

【表紙】

- 【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書
- 【提出先】 関東財務局長
- 【提出日】 平成25年5月24日
- 【発行者名】 中国南方アセット・マネジメント・リミテッド
(南方東英資産管理有限公司)
(CSOP Asset Management Limited)
- 【代表者の役職氏名】 丁晨
(Ding Chen)
最高経営責任者
(Chief Executive Officer)
- 【本店の所在の場所】 香港特別行政区 セントラル コノート・プレイス 8
ツォー・エクスチェンジ・スクエア スイート2802
(Suite 2802, Two Exchange Square
8 Connaught place, Central, Hong Kong)
- 【代理人の氏名又は名称】 弁護士 平川 修
- 【代理人の住所又は所在地】 東京都港区六本木一丁目6番1号 泉ガーデンタワー
アンダーソン・毛利・友常法律事務所
- 【事務連絡者氏名】 弁護士 新城 浩二
同 加藤 賢
同 長田 真理子
同 乙黒 亮祐
- 【連絡場所】 東京都港区六本木一丁目6番1号 泉ガーデンタワー
アンダーソン・毛利・友常法律事務所
- 【電話番号】 03(6888)1000
- 【届出の対象とした募集（売出）外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】
南方 FTSE 中国 A株50 ETF
(CSOP FTSE CHINA A50 ETF)
* 上記記載は、届出の対象とした募集有価証券信託受益証券の名称です。
- 【届出の対象とした募集（売出）外国投資信託受益証券の金額】
(1) 当初設定日(平成25年2月25日)
10億円を上限とします。
(2) 継続申込期間(平成25年2月26日から平成26年6月30日まで)
1000億円を上限とします。
* なお、継続申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。
* 上記記載は、届出の対象とした募集有価証券信託受益証券の金額です。
- 【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出したことにより、平成25年2月8日に提出した有価証券届出書の関係情報を新たな情報により訂正および追加するため、また記載事項のうち訂正すべき事項がありますのでこれを訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

なお、本訂正届出書の記載事項のうち外貨数字の円換算については、直近の為替レートを用いておりますので、訂正前の換算レートとは異なっております。本訂正届出書において別段の記載がある場合を除き、人民元の円貨換算は、平成25年4月11日付ブルームバーグ公表の人民元(CNH) - 日本円の終値(1人民元 = 約16.118円)によります(円未満の金額は四捨五入)。また、本訂正届出書において別段の記載がある場合を除き、香港ドルおよび米ドルのそれぞれの円貨換算は、平成25年4月11日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1香港ドル = 12.84円および1米ドル = 99.67円)によります(円未満の金額は四捨五入)。

2【訂正内容】

(注) 別段の記載がない限り、訂正箇所は、下線をもって示します。

第一部 証券情報

有価証券信託受益証券に関する証券情報

有価証券信託受益証券の発行の仕組み

受託者の情報

<訂正前>

(前略)

名称：日本マスタートラスト信託銀行株式会社

資本金の額：10,000,000,000円(平成23年3月31日現在)

(後略)

<訂正後>

(前略)

名称：日本マスタートラスト信託銀行株式会社

資本金の額：10,000,000,000円(平成24年7月26日現在)

(後略)

投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項

租税の取扱い

 個人の受益者に対する課税

<本受益権の売却時>

<訂正前>

(前略)

差損(譲渡損)については、確定申告により、上場株式等の譲渡益および上場株式等の配当等(申告分離課税を選択したものに限り、)と損益通算が可能です。

<訂正後>

(前略)

差損(譲渡損)については、確定申告により、上場株式等の譲渡益および上場株式等の配当等(申告分離課税を選択したものに限り、)と損益通算が可能です。なお、2016年1月1日以降においては、損益通算の対象が拡張され、上記の上場株式等の譲渡益および配当等に加え、特定公社債等の譲渡益および利子等も損益通算の対象に含まれます。

<償還金の受取時>

<訂正前>

(前略)

償還金の受取時の差損(譲渡損)については、確定申告により、上場株式等の譲渡益および上場株式等の配当等(申告分離課税を選択したものに限り、)と損益通算が可能です。また、償還金の受取時の差益(譲渡

益)については、上場株式等の譲渡損と損益通算が可能です。

< 訂正後 >

(前略)

償還金の受取時の差損(譲渡損)については、確定申告により、上場株式等の譲渡益および上場株式等の配当等(申告分離課税を選択したものに限り、)と損益通算が可能です。また、償還金の受取時の差益(譲渡益)については、上場株式等の譲渡損と損益通算が可能です。なお、2016年1月1日以降においては、損益通算の対象が拡張され、上記の上場株式等の譲渡益および配当等に加え、特定公社債等の譲渡益および利子等も損益通算の対象に含まれます。

(ii) 法人の受益者に対する課税

< 分配金の受領時 >

< 訂正前 >

本受益権に関して支払われる分配金は、「配当収入」の取扱いとなり、2013年12月31日までに当該法人受益者に支払われる分配金については10.147%(所得税7.147%および地方税3%)、2014年1月1日から2037年12月31日までについては20.315%(所得税15.315%および地方税5%)、2038年1月1日以降は20%(所得税15%および地方税5%)の源泉徴収税率に相当する金額の日本の所得税・住民税が源泉徴収されます。内国法人が引き受けた本受益権については、本信託の信託財産である本香港ETF受益証券について納付した所得税(外国所得税(もしあれば)を含みます。)は一定の方法により分配金に係る所得税の額から控除することができます。ただし、分配金が支払いの取扱者を通じて分配される場合には当該控除は適用されない可能性があります。

< 訂正後 >

本受益権に関して支払われる分配金は、「配当収入」の取扱いとなり、2013年12月31日までに当該法人受益者に支払われる分配金については7.147%(所得税7.147%)、2014年1月1日から2037年12月31日までについては15.315%(所得税15.315%)、2038年1月1日以降は15%(所得税15%)の源泉徴収税率に相当する金額の日本の所得税が源泉徴収されます。内国法人が引き受けた本受益権については、本信託の信託財産である本香港ETF受益証券について納付した所得税(外国所得税(もしあれば)を含みます。)は一定の方法により分配金に係る所得税の額から控除することができます。ただし、分配金が支払いの取扱者を通じて分配される場合には当該控除は適用されない可能性があります。

第二部 ファンド情報

第1 ファンドの状況

1 ファンドの性格

(1) ファンドの目的及び基本的性格

() ファンドの特色

< 訂正前 >

(前略)

当事者	アドバイザー	南方基金管理有限公司 (China Southern Fund Management Co. Limited)
-----	--------	--

(中略)

当事者	指定参加者	<p>ABN AMROクリアリング・ホンコン・リミテッド (ABN AMRO Clearing Hong Kong Limited) 招商証券(香港)有限公司 (China Merchants Securities (HK) Co., Limited) シティグループ・グローバル・マーケット・アジア・ リミテッド (Citigroup Global Markets Asia Limited) UBSセキュリティーズ・ホンコン・リミテッド (UBS Securities Hong Kong Limited) クレディ・スイス・セキュリティーズ(ホンコン)リミ テッド (Credit Suisse Securities (Hong Kong) Limited) ドイチェ・セキュリティーズ・アジア・リミテッド (Deutsche Securities Asia Limited) ゴールドマン・サックス(アジア)セキュリティーズ・ リミテッド (Goldman Sachs (Asia) Securities Limited) 海通国際証券有限公司 (Haitong International Securities Company Limited) ジェー・ピー・モルガン・ブローキング(ホンコン)リ ミテッド (J.P.Morgan Broking (Hong Kong) Limited) メリルリンチ・ファー・イースト・リミテッド (Merrill Lynch Far East Limited) ノムラ・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド (Nomura Securities (Hong Kong) Limited) 東英亜州証券有限公司 (Oriental Patron Securities Limited) スタンダード・チャータード・バンク(ホンコン)リミ テッド (Standard Chartered Bank (Hong Kong) Limited) 香港上海?豊銀行有限公司 * 最新のリストについては、下記の資産運用会社の ウェブサイトをご参照下さい。</p>
-----	-------	---

マーケットメイカー	<p>人民元カウンター：</p> <p>シティグループ・グローバル・マーケッツ・アジア・リミテッド</p> <p>UBSセキュリティーズ・ホンコン・リミテッド</p> <p>クレディ・スイス・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド</p> <p>ブルーフィンHKリミテッド (Bluefin HK Limited)</p> <p>招商証券(香港)有限公司</p> <p>ドイチェ・セキュリティーズ・アジア・リミテッド</p> <p>ノムラ・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド</p> <p>オプティバー・トレーディング・ホンコン・リミテッド (Optiver Trading Hong Kong Limited)</p> <p>香港ドルカウンター^{##}：</p> <p>ブルーフィンHKリミテッド</p> <p>クレディ・スイス・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド</p> <p>ノムラ・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド</p> <p>オプティバー・トレーディング・ホンコン・リミテッド</p> <p>UBSセキュリティーズ・ホンコン・リミテッド</p> <p>ドイチェ・セキュリティーズ・アジア・リミテッド</p>
-----------	---

^{##} 香港ドルカウンターにおける取引開始日(2012年11月8日)より香港ドルカウンターに係るマーケットメイカーとして行ないます。

(後略)

< 訂正後 >

(前略)

当事者	アドバイザー	南方基金管理有限公司 (China Southern <u>Asset</u> Management Co. Limited)
-----	--------	--

(中略)

当事者	指定参加者	<p>ABN AMROクリアリング・ホンコン・リミテッド (ABN AMRO Clearing Hong Kong Limited)</p> <p>招商証券(香港)有限公司 (China Merchants Securities (HK) Co., Limited)</p> <p>シティグループ・グローバル・マーケット・アジア・リミテッド (Citigroup Global Markets Asia Limited)</p> <p>UBSセキュリティーズ・ホンコン・リミテッド (UBS Securities Hong Kong Limited)</p> <p>クレディ・スイス・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド (Credit Suisse Securities (Hong Kong) Limited)</p> <p>ドイチェ・セキュリティーズ・アジア・リミテッド (Deutsche Securities Asia Limited)</p> <p>ゴールドマン・サックス(アジア)セキュリティーズ・リミテッド (Goldman Sachs (Asia) Securities Limited)</p> <p><u>国泰君安証券(香港)有限公司</u> (<u>Guotai Junan Securities (Hong Kong) Limited</u>)</p> <p>海通国際証券有限公司 (Haitong International Securities Company Limited)</p> <p>ジェー・ピー・モルガン・ブローキング(ホンコン)リミテッド (J.P.Morgan Broking (Hong Kong) Limited)</p> <p>メリルリンチ・ファー・イースト・リミテッド (Merrill Lynch Far East Limited)</p> <p>ノムラ・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド (Nomura Securities (Hong Kong) Limited)</p> <p>東英亜州証券有限公司 (Oriental Patron Securities Limited)</p> <p>スタンダード・チャータード・バンク(ホンコン)リミテッド (Standard Chartered Bank (Hong Kong) Limited)</p> <p>香港上海?豊銀行有限公司</p> <p>* 最新のリストについては、下記の資産運用会社のウェブサイトをご参照下さい。</p>
-----	-------	---

マーケットメイカー	<p>人民元カウンター：</p> <p>シティグループ・グローバル・マーケッツ・アジア・リミテッド</p> <p>UBSセキュリティーズ・ホンコン・リミテッド</p> <p>クレディ・スイス・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド</p> <p>ブルーフィンHKリミテッド (Bluefin HK Limited)</p> <p>招商証券(香港)有限公司</p> <p>中信証券經紀(香港)有限公司 (CITIC Securities Brokerage (HK) Limited)</p> <p>ドイチェ・セキュリティーズ・アジア・リミテッド</p> <p>IMCアジア・パシフィック・リミテッド (IMC Asia Pacific Limited)</p> <p>ノムラ・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド</p> <p>オプティバー・トレーディング・ホンコン・リミテッド (Optiver Trading Hong Kong Limited)</p> <p>スタンダード・チャータード・バンク(ホンコン)リミテッド</p> <p>香港ドルカウンター：</p> <p>ブルーフィンHKリミテッド</p> <p>クレディ・スイス・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド</p> <p>IMCアジア・パシフィック・リミテッド</p> <p>ノムラ・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド</p> <p>オプティバー・トレーディング・ホンコン・リミテッド</p> <p>スタンダード・チャータード・バンク(ホンコン)リミテッド</p> <p>UBSセキュリティーズ・ホンコン・リミテッド</p> <p>ドイチェ・セキュリティーズ・アジア・リミテッド</p>
-----------	---

(後略)

(3) ファンドの仕組み

() 管理会社及びファンドの関係法人の名称、ファンドの運営上の役割および契約等の概要

<訂正前>

(前略)

南方基金管理有限公司 (China Southern Fund Management Co. Limited)	アドバイザー	「第三部 第2 2(2)アドバイザー」をご参照下さい。
--	--------	-----------------------------

(後略)

<訂正後>

(前略)

(記載追加)

南方基金管理有限公司 (China Southern Asset Management Co. Limited)	アドバイザー	「第三部 第2 2(2)アドバイザー」をご参照下さい。
---	--------	-----------------------------

(中略)

(記載追加)

国泰君安証券(香港)有限公司 (Guotai Junan Securities (Hong Kong) Limited)	指定参加者	同上です。
UBSセキュリティーズ・ホンコン・リミテッド (UBS Securities Hong Kong Limited)		同上です。

(中略)

(記載追加)

招商証券(香港)有限公司 (China Merchants Securities (HK) Co., Limited)	人民元カウンターに係るマーケットメイカー	同上です。
中信証券經紀(香港)有限公司 (CITIC Securities Brokerage (HK) Limited)		同上です。
IMCアジア・パシフィック・リミテッド (IMC Asia Pacific Limited)		同上です。
スタンダード・チャータード・バンク(ホンコン)リミテッド (Standard Chartered Bank (Hong Kong) Limited)		同上です。

(中略)

(記載追加)

IMCアジア・パシフィック・リミテッド (IMC Asia Pacific Limited)	香港ドルカウンターに係るマーケットメイカー	同上です。
スタンダード・チャータード・バンク(ホンコン)リミテッド (Standard Chartered Bank (Hong Kong) Limited)		同上です。

(後略)

() 管理会社の概要

< 訂正前 >

(C) 資本金の額(2012年12月20日現在)
200,000,000香港ドル

< 訂正後 >

(C) 資本金の額(2013年4月8日現在)
240,000,000香港ドル

< 訂正前 >

(E) 大株主の状況(2012年1月31日現在)

名称	住所	所有株式数	比率
南方基金管理有限公司 (China Southern Fund Management Company Limited)	中国 郵便番号518048深?市福田中心区福華 一路6号 免税商務大廈33階	140,000,000	<u>70%</u>
OPフィナンシャル・インベ ストメント・リミテッド (OP Financial Investment Limited)	ケイマン諸島、グランド・ケイマン、ジョージ タウン、サウス・チャーチ・ストリート、ウグ ランド・ハウス、私書箱309FT号	60,000,000	<u>30%</u>

< 訂正後 >

(E) 大株主の状況(2013年4月8日現在)

名称	住所	所有株式数	比率
南方基金管理有限公司 (China Southern Asset Management Company Limited)	中国 郵便番号518048深?市福田中心区福華一路6号 免税商務大厦33階	140,000,000	58.33%
OPフィナンシャル・インベストメント・リミテッド (OP Financial Investment Limited)	ケイマン諸島、グランド・ケイマン、ジョージタウン、サウス・チャーチ・ストリート、ウグランド・ハウス、私書箱309FT号	60,000,000	25%
丁晨 (Ding Chen)	中国 深?市福田区彩田路彩田北路翡翠名園9座602室	17,333,333	7.22%
高良玉 (Gao Liangyu)	中国 深?市福田区深南大道4009号7座	22,666,667	9.45%

2 投資方針

(2) 投資対象

参照指標

< 訂正前 >

(前略)

参照指標は2003年12月13日に導入されました。2012年10月31日現在、時価総額は2兆1,255億37百万人民元です。

< 訂正後 >

(前略)

参照指標は2003年12月13日に導入されました。2013年4月30日現在、時価総額は2兆1,480億5,200万人民元です。

参照指標の算出方式

< 訂正前 >

(前略)

() 浮動株：構成銘柄は、浮動株について調整され、一般投資の対象となり得る株式資本がどの程度であるかに応じて調整されます。これにより市場の全体像を最も正確かつ中立的に反映し、投資家に提示されている正確な投資機会が考慮されることとなります。FTSEは調整バンドを設けて浮動株制限を行っています。正確に全体像を反映するために感応度が大きく出る必要のある浮動株比率の低い部分についてはバンドを狭く設定し、高い部分についてはバンドを広く設定しています。かかる方式により重要なコーポレート・アクションが発生しない限り大企業の組入れ比率が変動しないようになります。このプロセスにより厳密な浮動株手法に伴う頻繁な取引の入れ替えを投資家に強いることなく、ある会社の投資適格性が正確に反映されることとなります。

< 訂正後 >

(前略)

() **浮動株**：構成銘柄は、浮動株調整がされ、一般投資の対象となり得る株式資本の流通量に応じて組入れ比率が調整されます。浮動株調整は、外部の投資家が自由に購入することができない、流通が制限された株式の保有状況(例えば、政府および他の会社、取締役による戦略的投資や他の主要投資家による保有など)に応じて指標における各会社の組入れ比率を低下させることにより、需給の不均衡の解消を図るものです。これにより市場の全体像を最も正確かつ中立的に反映し、投資家に提示されている正確な投資機会が考慮されることとなります。これまでは浮動株調整は調整比率帯を適用して行ってきましたが、2013年3月18日からは実際の浮動株比率(1%未満の端数は最も近い整数値に切上げ)が適用されます。ただし、実際の浮動株比率が、当該構成銘柄の従来の調整比率帯の上下3%以内である場合は除きます。浮動株比率の変更は、コーポレートアクションが発生した際に、また、四半期ごとの見直し時に端数切上げ後の浮動株比率が現在の端数切上げ後の浮動株比率と比べて3%超上昇または低下する際に行われます。この方式を導入することにより、構成銘柄の浮動株比率は、市場において入手可能な主要株主に関する情報に基づき、より正確に算出されるようになります。

参照指標のインデックス構成銘柄

< 訂正前 >

2012年10月31日現在、参照指標の上位10の構成銘柄は以下のとおりであり、参照指標の約48.79パーセントを占めていました。

順位	銘柄	組入れ比率(%)
1	平安保険(Ping An Insurance)	8.74
2	招商銀行(China Merchants Bank)	6.29
3	上海浦東発展銀行(Shanghai Pudong Development Bank)	4.94
4	貴州茅台(Kweichow Moutai)	4.83
5	中国民生銀行(China Minsheng Bank)	4.80
6	興業銀行(Industrial Bank)	4.73
7	交通銀行(Bank of Communications)	3.90
8	中国萬科(China Vanke)	3.79
9	中信証券(Citic Securities)	3.78
10	五粮液宜賓(Wuliangye Yibin)	3.00

<訂正後>

2013年4月30日現在、参照指標の上位10の構成銘柄は以下のとおりであり、参照指標の約46.48パーセントを占めていました。

順位	銘柄	組入れ比率(%)
1	平安保険(Ping An Insurance)	7.36
2	中国民生銀行(China Minsheng Banking)	5.78
3	招商銀行(China Merchants Bank)	5.50
4	上海浦東發展銀行(Shanghai Pudong Development Bank)	5.41
5	興業銀行(Industrial Bank)	5.15
6	中国萬科(China Vanke)	4.27
7	交通銀行(Bank of Communications)	3.64
8	中信証券(Citic Securities)	3.30
9	海通証券(Haitong Securities)	3.03
10	貴州茅台(Kweichow Moutai)	3.03

参照指標の構成銘柄の最新のリストおよび参照指標に関する追加情報は、FTSEのウェブサイト(http://www.ftse.com/Indices/FTSE_China_Index_Series/Constituents.jsp)において入手可能です。

FTSE中国Aインデックス・シリーズ 適格証券

<訂正前>

(前略)

- (7) 株式保有者がロックイン条項に服している場合のすべての株式(当該条項の継続中)。
- (8) 公表された戦略的理由により保有されている株式(共同行動をとる複数の保有者による株式保有を含みます。)
- (9) 継続中の契約上の合意(例えばスワップ)の対象となっている株式(通常、制限されているものとして取り扱われます。)
- (10) A株式改革後に転換しなかった会社に保有されている譲渡不能または取引不能の株式。

(B) 以下は浮動株とはみなされません。

- (1) ポートフォリオ保有(年金および保険基金など)*
- (2) 株式事務受託者による保有(規則4.4.1条に定義される浮動株制限に該当する場合を除きます。)
- (3) 投資会社による保有*
- (4) ETF

*ある単一ポートフォリオの保有比率が30%以上の場合、同保有は戦略的とみなされ、したがって制限されます。当該株式は保有比率が27%を下回るまで引続き制限されたままです。

(C) 浮動株制限は利用可能な公表されている情報を用いて算出されます。インデックスの構成銘柄の当初の調整比率には以下のバンドが適用されます。

- (1) 浮動株比率が15%以下 = 下記(D)参照
- (2) 浮動株比率が15%超20%以下 = 20%
- (3) 浮動株比率が20%超30%以下 = 30%
- (4) 浮動株比率が30%超40%以下 = 40%
- (5) 浮動株比率が40%超50%以下 = 50%
- (6) 浮動株比率が50%超75%以下 = 75%
- (7) 浮動株比率が75%超 = 100%

(D) 浮動株比率が15%以下の会社

会社	浮動株比率のバンド	市場規模の要件
----	-----------	---------

インデックスの新規構成銘柄	3%超15%以下	時価総額が170億人民元超
インデックスの既存構成銘柄	3%超15%以下	時価総額が100億人民元超
インデックスの既存構成銘柄	3%以下は除外される [#]	-

[#] 下記D(3)参照

- (1) 実際の浮動株比率が3%超15%以下の会社は、時価総額が170億人民元を上回る場合には、参照指標への組入れに適格です。
- (2) 実際の浮動株比率が3%超15%以下の構成銘柄の会社は、時価総額が100億人民元を上回る場合には、引続き参照指標にとどまります。
- (3) 実際の浮動株比率が3%未満の構成銘柄の会社は、委員会がインデックス・ルールへの例外を決定しない限り参照指標から削除されます。委員会がインデックス・ルールへの例外を決定する場合には、事前に通知が行われます。
- (4) 各株主の保有状況が浮動株のバンド区分に影響を与えるため、入手可能なすべての公開情報が慎重にチェックされ、制限されるか制限のない浮動株かのいずれかに区分されます。これらの構成銘柄の投資可能性要素は、浮動株比率の実数値を最も近い整数値に切り上げて設定されます。会社は、グランド・ルールに規定されるその他の適格性基準を満たさなければなりません。

(E) 会社の株式が部分発行か、または全く発行されていないが、払込請求期日が既に決定され、かつそれが既知の場合、時価総額算出上、時価はかかる払込請求を含むように調整されます(すなわち全額払込済価格)。

(F) 「特別扱い」(すなわち異常な財務状態を示す株式)の指定を受けた株式は、参照指標への組入れに適格です。

<訂正後>

(前略)

- (7) 株式保有者がロックイン条項に服している場合のすべての株式(当該条項の継続中)。^{*}
- (8) 公表された戦略的理由により保有されている株式(共同行動をとる複数の保有者による株式保有を含みます。)
- (9) 継続中の契約上の合意(例えばスワップ)の対象となっている株式(通常、制限されているものとして取り扱われます。)
- (10) A株式改革後に転換しなかった会社に保有されている譲渡不能の株式。
- (11) ロックインの対象となっている取引不能のA株式(ロックインが解除され、当該株式が取引所において自由に取引可能になるまで)。

* ロックインの解除に伴う浮動株比率の変更は、次回の四半期ごとの見直し時に実施されますが、ロックイン解除日から指標の見直しが行われる日までの間に20営業日以上あることを前提とします。

(B) 以下は制限対象の浮動株とはみなされません。

- (1) ポートフォリオ保有(年金および保険基金など)^{**}
- (2) 株式事務受託者による保有(規則4.4.1条に定義される浮動株制限に該当する場合を除きます。)
- (3) 投資会社による保有^{**}
- (4) ETF

** ある単一ポートフォリオの保有比率が30%以上の場合、同保有は戦略的とみなされ、したがって制限されます。当該株式は保有比率が27%を下回るまで引続き制限されたままです。

(C) (1) 浮動株調整

浮動株制限は利用可能な公表されている情報を用いて算出されます。浮動株比率が3%を上回る、参照指標に組み入れられた会社の株式については、実際の浮動株比率は、最も近い整数値に切り上げられます。浮動株比率が3%以下の会社は、参照指標への組入れに不適格です。

(2) 浮動株比率の変更基準

当初の浮動株制限の適用後の各構成銘柄の浮動株比率の変更は、端数切上げ後の浮動株比率が当該時点の端数切上げ後の浮動株比率と比べて3%超上昇または低下する場合に限り行われます。ある会社の実際の浮動株比率が99%を超える場合は、この3%基準は適用されず、100%に切り上げられます。

浮動株比率が15%以下の構成銘柄については、上記の3%基準は適用されません。

(D) 浮動株比率が15%以下の会社の取扱い

浮動株比率が15%以下の会社

会社	浮動株比率	市場規模の要件
インデックスの新規構成銘柄	3%超15%以下	時価総額が170億人民元超
インデックスの既存構成銘柄	3%超15%以下	時価総額が100億人民元超
インデックスの既存構成銘柄	3%以下は除外される ^{***}	-

^{***} 下記D(3)参照

(1) 実際の浮動株比率が3%超15%以下の会社は、時価総額が170億人民元を上回る場合には、参照指標への組入れに適格です。

(2) 実際の浮動株比率が3%超15%以下の構成銘柄の会社は、時価総額が100億人民元を上回る場合には、引続き参照指標にとどまります。

(3) 実際の浮動株比率が3%未満の構成銘柄の会社は、委員会がインデックス・ルールへの例外を決定しない限り参照指標から削除されます。委員会がインデックス・ルールへの例外を決定する場合には、事前に通知が行われます。

(4) 各株主の保有状況が浮動株比率に影響を与えるため、入手可能なすべての公開情報が慎重にチェックされ、制限されるか制限のない浮動株かのいずれかに区分されます。これらの構成銘柄の投資可能性要素は、浮動株比率の実数値を最も近い整数値に切り上げて設定されます。会社は、グランド・ルールに規定されるその他の適格性基準を満たさなければなりません。

(E) 会社の株式が部分発行か、または全く発行されていないが、払込請求期日が既に決定され、かつそれが既知の場合、時価総額算出上、時価はかかる払込請求を含むように調整されます(すなわち全額払込済価格)。

(F) 「特別扱い」(すなわち異常な財務状態を示す株式)の指定を受けた株式は、参照指標への組入れに不適格です。

人民元適格外国機関投資家(RQFII)

<訂正前>

(前略)

本香港ETFは、資産運用会社のRQFIIの割当枠を通して中国国内で発行された有価証券に対するエクスポージャーを取得します。資産運用会社は中国におけるRQFIIの地位を取得し、現在本香港ETFのために150億人民元のRQFII割当枠を付与されています。資産運用会社が本香港ETFのために当該RQFII割当枠を全額利用した場合には、適用ある要件に従って、RQFII割当枠の増加を申請することができます。他方、資産運用会社は取得したRQFII割当枠を積極的に管理し、適切と考える場合には設定申込に制限を加える場合があります。資産運用会社が適切と考える場合には、資産運用会社は指定参加者に対して電子メールまたは電話で当該RQFII割当枠の相当部分が利用された時に通知します。

(後略)

<訂正後>

（前略）

本香港ETFは、資産運用会社のRQFIIの割当枠を通して中国国内で発行された有価証券に対するエクスポージャーを取得します。資産運用会社は中国におけるRQFIIの地位を取得し、現在本香港ETFのために170億人民元のRQFII割当枠を付与されています。資産運用会社が本香港ETFのために当該RQFII割当枠を全額利用した場合には、適用ある要件に従って、RQFII割当枠の増加を申請することができます。他方、資産運用会社は取得したRQFII割当枠を積極的に管理し、適切と考える場合には設定申込に制限を加える場合があります。資産運用会社が適切と考える場合には、資産運用会社は指定参加者に対して電子メールまたは電話で当該RQFII割当枠の相当部分が利用された時に通知します。

（後略）

中国A株式市場

A株式市場と香港市場の相違に対処するために資産運用会社が採用した諸施策

<訂正前>

（前略）

(c) 値幅制限：あるインデックス構成銘柄が「値幅制限」に届いた場合、資産運用会社は当該銘柄の売買を妨げられます。このようなことがある特定の日に生じた場合、資産運用会社は当該株式をそれに続く5取引日において必要に応じて売買を続行します。しかしながら値幅制限のために資産運用会社が当初取引日後5取引日目においても依然として当該インデックス構成銘柄を売買できない場合には、資産運用会社は当該インデックス構成銘柄を直近の終値で決済し、本香港ETFは当該インデックス構成銘柄の取引が再開され次第当該取引の埋め合わせをします。資産運用会社はかかる状況における本香港ETFへの影響は平均すれば重要ではないと考えます。

<訂正後>

（前略）

(c) 値幅制限：あるインデックス構成銘柄が「値幅制限」に届いた場合、資産運用会社は当該銘柄の売買を妨げられます。このようなことがある特定の日に生じた場合、資産運用会社は当該株式をそれに続く2取引日において必要に応じて売買を続行します。しかしながら値幅制限のために資産運用会社が当初取引日後2取引日目においても依然として当該インデックス構成銘柄を売買できない場合には、資産運用会社は当該インデックス構成銘柄を直近の終値で決済し、本香港ETFは当該インデックス構成銘柄の取引が再開され次第当該取引の埋め合わせをします。

3 投資リスク

(1) リスク要因

RQFII制度に関連するリスク

RQFIIリスク

<訂正前>

本香港ETFはRQFIIではありませんが、RQFIIのRQFII割当枠を直接使い、中国A株式およびその他の許容投資へのアクセスを確保することができます。本香港ETFは、資産運用会社のRQFIIの地位を経由して適格有価証券投資に対して直接に投資を行なうことができます。本書日現在、RQFIIとして資産運用会社が本香港ETFに関連して取得したRQFII割当枠は150億人民元で、このすべてが本香港ETFに割当てられる見込みです。

（中略）

RQFII割当枠はRQFIIに総枠で付与されますが、150億人民元の金額は本香港ETFに特定されて付与されています。RQFII規制のもとでの規則および制限は、RQFIIに全体として総体的に適用され、単に本香港ETFによる投資に適用されるわけではありません。RQFII措置は、RQFIIが割当枠を付与されてから1年以内に当該RQFII割当枠を事実上使用できない場合には、当該割当枠の規模はSAFEにより減額または取消される場合がある旨を規定しています。SAFEがRQFII割当枠を減額した場合、本香港ETFの投資戦略を効果的に追求する資産運用会社の能力に影響を与える可能性があります。他方、SAFEはRQFIIまたは中国保管会社がRQFII措置の規定に違反した場合、規制上の制裁措置を課す権限を付与されています。違反があればRQFII割当枠の取消またはその他規制上の制裁措置の結果を招く可能性があり、また本香港ETFによる投資に配分されたRQFII割当枠の部分に悪影響を与える可能性があります。

（後略）

<訂正後>

本香港ETFはRQFIIではありませんが、RQFIIのRQFII割当枠を直接使い、中国A株式およびその他の許容投資へのアクセスを確保することができます。本香港ETFは、資産運用会社のRQFIIの地位を経由して適格有価証券投資に対して直接に投資を行なうことができます。本書日現在、RQFIIとして資産運用会社が本香港ETFに関連して取得したRQFII割当枠は170億人民元で、このすべてが本香港ETFに割当てられる見込みです。

（中略）

RQFII割当枠はRQFIIに総枠で付与されますが、170億人民元の金額は本香港ETFに特定されて付与されています。RQFII規制のもとでの規則および制限は、RQFIIに全体として総体的に適用され、単に本香港ETFによる投資に適用されるわけではありません。RQFII措置は、RQFIIが割当枠を付与されてから1年以内に当該RQFII割当枠を事実上使用できない場合には、当該割当枠の規模はSAFEにより減額または取消される場合がある旨を規定しています。SAFEがRQFII割当枠を減額した場合、本香港ETFの投資戦略を効果的に追求する資産運用会社の能力に影響を与える可能性があります。他方、SAFEはRQFIIまたは中国保管会社がRQFII措置の規定に違反した場合、規制上の制裁措置を課す権限を付与されています。違反があればRQFII割当枠の取消またはその他規制上の制裁措置の結果を招く可能性があり、また本香港ETFによる投資に配分されたRQFII割当枠の部分に悪影響を与える可能性があります。

（後略）

5 運用状況

本項を以下のとおり更新または追加します。

本香港ETFの運用状況は、以下のとおりです。

(1) 投資状況

(2013年4月8日現在)

資産の種類	国名	時価合計 人民元	投資比率(%)
株式	中国	16,182,340,032.35 (260,826,956,641円)	100.92
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		- 146,747,116.75 (- 2,365,270,028円)	- 0.92
合計(純資産)		16,035,592,915.60 (258,461,686,614円)	100

(注) 投資比率とは、本香港ETFの純資産に対する当該資産の時価比率をいいます。以下同じです。

(2) 投資資産 投資有価証券の主要銘柄

(2013年4月8日現在)

順位	銘柄	発行地	種類	数量	業種 (株式の場合)	金利(%) / 償還期限 (債券の場合)	帳簿価額		時価 (人民元)		投資 比率 (%)
							単価	合計金額	単価	合計金額	
1	平安保険 (Ping An Insurance (Group) Company Of China)	中国	株式	29,781,091	金融	該当なし	該当なし	該当なし	40	1,191,243,640	7.34
2	招商銀行 (China Merchants Bank)	中国	株式	72,926,101	金融	該当なし	該当なし	該当なし	12.61	919,598,133.6	5.67
3	民生銀行 (China Minsheng Banking)	中国	株式	94,821,201	金融	該当なし	該当なし	該当なし	9.59	909,335,317.6	5.61
4	上海浦東發展銀行 (Shanghai Pudong Development Bank)	中国	株式	88,095,195	金融	該当なし	該当なし	該当なし	9.92	873,904,334.4	5.39
5	興業銀行 (Industrial Bank)	中国	株式	45,703,627	金融	該当なし	該当なし	該当なし	17.26	788,844,602	4.86
6	中国萬科 (China Vanke)	中国	株式	62,407,528	金融	該当なし	該当なし	該当なし	10.98	685,234,657.4	4.22
7	交通銀行 (Bank of Communications)	中国	株式	126,523,054	金融	該当なし	該当なし	該当なし	4.68	592,127,892.7	3.65
8	中信証券 (Citic Securities)	中国	株式	42,777,247	金融	該当なし	該当なし	該当なし	11.9	509,049,239.3	3.14
9	中国工商銀行 (Industrial and Commercial Bank of China)	中国	株式	117,958,097	金融	該当なし	該当なし	該当なし	4.07	480,089,454.8	2.96
10	貴州茅台 (Kweichow Moutai)	中国	株式	2,801,627	生活消費財	該当なし	該当なし	該当なし	164.32	460,363,348.6	2.84
11	格力電器 (Gree Electric Appliances)	中国	株式	15,783,696	一般消費財	該当なし	該当なし	該当なし	28.95	456,937,999.2	2.82
12	海通証券 (Haitong Securities)	中国	株式	45,567,986	金融	該当なし	該当なし	該当なし	9.93	452,490,101	2.79
13	農業銀行 (Agricultural Bank of China)	中国	株式	154,304,632	金融	該当なし	該当なし	該当なし	2.71	418,165,552.7	2.58
14	平安銀行 (Ping An Bank)	中国	株式	19,203,250	金融	該当なし	該当なし	該当なし	19.93	382,720,772.5	2.36
15	中国太保 (China Pacific Insurance Group)	中国	株式	18,886,070	金融	該当なし	該当なし	該当なし	18.53	349,958,877.1	2.16
16	保利地産 (Poly Real Estate Group)	中国	株式	29,965,131	金融	該当なし	該当なし	該当なし	11.59	347,295,868.3	2.14
17	中国建設銀行 (China Construction Bank)	中国	株式	72,190,155	金融	該当なし	該当なし	該当なし	4.67	337,128,023.9	2.08
18	大秦鐵路 (Daqin Railway)	中国	株式	44,359,055	工業	該当なし	該当なし	該当なし	7.35	326,039,054.3	2.01
19	中国建筑 (China State Construction Engineering)	中国	株式	89,956,686	工業	該当なし	該当なし	該当なし	3.38	304,053,598.7	1.87
20	北京銀行 (Bank of Beijing)	中国	株式	34,304,090	金融	該当なし	該当なし	該当なし	8.64	296,387,337.6	1.83
21	中国神華能源 (China Shenhua Energy)	中国	株式	13,598,497	エネルギー	該当なし	該当なし	該当なし	21.58	293,455,565.3	1.81

22	中連重科 (Zoomlion Heavy Industry Science and Technology)	中国	株式	35,285,002	工業	該当なし	該当なし	該当なし	8.18	288,631,316.4	1.78
23	五糧液宜賓 (Wuliangye Yibin)	中国	株式	13,089,735	生活消費財	該当なし	該当なし	該当なし	21.76	284,832,633.6	1.76
24	長江電力 (China Yangtze Power)	中国	株式	37,106,991	公益事業	該当なし	該当なし	該当なし	7.28	270,138,894.5	1.67
25	中国石化 (China Petroleum & Chemical)	中国	株式	36,691,298	エネルギー	該当なし	該当なし	該当なし	7.2	264,177,345.6	1.63
26	中国石油天然気 (PetroChina)	中国	株式	30,345,688	エネルギー	該当なし	該当なし	該当なし	8.61	261,276,373.7	1.61
27	上汽集団 (SAIC Motor)	中国	株式	17,356,895	一般消費財	該当なし	該当なし	該当なし	14.73	255,667,063.4	1.58
28	包鋼稀土 (Inner Mongolia Baotou Steel Rare-Earth Hi-Tech)	中国	株式	9,078,197	素材	該当なし	該当なし	該当なし	28.04	254,552,643.9	1.57
29	三一重工 (Sany Heavy Industry)	中国	株式	25,047,175	工業	該当なし	該当なし	該当なし	10.02	250,972,693.5	1.55
30	中国連通 (China United Network Communications)	中国	株式	63,559,142	電気通信サービス	該当なし	該当なし	該当なし	3.61	229,448,502.6	1.41

主要銘柄の種類別および業種別の投資比率

(2013年4月8日現在)

種類別および業種別		投資比率(%)
株式	金融	65.88
	工業	9.42
	素材	4.65
	生活消費財	5.05
	エネルギー	6.37
	一般消費財	4.85
	公益事業	2.12
	電気通信サービス	1.41
合計	99.75	

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

(3) 運用実績

純資産の推移

第1計算期間(2012年8月23日から2012年12月31日まで)の末日、2012年8月から2013年3月までの間の各月末日および本書の提出日の直近日の純資産総額および1口当たり純資産額の推移は、以下のとおりです。

	純資産総額		1口当たり純資産額	
	(人民元)	(円)	(人民元)	(円)
第1計算期間の末日 (2012年12月31日)	16,772,831,681.40	270,344,501,041	8.2890	134
2012年8月末日	4,895,072,652.54	78,898,781,014	7.1305	115
2012年9月末日	5,452,269,943.61	87,879,686,951	7.3630	119
2012年10月末日	6,796,126,310.85	109,539,963,878	7.2299	117
2012年11月末日	9,584,869,015.82	154,488,918,797	7.0270	113
2012年12月末日	16,772,831,681.40	270,344,501,041	8.2890	134
2013年1月末日	17,973,703,404.97	289,700,151,481	8.8475	143
2013年2月末日	17,660,757,142.18	284,656,083,618	8.6806	140
2013年3月末日	16,166,599,388.63	260,573,248,946	7.9462	128
2013年4月12日	16,010,996,199.71	258,065,236,747	7.8697	127

証券取引所における取引価格の推移

	香港取引所取引価格(1口当たり終値)	
	(人民元)	(円)
第1計算期間の末日 (2012年12月31日)	8.6000	139
2012年8月末日	7.1300	115
2012年9月末日	7.3800	119
2012年10月末日	7.3500	118
2012年11月末日	7.1900	116
2012年12月末日	8.6000	139
2013年1月末日	9.0500	146
2013年2月末日	8.8600	143
2013年3月末日	8.1100	131
2013年4月12日	7.9000	127

分配の推移

	人民元	円
第1計算期間	該当なし	該当なし

収益率の推移

期別	収益率(%) ^(注)
第1計算期間	13.39

(注) 収益率(%) = $100 \times (a - b) / b$

a = 上記期間の末日の本香港ETFの1口当たり純資産額(当該期間の分配金の合計額を加えた額)

b = 1口当たり当初発行価格

(4) 販売及び買戻しの実績

第1計算期間(2012年8月23日から2012年12月31日まで)中の販売および買戻しの実績ならびに当該計算期間末日現在の発行済口数は、以下のとおりです。

	販売口数(口)	買戻口数(口)	発行済口数(口)
第1計算期間	2,023,500,000	0	2,023,500,000

(注) 日本における販売および買戻しは行われておりません。

第3 ファンドの経理状況

本項を以下のとおり更新します。

1 財務諸表

(1) 本香港ETFの第1計算期間に係る日本文の財務書類は、香港における諸法令および一般に認められた会計原則に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものです(ただし、下記(3)および(4)で示す円換算額の記載を除きます。)。本香港ETFの原文の財務書類は、「特定有価証券の内容等に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(「財務諸表等規則」)第129条第5項但書の規定の適用を受けています。

(2) 本香港ETFの原文の財務書類は、香港において、独立監査人であるプライスウォーターハウスクーパース(PricewaterhouseCoopers)の監査を受けております。なお、プライスウォーターハウスクーパースは、公認会計士法第1条の3第7項に規定される外国監査法人等です。

(3) 本香港ETFの原文の財務書類は香港ドルで表示されています。財務書類の日本語訳には、財務諸表等規則第132条の規定に基づき、主要な計数についての円換算額を併記しています。日本円への換算は2013年4月11日現在における株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1香港ドル=12.84円)および同日付ブルームバーグ公表の人民元(CNH) - 日本円の終値(1人民元(CNH)=16.118円)を使用しております(円未満の金額は四捨五入)。なお、円換算額は単に読者の便宜のために表示されたものであり、香港ドルの額が上記のレートで円に換算されることを意味するものではありません。

(4) 円換算額の記載は本香港ETFの原文の財務書類には含まれておらず、上記(2)の監査の対象にもなっておりません。

[次へ](#)

CSOP FTSE中国A50 ETF（香港で設立されたアンブレラ・ユニット・トラスト「CSOP ETFシリーズ」のサブファンド）の受益者に対する独立監査人の会計監査報告書

財務諸表の監査報告

当監査法人は、本年次報告書の7ページから25ページに記載されているCSOP ETFシリーズ（「トラスト」）のサブファンドであるCSOP FTSE中国A50 ETF（「サブファンド」）の財務諸表の監査を実施した。財務諸表は、2012年8月23日（設定日）から2012年12月31日までの会計年度における財政状態計算書、包括利益計算書、受益者に帰属する純資産変動計算書、キャッシュフロー計算書、重要な会計方針の概略、およびその他の注釈から構成されている。

管理会社の財務諸表についての責任

サブファンドの受託会社および管理会社（総称して「管理者」）は、サブファンドの財務諸表を作成し、かかる財務諸表を香港公認会計士協会の発行する香港財務報告基準に従って申請かつ公正に開示する責任を負い、かかる財務諸表が2012年7月25日付け信託証券の開示条項、香港証券先物委員会が公表するユニット・トラストおよびミューチュアル・ファンド規約（以下「SFC規約」、別紙E参照）の開示要件に従い適切に作成されるよう保証する義務を負う。さらに管理者は、故意または過失を問わず、重大な虚偽記載のない財務諸表の作成のために必要と判断した内部統制の整備に責任を負う。

監査人の責任

監査人の責任は、監査に基づき財務諸表についての意見を述べることであり、本報告書は受益者のためにのみ作成されたもので、それ以外の目的を持たない。監査人は、本報告書の内容に関して、その他の者に対して責任を負うことも債務を引き受けることもない。

当監査人は、香港会計士協会が発行する香港監査基準に従って監査を実施した。かかる基準において、監査人は、倫理上の要件を遵守し、財務諸表に重大な虚偽記載がないことを合理的に確認するために監査を計画し、実施することを義務付けられる。

監査には、財務諸表に記載された金額および開示内容についての監査証拠を得るための手続きを実行することが含まれる。選択された手続きは、故意または過失を問わず、財務諸表に重大な虚偽記載が含まれるリスクの評価を含め、監査人の判断により決定される。これらのリスク評価にあたり、監査人はサブファンドの真正かつ公正な見解を示す財務諸表の作成に関連する内部統制を考慮に入れるが、これはサブファンドの内部統制の効率性について意見を表明するためではなく、その状況に適した監査手続きを計画することを目的としている。監査にはまた、採用されている会計方針が適正であるか、管理者による会計上の見積りが合理的か否かの評価、ならびに財務諸表の作成全般についての評価も含まれる。

当監査人が得た監査証拠は、監査意見の根拠として十分かつ適切であると考えられる。

監査意見

当監査人の見解では、本財務諸表は香港財務報告基準に従って、2012年8月23日（設置日）から2012年12月31日までの会計年度におけるサブファンドの財政状態および当会計年度のサブファンドの利益およびキャッシュフローについて真正かつ公正な概略を示している。

CSOP FTSE中国A50 ETF（香港で設立されたアンブレラ・ユニット・トラストCSOP ETFシリーズのサブ・ファンド）の受益者に対する独立監査人の会計監査報告書

強調事項

本財務諸表に対する注記3に記載のとおり、本財務諸表の承認日現在、中国A株の利益にかかる中国の課税は不確定要素であり、管理者は、課され得る税金費用および2012年12月31日現在のサブファンドの財務諸表に記載の税引当金の評価に際して重大な判断を下していることに留意されたい。当監査法人この事項に関して意見を述べる資格を有しない。

その他の法律および規制による開示要件についての報告

当監査人は、本財務諸表が信託証書の関連開示規定およびSFC規約の関連開示要件に従って適切に作成されていることをここに報告する。

プライスウォーターハウスクーパース
公認会計士

香港 2013年4月29日

[次へ](#)

**INDEPENDENT AUDITOR'S REPORT
TO THE UNITHOLDERS OF CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES, AN UMBRELLA UNIT TRUST ESTABLISHED IN HONG KONG)**

Report on the Financial Statements

We have audited the financial statements of CSOP FTSE China A50 ETF (the "Sub-Fund"), a sub-fund of CSOP ETF Series (the "Fund"), set out on pages 7 to 25, which comprise the statement of financial position as at 31 December 2012, and the statement of comprehensive income, statement of changes in net assets attributable to unitholders and statement of cash flows for the period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012, and a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

Management's Responsibility for the Financial Statements

The Trustee and the Manager (the "Management") of the Sub-Fund are responsible for the preparation of financial statements that give a true and fair view in accordance with Hong Kong Financial Reporting Standard issued by the Hong Kong Institute of Certified Public Accountants, and are responsible for ensuring that the financial statements have been properly prepared in accordance with the relevant disclosure provisions of the Trust Deed dated 25 July 2012 (the "Trust Deed"), and the relevant financial statements disclosure provisions specified in Appendix E of the Code on Unit Trusts and Mutual Funds established by the Securities and Futures Commission of Hong Kong (the "SFC Code"), and for such internal control as the Management determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Auditor's Responsibility

Our responsibility is to express an opinion on these financial statements based on our audit and to report our opinion solely to you, as a body, and for no other purpose. We do not assume responsibility towards or accept liability to any other person for the contents of this report.

We conducted our audit in accordance with Hong Kong Standards on Auditing issued by the Hong Kong Institute of Certified Public Accountants. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance about whether the financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the financial statements. The procedures selected depend on the auditor's judgment, including the assessment of the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the auditor considers internal control relevant to the Sub-Fund's preparation of financial statements that give a true and fair view in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Sub-Fund's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by the Management, as well as evaluating the overall presentation of the financial statements.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the financial statements give a true and fair view of the financial position of the Sub-Fund as at 31 December 2012, and of its financial performance and cash flows for the period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012 in accordance with Hong Kong Financial Reporting Standards.

**INDEPENDENT AUDITOR'S REPORT
TO THE UNITHOLDERS OF CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES, AN UMBRELLA UNIT TRUST ESTABLISHED IN HONG KONG)**

Emphasis of Matter

We draw attention to Note 3 to the financial statements which indicates that Management considers that the enforcement of PRC tax on gains on A-Shares is uncertain as at the date of approval of these financial statements and that Management has exercised significant judgment in their assessment of the potential tax charge and the related provision included in the Sub-Fund's financial statements as at 31 December 2012. Our opinion is not qualified in respect of this matter.

Report on Other Legal and Regulatory Disclosure Requirements

We report that the financial statements have been properly prepared in accordance with the relevant disclosure provisions of the Trust Deed and the relevant financial statements disclosure provisions specified in the SFC Code.



PricewaterhouseCoopers
Certified Public Accountants

Hong Kong, 29 April 2013

(1) 貸借対照表

財政状態計算書

2012年12月31日現在

	注記	2012年 人民元	2012年 日本円
資産			
流動資産			
投資	8(a)	16,939,960,824	273,038,288,561
中国証券登記結算有限責任公司（CSDCC）への預託準備金		2,800,000	45,130,400
未収利息		8,804	141,903
預金残高		69,801,044	1,125,053,227
資産合計	7(c)	<u>17,012,570,672</u>	<u>274,208,614,091</u>
負債			
流動負債			
参加ディーラーへの未払金		4,766,135	76,820,564
未払い管理報酬		11,752,600	189,428,407
当期税債務	7(a)	221,846,420	3,575,720,597
その他未払金	6	<u>1,373,836</u>	<u>22,143,489</u>
負債合計		<u>239,738,991</u>	<u>3,864,113,057</u>
資本			
受益者に帰属する純資産	4	<u>16,772,831,681</u>	<u>270,344,501,034</u>

7ページから27ページに記載した財務諸表は、2013年4月29日付けで受託会社および管理会社に承認され、次の代表者によって署名された。

代表

代表

2013年4月29日付けで受託会社および管理会社により承認済み

CSOP アセット・マネジメント・リミテッド

HSBCインスティテューショナル・トラスト・サービス
シズ（アジア）リミテッド

管理会社

受託会社

以下の注記は本財務諸表の一部を構成する。

包括利益計算書

2012年8月23日（設定日）から2012年12月31日までの期間

	注記	2012年8月23日（設置日）から2012年12月31日までの期間	
		人民元	日本円
収益			
配当収入		10,976,085	176,912,538
利息収入		529,397	8,532,821
投資純損益	5	2,090,145,951	33,688,972,438
その他の収益		11,304,938	182,212,991
当期利益		<u>2,112,956,371</u>	<u>34,056,630,788</u>
費用			
管理報酬	7(a)	(29,513,307)	(475,695,482)
受託報酬	7(b)	(2,871,690)	(46,285,899)
投資にかかる取引費用		(16,246,599)	(261,862,683)
監査報酬		(158,290)	(2,551,318)
証券保管および預金費用		(30,863)	(497,450)
その他営業費用		(156,123)	(2,516,391)
営業費用合計		<u>(48,976,872)</u>	<u>(789,409,223)</u>
営業利益		2,063,979,499	33,267,221,565
法人税費用	6	(222,996,968)	(3,594,265,130)
当期包括利益合計		<u>1,840,982,531</u>	<u>29,672,956,435</u>

以下の注記は本財務諸表の一部を構成する。

受益者に帰属する純資産変動計算書

2012年8月23日（設定日）から2012年12月31日までの期間

2012年8月23日（設置日）から2012年12月31日までの期間

人民元

日本円

受益者に帰属する純資産の期首残高

証券発行代金

14,931,849,150

240,671,544,599

14,931,849,150

240,671,544,599

当期包括利益

1,840,982,531

29,672,956,435

受益者に帰属する純資産の期末残高

16,772,831,681

270,344,501,034

以下の注記は本財務諸表の一部を構成する。

キャッシュフロー計算書

2012年8月23日(設定日)から2012年12月31日まで

2012年8月23日(設置日)から2012年12月31日までの期間

人民元

日本円

営業活動によるキャッシュフロー

有価証券の取得の支払額	(15,640,645,734)	(252,095,927,942)
受益証券発行代金	790,830,861	12,746,611,818
受取配当金	10,976,085	176,912,538
受取利息	520,593	8,390,918
その他受取金	16,071,073	259,033,555
管理報酬の支払額	(17,760,707)	(286,267,075)
取引費用の支払額	(16,246,599)	(261,862,683)
法人税支払額	(1,150,548)	(18,544,533)
その他営業費用の支払額	(1,843,130)	(29,707,569)
中国決済機関における預託準備金	(2,800,000)	(45,130,400)

営業活動によるネット・キャッシュフロー

(14,862,048,106) (239,546,491,373)

財務活動によるキャッシュフロー

受益証券発行代金	14,931,849,150	240,671,544,600
----------	----------------	-----------------

財務活動によるネット・キャッシュフロー

14,931,849,150 240,671,544,600

現金および現金同等物の増減純額

69,801,044 1,125,053,227

期首の現金および現金同等物

期末の現金および現金同等物

69,801,044 1,125,053,227

現金および現金同等物残高の内訳

銀行預金	69,801,044	1,125,053,227
------	------------	---------------

以下の注記は本財務諸表の一部を構成する。

財務諸表に対する注記

1. 一般情報

CSOP ETFシリーズ（以下「トラスト」）は、2012年7月25日付け信託証書（以下「信託証書」）に準拠したアンブレラ・ユニット・トラストであり、香港証券先物取引法の第104（1）条に従って香港証券先物取引委員会（以下「SFC」）の認可を受けている。信託証書の条項は香港法に準じている。トラストは、2012年8月23日付けでサブファンド「CSOP FTSE中国A50 ETF」（以下「サブファンド」）を設定した。2012年12月31日現在、トラストを構成するサブファンドは当サブファンドのみである。当サブファンドは香港証券取引所に上場しており、その設定日は2012年8月23日である。

サブファンドの管理会社はCSOP アセット・マネジメント・リミテッド（以下「管理会社」）、受託会社はHSBCインスティテューショナル・トラスト・サービシズ（アジア）リミテッド（以下「受託会社」）である。

サブファンドの投資目的は、ベンチマークとするFTSE中国A50インデックスのパフォーマンスに報酬・費用控除前で連動した運用成果をあげることであり、サブファンドの投資目的を実現するため、管理会社はサブファンドの資産のすべてまたは実質すべてを、ベンチマーク指数の構成銘柄にそのままの比重（比率）で直接投資することで、完全複製戦略のみを採用する。

中華人民共和国（以下「中国」）の現行の規制下で、外国人投資家は基本的に、中国証券監督管理委員会（以下「CSRC」）から適格外国機関投資家（以下「QFII」）または人民元適格外国機関投資家（以下「RQFII」）として認可され、かつ中国国家外為管理局（以下「SAFE」）から中国国内の証券市場への投資のために自由に交換可能な外貨（QFIIの場合）または人民元（RQFIIの場合）を中国に送金できる投資枠を割り当てられた特定の適格海外機関投資家を通じてのみ、中国国内の証券に投資することができる。

サブファンドは、管理会社のRQFII投資枠を経由して、中国国内の発行証券にエクスポージャーを取る。管理会社は、サブファンドの代理人として中国におけるRQFIIの地位を取得し、RQFII投資枠を割り当てられている。管理会社がサブファンドの代理人としてRQFII投資枠を上限まで使用した場合、管理会社は適用される要件を条件として、RQFII投資枠の上限引き上げを申請することができる。また、管理会社は取得したRQFII投資枠を積極的に管理して、適切と見なした場合には創出申請に制限を課すこともできる。

2. 主要な会計方針の概略

本財務諸表の作成にあたり採用した主要な会計方針の概略を示す。こうした方針は、別段の記載がない限り表示したすべての年度で一貫して採用している。

(a) 作成の基準

サブファンドの財務諸表は、香港公認会計士協会（以下「HKICPA」）発行の香港財務報告基準（以下「HKFRS」）に則って作成されている。本財務諸表は、取得原価ベースで作成され、「損益を通じて公正価値で測定する金融商品」として保有する金融資産および金融負債の再評価により調整されている。

財務諸表に対する注記（続き）

2. 主要な会計方針の概略（続き）

(a) 作成の基準（続き）

香港財務報告基準に準拠した財務諸表の作成には、一部重要な会計上の見積もりが必要になる。また同基準の下で、管理会社および受託会社（総称して「管理者」）はサブファンドの会計方針の採用プロセスにおいて一定の判断を下さなければならない。高度な判断や複雑性が伴う分野、または仮定および見積もりが連結財務諸表に重大な影響を及ぼす分野について詳しくは、注記3を参照されたい。

2012年1月1日以降に発効し、サブファンドが早期適用している基準

HKFRS13号「公正価値の測定」は、2013年1月1日以降に開始する年度に適用される基準で、当サブファンドはこれを早期適用している。これは、HKFRSにわたり使用されるべき公正価値の正確な定義、公正価値測定の単一の情報源、および開示基準を示すことで、一貫性の向上と簡略化を目指すものである。この要件は、公正価値会計の適用範囲を拡大するものではなく、HKFRSに含まれるその他の基準で公正価値会計の使用が求められているまたは許されている場合に、これをどう適用すべきかについてのガイドラインを示す。公正価値で測定される資産または負債に買呼値（ビッド価格）と売呼値（アスク価格）がある場合、同基準の下は、公正価値の測定においてビッド・アスク・スプレッドの範囲内で公正価値を最もよく表す価格を使用することを義務付ける一方、仲値による価格付けなど、市場参加者がビッド・アスク・スプレッドの範囲内で公正価値測定の実務上の便宜として使用するその他の価格付けの慣行の使用を許容している。同基準の採用にあたりサブファンドは、応募時および償還時の受益証券1口当たりの取引価額を算出するための入力値としてサブファンドの目論見書に定められているとおり、金融資産と金融負債の評価の入力値として直近の取引価格を使用している。直近の取引価格の利用は、業界の標準的な値付け慣行として認識されている。

公表済みだが、2012年1月1日に開始する会計年度には有効でなく、サブファンドでも早期適用していない新たな基準、修正および解釈

数々の新しい会計基準、基準および解釈に対する修正が2012年1月1日以降に開始する会計年度に適用されているが、本財務諸表の作成時点ではこれらを適用していない。以下に示すものを除いて、サブファンドの財務諸表に重大な影響を及ぼす新基準、修正または修正は存在しない。

HKFRS9号「金融商品」は、2015年1月1日以降に開始する会計年度に適用される、金融資産および金融負債の分類、測定および認識に対応した基準である。同基準は、金融商品の分類と測定に関するHKAS39号に取って代わるものである。HKFRS9号は、測定方法に応じて金融資産を2つの区分、すなわち「公正価値で測定される金融資産」と「償却原価で測定される金融資産」に分類することを義務付ける。この分類は当初認識時に決定される。またこうした分類は、金融商品の管理に関する事業モデルとその金融商品の契約上の資金フロー特性にも左右される。金融負債に関しては、HKAS39号の要件の大半が引き継がれる。主な変更点として、金融負債の測定方法を公正価値とする場合に、会計上の不一致が生じない限り、事業体のクレジット・リスクに起因する公正価値の変動部分を損益計算書ではなくその他包括利益に計上しなければならない。サブファンドは引き続き金融資産および金融負債を、損益を通じて公正価値で測定される金融商品に区分する予定であることから、同基準はサブファンドの財政状態や利益に重大な影響を及ぼさないと予想される。

財務諸表に対する注記（続き）

2. 主要な会計方針の概略（続き）

(a) 作成の基準（続き）

公表済みだが、2012年1月1日に開始する会計年度には有効でなく、サブファンドでも早期適用していない新たな基準、修正および解釈（続き）

HKFRS12号「他の企業に対する持分の開示」は、2013年1月1日以降に開始する会計年度に適用される基準であり、ジョイント・アレンジメント、関連会社、特別目的事業体およびその他非連結の事業体を含め、他の事業に対するあらゆる形態の持分の開示要件を定める。同基準はサブファンドの財政状態や利益に重大な影響を及ぼさないものと予想される。

この他に、まだ発効していないがサブファンドに重大な影響を与えると予想される新基準、解釈または既存の基準の修正はない。

(b) 投資証券

(i) 分類

サブファンドは投資証券を「損益を通じて公正価値で測定する金融資産」に分類している。これらの金融資産は、設定時に管理者によって「損益を通じて公正価値で測定する金融商品」に指定された。設定時に損益を通じて公正価値で測定する禁油商品に指定された金融資産は、サブファンドの明確な投資戦略に従って公正価値ベースで管理され、そのパフォーマンスは公正価値をもとに評価される。管理者は、サブファンドの方針に従い、関連する金融情報を考慮して、これらの金融資産を公正価値に基づき評価しなければならない。

(ii) 認識/認識の中止

投資証券の購入または売却は取引日ベースで認識される。投資からのキャッシュフローを受領する契約上の権利が失効した場合、またはサブファンドが当該証券保有に伴うリスクとリターンを実質的にすべて譲渡した場合、当該投資の認識は中止される。

(iii) 測定

投資証券は当初、公正価値で認識される。取引費用は包括利益計算書において費用処理される。

すべての投資証券は当初認識後、公正価値で測定される。投資の実現および未実現損益は当該期間の包括利益計算書に計上される。

(iv) 公正価値の測定

サブ・ファンドは、2012年8月23日の設置日よりHKFRS13号「公正価値の測定」を早期適用している。証券取引所で取引される投資証券の公正価値は、報告書の日付時点の終値に基づく。

証券取引所で取引されていない投資証券または取引高が少ない投資証券は、ブローカーの指値を使用して評価する。

財務諸表に対する注記（続き）

2. 主要な会計方針の概略（続き）

(c) 参加ディーラーからの未収金/未払金

参加ディーラーからの未収金/未払金は、会計年度末時点で参加ディーラーから受け取っていない発行代金または参加ディーラーに支払っていない償還金を表している。これらの金額は無利息であり、要求に応じて支払われる。

(d) 配当収入と利息収入

配当収入は配当落ち日に計上され、同時にこれに対応する海外の源泉徴収税は費用計上される。

利息収入は、実効金利法を適用して期間に比例した部分を認識する。

(e) その他利益

その他利益は、購入日/償還日に購入/売却される証券に対して参加ディーラーから支払われる税金および費用である。

(f) 費用

費用は発生時点で認識する。

(g) 現金および現金同等物

現金および現金同等物は手元現金、要求払い預金、その他当初償還期限が3ヵ月以内の短期の流動性の高い投資、銀行貸越が含まれる。

(h) 外貨換算

機能通貨と表示通貨

本財務諸表に含まれる科目はサブファンドが運営される主要経済圏の通貨単位（以下「機能通貨」）で測定される。サブファンドは中国A株に投資しているため、そのパフォーマンスは人民元単位で測定され、受益者に報告される。管理会社は、基準となる取引、事象および環境による経済効果を最も忠実に表す通貨は人民元であると考えている。本財務諸表は、サブファンドの機能通貨であり表示通貨でもある人民元で表示されている。

取引と残高

外貨取引は、取引日の実勢為替レートで機能通貨に換算される。外貨建て金融資産および負債は、期末時点の実勢為替レートで機能通貨に換算される

為替レート換算から生じる為替差損益は包括利益計算書で認識される。

金融資産および負債に関連する為替差損益は、損益を通じて公正価値で認識され、包括利益計算書の「投資純損益」に表示される。

財務諸表に対する注記（続き）

2. 主要な会計方針の概略（続き）

(i) 償還可能受益証券

サブファンドは償還可能受益証券を発行している。これは受益者の選択により償還可能であり、最劣後の受益証券であるため、資本に分類される。

受益証券が発行される場合、または受益者の選択により償還される場合、その価格は発効日または償還日のサブファンドの受益証券1口当たり純資産額に基づき決定する。サブファンドの受益証券1口当たり純資産額は、受益者に帰属する純資産額を発行済み受益証券口数で割ったものである。

(j) 税金

サブファンドは現在、特定の国から投資収益の源泉徴収税を課されている。投資収益は源泉徴収税込みで包括利益計算書に計上され、源泉徴収税は包括利益計算書の税金に加算される。

サブファンドはまた、中国A株の投資利益について、管理者が税務当局に支払いを義務付けられると予想する金額に応じて、税引当金を計上している。

3. 重要な会計上の見積りと判断

HKFRSに準拠した財務諸表の作成には管理会社による見積りと仮定が必要であり、これらは財務諸表および注記に記載された金額に影響を与える。会計上の見積りは実際の結果と一致しない可能性がある。

管理会社は将来について一定の見積りと仮定を置く。結果として得られる会計上の見積りは、定義上、実際の結果と一致しない場合も多い。資産および負債の帳簿価額の大幅な調整につながる重大なリスクを伴う見積りおよび前提は、以下の通りである。

税金

財務諸表の作成にあたり、管理会社は将来の潜在的な事象に左右される税債務に関して、特定の仮定を置くとともに様々な見積りを使用している。結果として得られる会計上の見積りは、実際の結果と一致しない可能性がある。

サブファンドは、管理会社のRQFII投資枠を通じて、中国国内で発行される中国A株に投資している。中国の法人税法の一般的な条項の下で、RQFIIによるA株の投資利益には10%の源泉徴収税が課税される可能性がある。管理会社は本財務諸表の承認日時点で、中国A株への投資利益に中国当局から法人税が課されるか否かは定かでないとして判断し、サブファンドがA株投資利益に関して税債務を負うか否か、またその場合の潜在的な税債務の金額、会計年度末までにこうした税費用が徴収される確率を評価するにあたり自らの判断を用いている。だが、重大な不確定要素が伴うため、管理会社の推定は実際の結果と著しく異なる可能性がある。管理会社は、中国税関総局（以下「SAT」）がRQFII投資に対してキャピタルゲイン税を課することを決定するなど、管理会社の想定と著しく異なる形で状況がさらに明確化すれば、事前の推定に影響が及ぶと考えている。

財務諸表に対する注記（続き）

3. 重要な会計上の見積りと判断（続き）

税金（続き）

管理会社は、税率10%で中国の課税対象となり得る2012年12月31日終了年度中のサブファンドの実現利益および未実現利益をそれぞれ約44,813,823人民元(722,309,200日本円)、約2,173,650,375人民元(35,034,896,745日本円)と推計し、これに応じて税引当金を計上している。財務諸表に計上されたサブファンドのA株投資に関するキャピタルゲイン税引当金は221,846,420人民元(3,575,720,598日本円)であり、2012年12月31日時点のサブファンドの受益者に帰属する純資産の1.32%に相当する。管理会社は、キャピタルゲイン税引当金は、最終的にサブファンドが徴収される税額と大幅に異なる可能性もあると考えている。サブファンドの税引当金と異なる金額のキャピタルゲイン税が課された場合、サブファンドは税引当金に一致しない税債務を負うことになる。そうなった場合、受益者に帰属する純資産に重大な影響が及び、ひいてはこうしたタイミングで、受益者に帰属する純資産をもとに算出されるサブファンドの受益証券1口当たりの分配金額にも影響が生じることになる。SATからさらに明確な内容が公表されれば、最終的に引当金が引き上げまたは引き下げられる可能性がある。詳しくは注記6を参照されたい。

4. 発行済み受益証券口数と受益者に帰属する受益証券1口当たりの純資産

サブファンドの資本は、サブファンドの中の受益証券1口ごとに表示され、財政状態報告書の中で「受益者に帰属する純資産」として示される。また、会計期間内に行われる受益証券の募集と償還は、受益者に帰属する純資産の変動計算書で示される。投資目標の達成に向け、サブファンドは、投資方針に基づいてファンドの資本を投資するよう努めるが、その一方において、償還要求に応じることができるよう、十分な流動性を維持する。

2012年7月25日付のサブファンドの信託証書および2012年8月20日付の目論見書に基づき、投資は、募集と償還のためと、様々な報酬の計算のために受益証券1口当たりの純資産額を決定することを目的として、評価日の最終取引価格で計上される。

注記2(i)の通り、サブファンドの償還可能受益証券は、エクイティに分類され、受益者がサブファンドにおける受益証券償還権を行使した場合に報告日現在において支払われるべき償還額で計上される。

財務諸表の注記（続き）

4. 発行済み受益証券口数と受益者に帰属する受益証券1口当たりの純資産（続き）

2012年8月23日（設置日）から2012年12月31日までの期間における償還可能受益証券の増減は次の通りである。

	2012年8月23日（設置日）から 2012年12月31日までの期間	
期首現在の発行済み受益証券口数		
発行されている受益証券口数		2,023,500,000
期末現在の発行済み受益証券口数		2,023,500,000

	2012	
	単位：人民元	単位：日本円
2012年12月31日現在の受益者に帰属する純資産	8.2890	134

5. 投資の純益

	2012年8月23日（設置日）から 2012年12月31日までの期間	
	単位：人民元	単位：日本円
投資価値に含まれる未実現損益の正味公正価値の増減	2,056,223,647	33,142,212,742
投資の売却による正味実現益	33,922,304	546,759,696
	2,090,145,951	33,688,972,438

財務諸表の注記（続き）

6. 課税

サブファンドは、香港証券先物法セクション104に基づく集合投資スキームとして認可され、香港内国歳入法のセクション26A（1A）の利益税を免除されているため、香港利益税のための引当金は計上していない。

中華人民共和国の源泉税

サブファンドは、中華人民共和国に上場されているA株に投資しており、A株の配当金に対する10%の源泉税の対象となる。源泉税は、期中にA株から受け取った配当金に対して課せられる。また、10%の源泉税は、A株の売却益についても支払うことになる場合がある。詳しくは、注記3を参照されたい。

2012年8月23日（設置日）から2012年12月31日までの期間におけるサブファンドに対する課税

	2012年8月23日（設置日）から 2012年8月23日までの期間	
	単位：人民元	単位：日本円
投資の実現益に対するキャピタルゲイン税	4,481,382	72,230,915
投資の未実現益に対するキャピタルゲイン税	217,365,038	3,503,489,682
	<u>221,846,420</u>	<u>3,575,720,597</u>
配当金に対する源泉税	1,097,609	17,691,262
利息に対する源泉税	52,939	853,271
	<u>1,150,548</u>	<u>18,544,533</u>
課税額	<u>222,996,968</u>	<u>3,594,265,130</u>

7. 受託会社、管理会社および関係者との取引

下記の事項は、当該期間に、サブファンドと受託会社、管理会社およびそれらの関係者との間で行われた重要な関連当事者取引の概要である。管理会社の関係者とは、香港取引委員会が定めた受益証券型投資信託とミューチャルファンドに関する法律（以下「SFC規約」）の中で定義されている関係者である。当該期間に、サブファンドと受託会社、管理会社およびそれらの関係者との間で行われたすべての取引は、自然な成り行きのある事業として、通常の商業的条件により実施された。管理会社の知る限り、サブファンドは、下記で開示されたものを除き、関連当事者との間の取引は行っていない。

(a) 管理報酬

管理会社は、現時点では、サブファンドの純資産価値に対し、年率0.99%の管理報酬を受け取る権利を有する。この報酬は、日次で発生し、各取引日ごとに計算され、月次で後払いされる。

財務諸表の注記（続き）

7. 受託会社、管理会社および関係者との取引（続き）

(b) 受託報酬と登録機関報酬

受託会社は、受託報酬を受け取る権利を有する。この報酬は、日次で発生し、各取引日ごとに計算され、月次で後払いされる。受託報酬は、以下の料率により、サブファンドの純資産に対する年率で計算される。ただし、その最低額は、月額40,000人民元(644,720日本円)である。

	年間の受託報酬の 料率
最初の200 百万人民元(3,223,600,000日本円)	0.16%
次の1,000百万人民元(16,118,000,000日本円)	0.14%
その次の1,000百万人民元(16,118,000,000日本円)	0.12%
その次の1,000百万人民元(16,118,000,000日本円)	0.10%
それを越える部分	0.08%

受託報酬には、香港上海銀行株式会社（以下「証券保管機関」）とHSBC銀行（中国）株式会社（以下「中華人民共和国側の証券保管機関」）に支払われる報酬が含まれる。

登録機関としての役割を担う受託会社もまた、取引ごとの参加ディーラー1社につき、120人民元の報酬を受け取る権利を有する。

(c) 預金残高

2012年12月31日現在、預金残高は69,801,044香港(896,245,405日本円)ドルで、香港上海銀行株式会社（受託会社のグループ会社のひとつ）に預けられている。この預金には、通常の商業上の金利が付く。

8. 金融リスク管理

サブファンドの目標は、FTSE中国A50種指数のパフォーマンスに近い投資結果（報酬・費用控除前）を達成することにある。サブファンドの運用は、多くのリスクにさらされている。例えば、市場リスク（市場価格リスク、金利リスク、通貨リスク）、カウンターパーティ・リスクおよび流動性リスクなどがあるがこれに限定せず、サブファンドが投資を行う市場に関連するリスクである。

主なリスクとリスク管理の方針に関する概要は、次のとおりである。

(a) 市場リスク

(i) 市場価格リスク

市場価格リスクは、市場価格の変動の結果、金融商品の価値が変動するリスクである（すなわち、金利リスクまたは通貨リスク以外のものである）。その際、当該の変動が個々の金融商品に特有の要因によるのか、あるいは、市場のすべての金融商品に影響を与える共通の要因によるのかは問わない。

サブファンドは、FTSE中国A50指数のパフォーマンスを参照するよう指定されており、このため、サブファンドの市場リスク・エクスポージャーは、本来、参照指数と同じになる。管理会社は、安全性加重率や産業加重率など、ポートフォリオの主要な特性が参照指数の特性と厳密な整合性を持つよう配慮することによって、サブファンドのエクスポージャーを運用する。

財務諸表の注記（続き）

8. 金融リスク管理（続き）

(a) 市場リスク（続き）

(i) 市場価格リスク（続き）

2012年12月31日現在、サブファンドの投資は、次の産業に集中している。

上場企業	産業別	2012年12月31日現在		純資産価値に対する割合 (%)
		公正価値 単位：人民元	公正価値 単位：日本円	
基本資材		1,375,945,868	22,177,495,500	8.20
消費財		1,794,484,402	28,923,499,591	10.70
消費者サービス		66,091,596	1,065,264,344	0.39
金融		11,061,671,700	178,292,024,462	65.95
工業		1,621,124,223	26,129,280,226	9.68
石油・ガス		530,151,734	8,544,985,649	3.16
電気通信		196,224,147	3,162,740,801	1.17
公益事業		294,267,154	4,742,997,988	1.75
		16,939,960,824	273,038,288,561	101.00

サブファンドは、FTSE中国A50指数を構成する50銘柄のすべてを保有している。従って、サブファンドは、基本的に、FTSE中国A50指数と同じ市場価格リスクにさらされている。

管理会社の見積もりに基づき、指数が10%変動すると仮定した場合の感度分析

2012年12月31日現在、FTSE中国A50指数は、他のすべての変数が一定であると仮定した場合には10%上昇し、その結果、当期税引後利益は、およそ1,693,996,082人民元(27,303,828,850日本円)増加することになる。逆に言えば、FTSE中国A50指数が10%下落したと仮定すると、当期税引後利益は、同じ金額だけ減少することになる。

(ii) 金利リスク

金利リスクは、金融資産と負債の公正価値および将来のキャッシュフローに適用される市場の実勢金利水準の変動の影響から生じる。

2012年12月31日現在、金利リスクは、月次で金利が見直される銀行預金からのみ発生する。このような利付き資産は、事実上、短期の資産であるため、管理会社は、市場金利が変動した場合でも、公正価値と将来のキャッシュフローが大きく変化するとは考えていない。従って、これらに関する感度分析は開示していない。

(iii) 通貨リスク

通貨リスクとは、外国為替レートの変動により、金融商品の価値が変化するリスクである。サブファンドの場合、外貨建て残高および取引から生じる通貨リスクにはさらされていない。なぜなら、資産と負債の両方とも、サブファンドの機能通貨であり、かつ表示通貨でもある人民元建てだからである。従って、これらに関する感度分析は開示していない。

財務諸表の注記（続き）

8. 金融リスク管理（続き）

(b) 信用およびカウンターパーティ・リスク

信用およびカウンターパーティ・リスクとは、発行体またはカウンターパーティがサブファンドとの間で締結したコミットメントを充足できなくなる、または充足しようしなくなるリスクである。

サブファンドは、投資取引および契約上のコミットメント業務の大部分を、信用格付の高い、地位の確立されたブローカーディーラー、銀行および正規の証券取引所を使って行うことにより、信用およびカウンターパーティ・リスクを抑制している。

上場有価証券のすべての取引は、免許を持ち信頼のできるブローカーを用い、代金の支払と現物の引渡を同時に行う方式で決済している。また、サブファンドは、信頼のできる銀行に預金を置いている。このため、管理会社は、サブファンドには大きな信用およびカウンターパーティ・リスクにさらされることはないと考えている。

2012年12月31日現在、サブファンドは、サブファンドの証券保管機関である香港上海銀行株式会社（以下「HSBC」）に2,316,387人民元(37,335,526日本円)の預金残高を持っている。HSBCのS&P信用格付はAA-である。

2012年12月31日現在、サブファンドは、サブファンドの中華人民共和国側の証券保管期間であるHSBC銀行（中国）株式会社（以下「HSBC中国」）に67,484,657人民元(1,087,717,702日本円)の預金残高と16,939,960,824人民元(273,038,288,561日本円)の投資を持っている。HSBC中国のMoody's信用格付はA2.である。

管理会社は、2012年12月31日現在、減損または延滞が生じている資産はないと考えている。

(c) 流動性リスク

流動性リスクとは、サブファンドが債務の満期が到来した時点で、その債務の全額を決済するのに必要な現金を保有していない場合、または、著しく不利な条件でそのための資金を調達せざるを得ない場合のリスクである。

サブファンドの中の受益証券の償還は、毎日発生する。このため、サブファンドは、いつでも売却できるよう、資産の大部分を活発な市場で取引されている有価証券に投資している。

以下の表は、報告日現在から契約の満期までの残存期間に基づき、サブファンドの金融負債を期間ごとのグループに分けて分析したものである。表中の金額は、契約上の未割引キャッシュフローである。割引の影響は僅少なため、12ヵ月以内に満期が到来する残高は簿価に等しい。

	1ヵ月未満		3ヵ月未満		33ヵ月以上		合計	
	人民元		人民元	日本円	人民元	日本円	人民元	日本円
2012年12月31日現在								
参加ディーラーに対する未払金	4,766,135	76,820,564					4,766,135	76,820,564
未払い管理報酬			11,752,600	189,428,407			11,752,600	189,428,407
その他の未払金			1,069,216	17,233,623	304,620	4,909,866	1,373,836	22,143,489
契約上の現金流出額	4,766,135	76,820,564	12,821,816	206,662,030	304,620	4,909,866	17,892,571	288,392,460

財務諸表の注記（続き）

8. 金融リスク管理（続き）

(c) 流動性リスク（続き）

受益証券は、受益者の判断により要求があった場合に償還される。2012年12月31日現在、サブファンドの持分の10%超を保有している受益者は2名である。

サブファンドは、7日以内に流動化できると予想される有価証券に投資することによって流動性リスクを管理している。以下の表は、保有する資産の予想流動性を示している。

人民元 2012年12月31 日現在	7日未満	7日以上1ヵ月未満	1ヵ月から12ヵ月	期日なし	合計
資産の合計	17,009,761,868		8,804	2,800,000	17,012,570,672

日本円 2012年12月31 日現在	7日未満	7日以上1ヵ月未満	1ヵ月から12ヵ月	期日なし	合計
資産の合計	274,163,341,788		141,903	45,130,400	274,208,614,091

(d) 公正価値の見積もり

サブファンドは、測定を行う際に利用するインプットの重要性に基づき、公正価値ヒエラルキーを決め、公正価値の測定を分類している。公正価値ヒエラルキーには、次のレベルがある。

- 同一資産または負債のための活発な市場の相場（未調整）（レベル1）。
- 資産または負債のための直接的に（すなわち、価格として）または間接的に（価格から算出された形で）観察可能なレベル1の中にはない相場以外のインプット（レベル2）
- 観察可能な市場インプットに基づかない資産または負債のためのインプット（未観察インプット）（レベル3）

公正価値測定を全体的に分類する際の基準となる公正価値ヒエラルキーのレベルは、全体的な公正価値測定の際に意味のある最も低いレベルのインプットに基づいて決定される。このような目的の場合、全体的な公正価値測定では、インプットの重要性のうち、不利なものが用いられる。もし公正価値測定の際に、観察可能なインプットが用いた場合でも、観察不能なインプットに基づいて大幅な調整が必要な場合には、そのような測定は、レベル3の測定である。公正価値の全体的な測定のための特定のインプットの重要性を査定するには、資産または負債に特有のファクターを考慮し、判断することが必要になる。

「観察可能である」ことを決定するには、サブファンドによる重要な判断が必要になる。サブファンドは、すでに入手可能な状態にあり、定期的に発表あるいは更新され、信頼性があり、検証可能で、占有されておらず、当該のマーケットに積極的に参加している独立した情報源から提供されるマーケット・インプットを観察可能インプットと見なしている。

財務諸表の注記（続き）

8. 金融リスク管理（続き）

(d) 公正価値の見積もり（続き）

下記の表は、2012年12月31日現在の公正価値で測定されたサブファンドの金融資産を（クラス別に）公正価値ヒエラルキーの中で分析している。

	レベル1		レベル2		レベル3		合計	
	人民元	日本円	人民元	日本円	人民元	日本円	人民元	日本円
2012年 12月31 日現在 資産 損益を 通じて 公正価 値で 測定し た金融 資産 持株 証券 資産の 合計	16,939,960,824	273,038,288,561					16,939,960,824	273,038,288,561
	16,939,960,824	273,038,288,561					16,939,960,824	273,038,288,561

時価が活発な市場の相場に基づいており、従って、レベル1に分類される投資には、活発な市場に上場されている株式が含まれる。サブファンドは、そのような金融商品の相場には調整を加えていない。

活発ではない市場で売買されているが、相場、ディーラーの見積もりまたは観察可能なインプットによって裏付けられるなど、その他の価格決定法で評価することのできる金融商品は、レベル2に分類される。2012年12月31日現在、サブファンドには、レベル2に分類される投資はなかった。

レベル3に分類される投資の場合、取引が少ないため、インプットの観察は非常に困難である。2012年12月31日現在、サブファンドには、レベル3に分類される投資はなかった。

2012年8月23日（設置日）から2012年12月31日までの期間、レベル間の移動はなかった。

以下の表は、2012年12月31日現在の公正価値によっては測定されていないが、対象となる公正価値が開示されているサブファンドの資産および負債を（クラス別に）公正価値のヒエラルキーの中で分析している。

	レベル1		レベル2		レベル3		合計	
	人民元	日本円	人民元	日本円	人民元	日本円	人民元	日本円
2012年12 月31日現 在 資産 中国決済 機関預託 準備金			2,800,000	45,130,400			2,800,000	45,130,400
未収利息 銀行預金 残高	69,801,044	1,125,053,227	8,804	141,903			69,801,044	1,125,053,227
合計	69,801,044	1,125,053,227	2,808,804	45,272,303			72,609,848	1,170,325,530
負債 参加 ディー ラーへの 未払金 管理報酬 未払金 その他の 未払金			4,766,135	76,820,564			4,766,135	76,820,564
			11,752,600	189,428,407			11,752,600	189,428,407
			1,373,836	22,143,489			1,373,836	22,143,489

合計

		17,892,571	288,392,460			17,892,571	288,392,460

財務諸表の注記（続き）

8. 金融リスク管理（続き）

(d) 公正価値の見積もり（続き）

上記の表に含まれる資産および負債は、償却後の原価で表示されており、その価値は、公正価値の合理的近似値である。

銀行預金残高には、手元現金のほか、銀行および活発な市場で事業を行うその他の金融機関への預け金が含まれる。

受取利息には、サブファンドに起因して発生する利息の契約額が含まれる。参加ディーラーへの未払金、管理報酬未払金、未払税金およびその他の未払金は、サブファンドが負う費用の決済義務を意味する。

(e) 資本リスクの管理

サブファンドの資本とは、償還義務のある受益証券の残高である。サブファンドの目標は、概して個別指数のパフォーマンスに一致する投資実績をもたらすことである。管理会社は、次のことを行う。

サブファンドの構成を定める文書に基づき、日次で受益証券の償還と新規発行を行う。

受益者に対するサブファンドの分配金を決定する際、決定権を行使する。

サブファンドの目論見書に規定されている特定の状況の下で、受益証券の創出と償還を中止する。

9. カテゴリー別の金融商品

2012年12月31日現在、損益を通じて公正価値で測定される金融資産に分類され、財務諸表の中で開示されている投資を除き、預託準備金、未収利息および銀行預金を含むすべての金融資産は、貸付金および債権に分類され、償却後の原価で計上されている。ファンドのすべての金融負債もまた、償却後の原価で計上されている。

管理会社は、金融資産および負債の簿価を公正価値の近似値と考えている。

財務諸表の注記（続き）

10. 証券先物取引法（SFC規約）に基づく投資の制限と禁止

株価指数連動型上場投資信託を規制するSFCのガイドライン（ETFガイドライン）の定めにより、サブファンドを構成する各証券の保有比率は、ベンチマーク指数における該当証券の比率を超えてはならない。ただし、保有比率の超過がベンチマーク指数の構成比率変更によるものであり、調整までの一時的なものに過ぎない場合は例外とする。

管理会社と受託会社は、2012年8月23日（設置日）から2012年12月31日までの期間、サブファンドがこの限度を遵守していることを確認した。

2012年12月31日現在、ファンドを構成する証券の中には、単一銘柄でも、FTSE中国A50指数の当該加重率においても、サブファンドの純資産価値の10%を超えるものはない。

2012年8月23日（設置日）から2012年12月31日までの期間、FTSE中国A50指数は15.09%上昇し、サブファンドの単位当たりの純資産価値は13.41%増加した。

11. ソフトコミッションに関する取り決め

管理会社は、ブローカーまたはディーラーを通じてサブファンドの取引を指示することに関連して、期中には、ソフトコミッションの取り決めはなかったことを確認している。

12. セグメント情報

管理会社は、サブファンドのために、戦略的な経営資源の配分を行い、戦略的決定のために利用される検証済み報告書に基づき、運用セグメントを決定する。

管理会社は、サブファンドには、有価証券に投資する単一の運用セグメントしかないと考えている。サブファンドの目標は、FTSE中国A50指数のパフォーマンスを追跡することと、実質的にすべてを、追跡対象指数の特性に緊密に連動する銘柄加重率と産業加重率を持つ指数構成によって投資することである。

管理会社がサブファンドの資産、負債およびパフォーマンスのために用いる内部の財務情報は、財政状態報告書および包括利益計算書で開示される情報と同じである。

サブファンドは香港を拠点にしている。サブファンドの利益は、追跡対象指数であるFTSE中国A50指数を構成する中華人民共和国の有価証券への投資からもたらされる。

サブファンドには、固定資産に分類される資産はない。サブファンドの投資ポートフォリオは多様化しており、サブファンドの純資産に占める割合が10%を超える個別投資はない。

13. 財務諸表の承認

財務諸表は、受託会社および管理会社によって2013年4月29日に承認された。

[次へ](#)

(2) 損益計算書

ファンドの損益計算書については、上記「(1)貸借対照表」に記載したファンドの損益計算書(包括利益計算書)をご参照下さい。

(3) 投資有価証券明細表等

投資ポートフォリオ(未監査)

2012年12月31日現在

	保有状況	公正価値		純資産の中の割合 (%)
		人民元	日本円	
投資 (101.00%)				
上場株式(101.00%)				
中国 (101.00%)				
中国農業銀行A SHS ORD CNY1	136,108,679	381,104,301	6,142,639,124	2.27
中国国際航空A SHR ORD CNY1	11,015,266	66,091,596	1,065,264,344	0.39
中国アルミニウムA SHS ORD NPV	25,340,129	129,994,862	2,095,257,186	0.78
安徽海螺水泥SHS A ORD CNY1	10,579,081	195,184,044	3,145,976,421	1.16
中国銀行A SHS ORD CNY1	51,735,672	151,068,162	2,434,916,635	0.90
交通銀行A SHRS ORD CNY1	129,771,254	641,069,995	10,332,766,179	3.82
宝山鋼鉄CL A ORD CNY1	34,738,864	169,873,045	2,738,013,739	1.01
中国中信銀行A SHRS ORD CNY1	31,697,828	135,983,682	2,191,784,986	0.81
中国中煤能源ORD SHS A ORD CNY1	12,103,372	94,648,369	1,525,542,412	0.56
中国交通建設A SHS ORD NPV	7,767,700	41,168,810	663,558,880	0.25
中国建設銀行A SHS ORD CNY1	63,677,451	292,916,275	4,721,224,520	1.75
中国光大銀行A ORD CNY1	53,474,200	163,096,310	2,628,786,325	0.97
中国人寿保険 A SHS ORD NPV	9,638,620	206,266,468	3,324,602,931	1.23
招商銀行A SHR ORD CNY1	87,718,060	1,206,123,325	19,440,295,753	7.19
中国民生銀行 A SHR ORD CNY1	112,017,501	880,457,558	14,191,214,921	5.25
中海油田服務 A SHS ORD CNY1	3,915,286	64,210,690	1,034,947,901	0.38
中国太平洋保険グループ A SHR ORD CNY1	16,659,106	374,829,885	6,041,508,086	2.23
中国石油化工 CL A ORD CNY1	32,364,612	223,963,115	3,609,837,488	1.34
中国鉄建 A SHS ORD CNY1	20,355,400	119,486,198	1,925,878,539	0.71
中国神華能源 A SHS ORD CNY1	11,994,904	304,070,816	4,901,013,412	1.81
中国船舶工業 A SHR ORD CNY1	29,096,547	138,790,529	2,237,025,746	0.83
中国建築工程 A SHR ORD CNY1	79,348,786	309,460,265	4,987,880,551	1.85
中国聯合網絡通信 A SHRS ORD CNY1	56,064,042	196,224,147	3,162,740,801	1.17
万科企業 A SHR ORD CNY1	63,978,328	647,460,679	10,435,771,224	3.86
中国長江電力 CL A ORD CNY1	32,731,372	224,864,526	3,624,366,430	1.34
中信証券 A SHR ORD CNY1	48,792,547	651,868,428	10,506,815,324	3.89
大秦鉄路 A SHS ORD CNY1	39,128,217	264,506,747	4,263,319,748	1.58
GF証券 A SHR ORD CNY1	11,742,270	181,065,803	2,918,418,613	1.08
珠海格力電器 A SHS ORD CNY1	14,916,929	380,381,690	6,130,992,079	2.27
海通証券 CL A ORD CNY1	40,194,413	411,992,733	6,640,498,870	2.46
華能国際電力 A SHS ORD CNY1	9,720,256	69,402,628	1,118,631,558	0.41
華夏銀行 A SHR ORD CNY1	18,117,217	187,513,196	3,022,337,693	1.12
中国工商銀行 A SHS ORD CNY1	104,048,372	431,800,744	6,959,764,392	2.57

投資ポートフォリオ(未監査)

2012年12月31日現在

	保有状況	公正価値		純資産の中の割合 (%)
		人民元	日本円	
投資(101.00%)(続き)				
上場株式(101.00%)(続き)				
中国(101.00%)(続き)				
興業銀行 A SHR ORD CNY1	53,560,407	893,923,193	14,408,254,025	5.33
内蒙古包鋼稀土高科技 A SHR ORD CNY1	8,007,725	299,889,301	4,833,615,754	1.79
江蘇洋河酒廠 A SHS ORD CNY1	1,071,248	100,022,426	1,612,161,462	0.60
江西銅業 A SHRS ORD CNY1	5,488,874	130,964,534	2,110,886,359	0.78
貴州茅台酒 A SHR ORD CNY1	2,745,996	573,968,084	9,251,217,578	3.42
新中国人寿保険 A SHRS ORD NPV	4,137,353	119,238,514	1,921,886,369	0.71
中国石油天然気 A SHRS CNY1	26,767,470	241,977,929	3,900,200,260	1.44
平安銀行 A SHR ORD CNY1	16,938,713	271,358,182	4,373,751,177	1.62
中国平安保険(グループ) A SHR ORD CNY1	31,649,783	1,433,418,672	23,103,842,155	8.55
保利不動産グループ A SHR ORD CNY1	35,399,508	481,433,309	7,759,742,074	2.87
上海汽車工業 A SHR ORD CNY1	21,871,770	385,818,023	6,218,614,895	2.30
三一重工 A ORD CNY1	25,106,175	265,874,393	4,285,363,466	1.59
上海浦東発展銀行 A SHR ORD CNY1	92,508,295	917,682,286	14,791,203,086	5.47
宜賓五糧液 A SHS ORD CNY1	12,550,272	354,294,179	5,710,513,577	2.11
エン州煤業 A SHRS ORD CNY1	2,544,455	46,385,415	747,640,119	0.28
紫金鉱業 A SHR ORD CNYO.1	52,250,529	200,119,526	3,225,526,520	1.19
中連重科 A SHR ORD CNY1	31,124,130	286,653,237	4,620,276,874	1.71
投資の合計		16,939,960,824	273,038,288,561	101.00
その他の純負債		(167,129,143)	(2,693,787,527)	(1.00)
2012年12月31日現在の受益者に帰属する純資産		16,772,831,681	270,344,501,034	100.00
投資の合計(原価による場合)		14,883,737,177	239,896,075,819	

[次へ](#)

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)STATEMENT OF FINANCIAL POSITION
As at 31 December 2012

	Note	2012 RMB
ASSETS		
CURRENT ASSETS		
Investments	8(a)	16,939,960,824
Deposit reserve		2,800,000
Interest receivable		8,804
Bank balances	7(c)	69,801,044
Total assets		<u>17,012,570,672</u>
LIABILITIES		
CURRENT LIABILITIES		
Amounts due to participating dealers		4,766,135
Management fee payable	7(a)	11,752,600
Taxation payable	6	221,846,420
Other accounts payable		1,373,836
Total liabilities		<u>239,738,991</u>
EQUITY		
Net assets attributable to unitholders	4	<u>16,772,831,681</u>

The financial statements on pages 7 to 25 were approved by the Trustee and the Manager on 29 April 2013 and were signed on their behalf.

For and on behalf of



Approved by the Trustee and the Manager on 29 April 2013.

CSOP Asset Management Limited
as the Manager

For and on behalf of



HSBC Institutional Trust Services (Asia) Limited
as the Trustee

The notes on pages 11 to 25 form part of these financial statements.

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

STATEMENT OF COMPREHENSIVE INCOME

For the period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012

	<i>Note</i>	Period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012 <i>RMB</i>
INCOME		
Dividend income		10,976,085
Interest income		529,397
Net gain on investments	5	2,090,145,951
Other income		11,304,938
Total net income		<u>2,112,956,371</u>
EXPENSES		
Management fee	7(a)	(29,513,307)
Trustee fee	7(b)	(2,871,690)
Transaction costs on investments		(16,246,599)
Audit fee		(158,290)
Safe custody and bank charges		(30,863)
Other operating expenses		(156,123)
Total operating expenses		<u>(48,976,872)</u>
Operating profit		2,063,979,499
Taxation	6	(222,996,968)
Total comprehensive income		<u>1,840,982,531</u>

The notes on pages 11 to 25 form part of these financial statements.

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

STATEMENT OF CHANGES IN NET ASSETS ATTRIBUTABLE TO UNITHOLDERS

For the period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012

	Period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012 RMB
Net assets attributable to unitholders at the beginning of the period	-
Proceeds on issue of units	14,931,849,150
	<u>14,931,849,150</u>
Total comprehensive income for the period	1,840,982,531
	<u>1,840,982,531</u>
Net assets attributable to unitholders at the end of the period	16,772,831,681
	<u>16,772,831,681</u>

The notes on pages 11 to 25 form part of these financial statements.

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)**STATEMENT OF CASH FLOWS***For the period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012*

	Period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012 <i>RMB</i>
OPERATING ACTIVITIES	
Payments for purchase of investments	(15,640,645,734)
Proceeds from sale of investments	790,830,861
Dividend received	10,976,085
Interest received	520,593
Other income received	16,071,073
Management fee paid	(17,760,707)
Transaction costs paid	(16,246,599)
Taxation paid	(1,150,548)
Other operating expenses paid	(1,843,130)
Deposit reserve paid	(2,800,000)
Net cash used in operating activities	(14,862,048,106)
FINANCING ACTIVITIES	
Proceeds on issue of units	14,931,849,150
Net cash generated from financing activities	14,931,849,150
Net increase in cash and cash equivalents	69,801,044
Cash and cash equivalents at the beginning of the period	-
Cash and cash equivalents at the end of the period	69,801,044
Analysis of balances of cash and cash equivalents	
Bank balances	69,801,044

The notes on pages 11 to 25 form part of these financial statements.

**CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)**

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS

1. GENERAL INFORMATION

CSOP ETF Series (the "Trust") is an umbrella unit trust governed by its a trust deed dated 25 July 2012 (the "Trust Deed") and authorised by the Securities and Futures Commission of Hong Kong (the "SFC") pursuant to Section 104(1) of the Securities and Futures Ordinance. The terms of the Trust Deed are governed by the laws of Hong Kong. On 23 August 2012, the Trust has established a sub-fund, namely, the CSOP FTSE China A50 ETF (the "Sub-Fund"). As at 31 December 2012, the Trust only has one sub-fund which is the Sub-Fund. The Sub-Fund is listed on The Stock Exchange of Hong Kong Limited. The date of inception of the Sub-Fund was 23 August 2012.

The manager and the trustee of the Sub-Fund are CSOP Asset Management Limited (the "Manager") and HSBC Institutional Trust Services (Asia) Limited ("the Trustee") respectively.

The investment objective of the CSOP FTSE China A50 ETF is to provide investment results that, before deduction of fees and expenses, closely correspond to the performance of the underlying index, namely, FTSE China A50 Index. In order to achieve the investment objective of the Sub-Fund, the Manager will only adopt a full replication strategy by directly investing all, or substantially all, of the assets of the Sub-Fund in index securities constituting the underlying index in substantially the same weightings (i.e. proportions) as these index securities have in the underlying index.

Under current regulations in the People's Republic of China ("PRC"), generally foreign investors can invest only in the domestic securities market through certain qualified foreign institutional investors that have obtained status as a Qualified Foreign Institutional Investor ("QFII") or a Renminbi Qualified Foreign Institutional Investor ("RQFII") from the China Securities Regulatory Commission ("CSRC") and have been granted quota(s) by the State Administration of Foreign Exchange ("SAFE") of the PRC to remit foreign freely convertible currencies (in the case of a QFII) and Chinese Renminbi ("RMB") (in the case of a RQFII) into the PRC for the purpose of investing in the PRC's domestic securities markets.

The Sub-Fund obtains exposure to securities issued within the PRC through the RQFII quotas of the Manager. The Manager has obtained RQFII status in the PRC and the RQFII quotas have been granted, on behalf of the CSOP FTSE China A50 ETF. To the extent that the Manager has, on behalf of the CSOP FTSE China A50 ETF, utilised its entire RQFII quota, the Manager may, subject to any applicable requirements, apply for an increase of the RQFII quota. On the other hand, the Manager actively manages the RQFII quota obtained and may impose limits on creation applications as it considers appropriate.

2. SUMMARY OF SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES

The principal accounting policies applied in the preparation of these financial statements are set out below. These policies have been consistently applied to the period presented, unless otherwise stated.

(a) Basis of preparation

The financial statements of the Sub-Fund have been prepared in accordance with Hong Kong Financial Reporting Standards ("HKFRS") issued by the Hong Kong Institute of Certified Public Accountants ("HKICPA"). The financial statements have been prepared under the historical cost convention, as modified by the revaluation of financial assets and financial liabilities held at fair value through profit or loss.

**CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)**

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

2. SUMMARY OF SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES (continued)

(a) Basis of preparation (continued)

The preparation of financial statements in conformity with HKFRS requires the use of certain critical accounting estimates. It also requires the Trustee and Manager (together the "Management") to exercise their judgment in the process of applying the Sub-Fund's accounting policies. The areas involving a higher degree of judgment or complexity, or areas where assumptions and estimates are significant to the financial statements are disclosed in note 3.

Standard effective after 1 January 2012 that have been early adopted by the Sub-Fund

HKFRS 13, "Fair value measurement", effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013, has been early adopted. The Standard improves consistency and reduces complexity by providing a precise definition of fair value and a single source of fair value measurement and disclosure requirements for use across HKFRSs. The requirements do not extend the use of fair value accounting but provide guidance on how it should be applied where its use is already required or permitted by other standards within HKFRS. If an asset or a liability measured at fair value has a bid price and an ask price, the standard requires valuation to be based on a price within the bid-ask spread that is most representative of fair value and allows the use of mid-market pricing or other pricing conventions that are used by market participants as a practical expedient for fair value measurement within a bid-ask spread. On adoption of the standard, the Sub-Fund uses last traded prices as its valuation inputs for listed financial assets and liabilities to be consistent with the inputs prescribed in the Sub-Fund's offering document for the calculation of its per unit trading value for subscriptions and redemptions. The use of last traded prices is recognised as a standard pricing convention within the industry.

New standards, amendments and interpretations issued but not effective for the financial year beginning 1 January 2012 and not early adopted

A number of new standards, amendments to standards and interpretations are effective for annual periods beginning after 1 January 2012, and have not been applied in preparing these financial statements. None of these are expected to have a significant effect on the financial statements of the Sub-Fund except the following set out below:

HKFRS 9, "Financial instruments", effective for annual periods beginning on or after 1 January 2015, it addresses the classification, measurement and recognition of financial assets and financial liabilities. It replaces the parts of HKAS 39 that relate to the classification and measurement of financial instruments. HKFRS 9 requires financial assets to be classified into two measurement categories: those measured at fair value and those measured at amortised cost. The determination is made at initial recognition. The classification depends on the entity's business model for managing its financial instruments and the contractual cash flow characteristics of the instrument. For financial liabilities, the standard retains most of the HKAS 39 requirements. The main change is that, in cases where the fair value option is taken for financial liabilities, the part of a fair value change due to an entity's own credit risk is recorded in other comprehensive income rather than the income statement, unless this creates an accounting mismatch. The standard is not expected to have a significant impact on the Sub-Fund's financial position or performance, as it is expected that the Sub-Fund will continue to classify their financial assets and financial liabilities as being at fair value through profit or loss.

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

2. SUMMARY OF SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES (continued)

(a) Basis of preparation (continued)

New standards, amendments and interpretations issued but not effective for the financial year beginning 1 January 2012 and not early adopted (continued)

HKFRS 12, "Disclosures of Interests in Other Entities", effective for annual periods beginning on or after 1 January 2013, includes the disclosure requirements for all forms of interests in other entities, including joint arrangements, associates, special purpose vehicles and other off balance sheet vehicles. The new standard is not expected to have any impact on the Sub-Fund's financial position or performance.

There are no other standards, interpretations or amendments to existing standards that are not yet effective that would be expected to have a significant impact on the Sub-Fund.

(b) Investments

(i) Classification

The Sub-Fund classifies its investments as financial assets at fair value through profit or loss. These financial assets are designated by the Management at fair value through profit or loss at inception. Financial assets designated at fair value through profit or loss at inception are those that are managed and their performance evaluated on a fair value basis in accordance with the Sub-Fund's documented investment strategies. The Sub-Fund's policies require the Management to evaluate the information about these financial assets on a fair value basis together with other related financial information.

(ii) Recognition/derecognition

Purchases and sales of investments are accounted for on the trade date basis. Investments are derecognised when the rights to receive cash flows from the investments have expired or the Sub-Fund has transferred substantially all risks and rewards of ownership.

(iii) Measurement

Investments are initially recognised at fair value. Transaction costs are expensed in the Statement of Comprehensive Income.

Subsequent to initial recognition, all investments are measured at fair value. Realised and unrealised gains and losses on investments are recognised in the Statement of Comprehensive Income in the period in which they arise.

(iv) Fair value estimation

The Sub-Fund early adopted HKFRS 13 "Fair value measurement" since 23 August 2012 (date of inception). The fair value of investments that are listed or traded on an exchange is based on quoted market prices at close of trading on reporting date.

Investments which are not listed on an exchange or are thinly traded are valued by using quotes from brokers.

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

2. SUMMARY OF SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES (continued)

(c) Amounts due from/to participating dealers

Amounts due from/to participating dealers represent the subscription receivable and redemption payable to the participating dealer at the end of the reporting period. The amounts are non-interest bearing and repayable on demand.

(d) Dividend income and interest income

Dividend income is recorded on the ex-dividend date with the corresponding foreign withholding taxes recorded as an expense.

Interest income is recognised on a time-proportionate basis using the effective interest method.

(e) Other income

Other income represents the duties and charges paid by the participating dealers for investments purchased/sold in a subscription/redemption day.

(f) Expenses

Expenses are accounted for on an accrual basis.

(g) Cash and cash equivalents

Cash and cash equivalents include cash in hand, demand deposits, other short-term highly liquid investments with original maturities of three months or less and bank overdrafts.

(h) Foreign currencies translation

Functional and presentation currency

Items included in the financial statements are measured using the currency of the primary economic environment in which the Sub-Fund operates (the "functional currency"). The Sub-Fund invests in A-Shares in the PRC and the performance of the Sub-Fund is measured and reported to the unitholders in RMB. The Manager considers RMB as the currency that most faithfully represents the economic effects of the underlying transactions, events and conditions. The financial statements are presented in RMB, which is the Sub-Fund's functional and presentation currency.

Transactions and balances

Foreign currency transactions are translated into the functional currency using the exchange rates prevailing at the dates of the transactions. Foreign currency assets and liabilities are translated into the functional currency using the exchange rate prevailing at the reporting date.

Foreign exchange gains and losses arising from translation are included in the Statement of Comprehensive Income.

Foreign exchange gains and losses relating to the financial assets and liabilities carried at fair value through profit or loss are presented in the Statement of Comprehensive Income within "net gain/(loss) on investments".

**CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)**

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

2. SUMMARY OF SIGNIFICANT ACCOUNTING POLICIES (continued)

(i) Redeemable units

The Sub-Fund issues redeemable units, which are redeemable at the holder's option, are the most subordinated units in issue and are therefore classified as equity.

Units are issued and redeemed at the holder's option at prices based on the Sub-Fund's net asset value per unit at the time of issue or redemption. The Sub-Fund's net asset value per unit is calculated by dividing the net assets attributable to unitholders with the total number of outstanding units.

(j) Taxation

The Sub-Fund currently incurs withholding taxes imposed by certain countries on investment income. Such income is recorded gross of withholding taxes in the Statement of Comprehensive Income. Withholding taxes are included as taxation in the Statement of Comprehensive Income.

The Sub-Fund also makes tax provisions on the gains arising from PRC A-shares which Management expects such amount may have to be paid to the tax authorities.

3. CRITICAL ACCOUNTING ESTIMATES AND JUDGEMENTS

The preparation of financial statements in conformity with HKFRS requires the Manager to make estimates and assumptions that affect the amounts reported in the financial statements and accompanying notes. Actual results could differ from those estimates.

The Manager makes estimates and assumptions concerning the future. The resulting accounting estimates will, by definition, seldom equal the related actual results. The estimates and assumptions that have a significant risk of causing a material adjustment to the carrying amounts of assets and liabilities within the next financial period are outlined below.

Taxation

In preparing these financial statements, the Manager has made certain assumptions and used various estimates concerning the tax exposure which is dependent on what might happen in the future. The resulting accounting estimates may not equal the related actual results.

The Sub-Fund invests in A-Shares securities which are issued within the PRC through the RQFII quotas of the Manager. Under the general taxing provision of PRC corporate tax law, a 10% withholding tax may be payable on the gains derived from the sale of A-Shares by RQFIIs. The Manager considers that the enforcement of PRC tax on gains on A-Shares is uncertain as at the date of approval of these financial statements and has exercised its judgment when assessing whether the Sub-Fund may be liable for taxation on its gains, the amount of potential tax liability and the probability of such tax charges being levied up to the reporting date. However, significant uncertainties exist and estimation of the Manager may substantially differ from the actual events. The Manager consider that its estimation may be impacted by any future clarification by the PRC State Administration of Taxation ("SAT"), such as a decision by the SAT to levy capital gains tax on the RQFII investments, which may be materially different from what the Manager envisioned.

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

3. CRITICAL ACCOUNTING ESTIMATES AND JUDGEMENTS (continued)

Taxation (continued)

The Manager estimates the gross realised gains and unrealised gains of the Sub-Fund which could be exposed to PRC taxation at the rate of 10% for the period ended 31 December 2012 to be approximately RMB44,813,823 and approximately RMB2,173,650,375 respectively, and the Manager has made tax provision accordingly. The capital gains tax provision in relation to A-Shares investments of the Sub-Fund included in the financial statements of RMB221,846,420 represents 1.32% of the net assets attributable to unitholders of the Sub-Fund as at 31 December 2012. The Manager considers that the capital gains tax provision amount may differ significantly from the amounts that may have to ultimately borne by the Sub-Fund. In the event a capital gains tax is levied at an amount that is different from what was provided for by the Sub-Fund, the Sub-Fund may incur a liability that is different from the existing tax provision, which could significantly impact the net assets attributable to unitholders and consequently, the price per unit of the Sub-Fund based on the calculation of the net assets attributable to unitholders when distributing to the unitholders at such relevant time. When the SAT issues clarifications, this might ultimately result in either an increase or a decrease in the amount provided. Refer to Note 6 for more details.

4. NUMBER OF UNITS IN ISSUE AND NET ASSETS ATTRIBUTABLE TO UNITHOLDERS PER UNIT

The Sub-Fund's capital is represented by the units in the Sub-Fund, and shown as "net assets attributable to unitholders" in the Statement of Financial Position. Subscriptions and redemptions of units during the period are shown in the Statement of Changes in Net Assets Attributable to Unitholders. In order to achieve the investment objectives, the Sub-Fund endeavors to invest its capital in accordance with the investment policies, whilst maintaining sufficient liquidity to meet redemption requests.

In accordance with the provisions of the Sub-Fund's Trust Deed dated 25 July 2012 and Prospectus dated 20 August 2012, investments are stated at the last traded price on the valuation day for the purpose of determining net asset value per unit for subscriptions and redemptions and for various fee calculations.

As stated in note 2(i), redeemable units of the Sub-Fund are classified as equity and they are carried at the redemption amount that would be payable at the reporting date if the unitholder exercised the right to redeem the units in the Sub-Fund.

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

4. NUMBER OF UNITS IN ISSUE AND NET ASSETS ATTRIBUTABLE TO UNITHOLDERS PER UNIT (continued)

The movements of the redeemable units for the period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012 are as follows:

	Period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012
Number of units in issue at the beginning of the period	-
Units issued	2,023,500,000
Number of units in issue at the end of the period	<u>2,023,500,000</u>
	2012 RMB
Net assets attributable to unitholders per unit at 31 December 2012	<u>8.2890</u>

5. NET GAIN ON INVESTMENTS

	Period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012 RMB
Net fair value change in unrealised gain/loss in value of investments	2,056,223,647
Net realised gain on sale of investments	33,922,304
	<u>2,090,145,951</u>

**CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)**

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

6. TAXATION

No provision for Hong Kong profits tax has been made for the Sub-Fund as it was authorised as collective investment schemes under Section 104 of the Hong Kong Securities and Futures Ordinance and is therefore exempt from profits tax under Section 26A(1A) of the Hong Kong Inland Revenue Ordinance.

PRC withholding tax

The Sub-Fund invests in A-Shares listed in the PRC and is subjected to 10% withholding tax on dividend income derived from A-Shares. Withholding tax was charged on dividend income received from A-Shares during the period. A 10% withholding tax may also be payable on the gains derived from the sale of A-Shares. Refer to Note 3 for details.

The taxation of the Sub-Fund for the period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012 represents:

	Period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012 RMB
Capital gains tax on realised gains on investments	4,481,382
Capital gains tax on unrealised gains on investments	217,365,038
	<hr/> 221,846,420
Withholding tax on dividend income	1,097,609
Withholding tax on interest income	52,939
	<hr/> 1,150,548
Taxation	<hr/> <hr/> 222,996,968

7. TRANSACTIONS WITH THE TRUSTEE, MANAGER AND CONNECTED PERSONS

The following is a summary of significant related party transactions/transactions entered into during the period between the Sub-Fund and the Trustee, the Manager and their Connected Persons. Connected Persons of the Manager are those as defined in the Code on Unit Trusts and Mutual Funds established by the Securities & Futures Commission of Hong Kong (the "SFC Code"). All transactions entered into during the period between the Sub-Fund and the Manager and its Connected Persons were carried out in the normal course of business and on normal commercial terms. To the best of the Manager's knowledge, the Sub-Fund does not have any other transactions with Connected Persons except for those disclosed below.

(a) Management fee

The Manager is entitled to receive a management fee, currently at the rate of 0.99% per annum of the net asset value of the Sub-Fund accrued daily and calculated as at each dealing day and payable monthly in arrears.

**CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)**

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

7. TRANSACTIONS WITH THE TRUSTEE, MANAGER AND CONNECTED PERSONS (continued)

(b) Trustee fee and Registrar's fee

The Trustee is entitled to receive a trustee fee, which accrued daily and calculated as at each dealing day and payable monthly in arrears. The trustee fee is calculated as a percentage per annum of the net asset value of the Sub-Fund at the rate as follows, subject to a monthly minimum of RMB40,000:

	Trustee fee percentage per annum
For first RMB200 million	0.16%
For next RMB1,000 million	0.14%
For next RMB1,000 million	0.12%
For next RMB1,000 million	0.10%
Thereafter	0.08%

The Trustee's fee is inclusive of fees payable to The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited (the "Custodian") and HSBC Bank (China) Company Limited (the "PRC Custodian").

The Trustee, acting as the Registrar, is also entitled to a fee of RMB120 per participating dealer per transaction.

(c) Bank balances

As at 31 December 2012, bank balances of HK\$69,801,044 maintained with The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited, a group company of the Trustee, which carry interest at normal commercial rates.

8. FINANCIAL RISK MANAGEMENT

The objective of the Sub-Fund is to provide investment results that, before fees and expenses, closely correspond to the performance of the FTSE China A50 Index. The Sub-Fund's activities may expose it to a variety of risks including but not limited to: market risk (including market price risk, interest rate risk and currency risk), credit and counterparty risk and liquidity risk which are associated with the markets in which the Sub-Fund invest.

The following is a summary of the main risks and risk management policies.

(a) Market risk

(i) Market price risk

Market price risk is the risk that the value of a financial instrument will fluctuate as a result of changes in market prices (other than those arising from interest rate risk or currency risk), whether those changes are caused by factors specific to the individual instrument or factors affecting all instruments in the market.

The Sub-Fund is designated to track the performance of the FTSE China A50 Index, therefore the exposures to market risk in the Sub-Fund will be substantially the same as the tracked index. The Manager manages the Sub-Fund's exposures to market risk by ensuring that the key characteristics of the portfolio, such as security weight and industry weight, are closely aligned with the characteristics of the tracked index.

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

8. FINANCIAL RISK MANAGEMENT (continued)

(a) Market risk (continued)

(i) Market price risk (continued)

As at 31 December, the Sub-Fund's investments were concentrated in the following industries:

	As at 31 December 2012	
	Fair value RMB	% of net asset value
Listed equities – by industry		
Basic materials	1,375,945,868	8.20
Consumer goods	1,794,484,402	10.70
Consumer services	66,091,596	0.39
Financials	11,061,671,700	65.95
Industrials	1,621,124,223	9.68
Oil & gas	530,151,734	3.16
Telecommunications	196,224,147	1.17
Utilities	294,267,154	1.75
	<u>16,939,960,824</u>	<u>101.00</u>

The Sub-Fund held 50 out of 50 constituents comprising the FTSE China A50 Index. The Sub-Fund is therefore exposed to substantially the same market price risk as the FTSE China A50 Index.

Sensitivity analysis in the event of a possible change in the index by 10% as estimated by the Manager

As at 31 December 2012, if the FTSE China A50 Index were to increase by 10% with all other variables held constant, this would increase the post-tax profit for the period by approximately RMB1,693,996,082. Conversely, if the FTSE China A50 Index were to decrease by 10%, this would decrease the post-tax profit for the period by an equal amount.

(ii) Interest rate risk

Interest rate risk arises from the effects of fluctuations in the prevailing levels of market interest rates on the fair value of financial assets and liabilities and future cash flow.

As at 31 December 2012, interest rate risk arises only from bank balances which are reset monthly. As these interest bearing assets are short-term in nature, the Manager considers that changes in their fair value and future cash flows in the event of a change in market interest rates will not be material. Therefore, no sensitivity analysis has been disclosed.

(iii) Currency risk

Currency risk is the risk that the value of financial instruments will fluctuate due to changes in foreign exchange rates. The Sub-Fund is not exposed to currency risk arising from balances and transactions in foreign currencies as its assets and liabilities are denominated in RMB, the Sub-Fund's functional and presentation currency. Therefore, no sensitivity analysis has been disclosed.

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

8. FINANCIAL RISK MANAGEMENT (continued)

(b) Credit and counterparty risk

Credit and counterparty risk is the risk that an issuer or counterparty will be unable or unwilling to meet a commitment that it has entered into with the Sub-Fund.

The Sub-Fund limits its exposure to credit and counterparty risk by carrying out the majority of its investment transactions and contractual commitment activities with well established broker-dealers, banks and regulated exchanges with high credit ratings.

All transactions in listed securities are settled or paid for upon delivery using approved and reputable brokers. And the Sub-Fund places bank balances with reputable financial institutions. As such, the Manager does not consider the Sub-Fund to be exposed to significant credit and counterparty risk.

As at 31 December 2012, the Sub-Fund placed bank balances of RMB2,316,387 with The Hong Kong and Shanghai Banking Corporation Limited ("HSBC"), which is the custodian of the Sub-Fund. The S&P credit rating of HSBC is AA-.

As at 31 December 2012, the Sub-Fund placed bank balances of RMB67,484,657 and investments of RMB16,939,960,824 with HSBC Bank (China) Company Limited ("HSBC China"), which is the PRC custodian of the Sub-Fund. The Moody's credit rating of HSBC China is A2.

The Manager considers that none of assets are impaired nor past due as at 31 December 2012.

(c) Liquidity risk

Liquidity risk is the risk that the Sub-Fund may not be able to generate sufficient cash resources to settle its obligations in full as they fall due or can only do so on terms that are materially disadvantageous.

The Sub-Fund is exposed to daily redemptions of units in the Sub-Fund. The Sub-Fund invests the majority of its assets in securities that are traded in an active market which can be readily disposed of.

The table below analyses the Sub-Fund's financial liabilities into relevant maturity groupings based on the remaining period at the reporting date to the contractual maturity date. The amounts in the table are the contractual undiscounted cash flows. Balances due within 12 months equal their carrying balances, as the impact of discounting is not significant.

	Less than 1 month RMB	1 month to less than 3 months RMB	Over 3 months RMB	Total RMB
As at 31 December 2012				
Amounts due to participating dealers	4,766,135	-	-	4,766,135
Management fee payable	-	11,752,600	-	11,752,600
Other accounts payable	-	1,069,216	304,620	1,373,836
Contractual cash outflow	4,766,135	12,821,816	304,620	17,892,571

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

8. FINANCIAL RISK MANAGEMENT (continued)

(c) Liquidity risk (continued)

Units are redeemed on demand at the unitholder's option. As at 31 December 2012, there were 2 unitholders holding more than 10% of the Sub-Fund's units.

The Sub-Fund manages its liquidity risk by investing in securities that it expects to be able to liquidate within 7 days or less. The following table illustrates the expected liquidity of assets held:

	Less than 7 days RMB	7 days to less than 1 month RMB	1-12 months RMB	No stated maturity RMB	Total RMB
As at 31 December 2012					
Total assets	17,009,761,868	-	8,804	2,800,000	17,012,570,672

(d) Fair value estimation

The Sub-Fund classifies fair value measurements using a fair value hierarchy that reflects the significance of the inputs used in making the measurements. The fair value hierarchy has the following levels:

- Quoted prices (unadjusted) in active markets for identical assets or liabilities (level 1).
- Inputs other than quoted prices included within level 1 that are observable for the asset or liability, either directly (that is, as prices) or indirectly (that is, derived from prices) (level 2).
- Inputs for the asset or liability that are not based on observable market data (that is, unobservable inputs) (level 3).

The level in the fair value hierarchy within which the fair value measurement is categorised in its entirety is determined on the basis of the lowest level input that is significant to the fair value measurement in its entirety. For this purpose, the significance of an input is assessed against the fair value measurement in its entirety. If a fair value measurement uses observable inputs that require significant adjustment based on unobservable inputs, that measurement is a level 3 measurement. Assessing the significance of a particular input to the fair value measurement in its entirety requires judgment, considering factors specific to the asset or liability.

The determination of what constitutes "observable" requires significant judgment by the Sub-Fund. The Sub-Fund considers observable data to be that market data that is readily available, regularly distributed or updated, reliable and verifiable, not proprietary, and provided by independent sources that are actively involved in the relevant market.

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

8. FINANCIAL RISK MANAGEMENT (continued)

(d) Fair value estimation (continued)

The following table analyses within the fair value hierarchy the Sub-Fund's financial assets (by class) measured at fair value at 31 December 2012:

	Level 1 RMB	Level 2 RMB	Level 3 RMB	Total RMB
As at 31 December 2012				
Assets				
Financial assets at fair value through profit or loss				
- Equity securities	16,939,960,824	-	-	16,939,960,824
Total assets	16,939,960,824	-	-	16,939,960,824

Investments whose values are based on quoted market prices in active markets, and therefore classified within level 1, include active listed equities. The Sub-Fund does not adjust the quoted price for these instruments.

Financial instruments that trade in markets that are not considered to be active but are valued based on quoted market prices, dealer quotations or alternative pricing sources supported by observable inputs are classified within level 2. As at 31 December 2012, the Sub-Fund did not hold any investments classified in level 2.

Investments classified within level 3 have significant unobservable inputs, as they trade infrequently. As at 31 December 2012, the Sub-Fund did not hold any investments classified in level 3.

For the period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012, there were no transfers between levels.

The following table analyses within the fair value hierarchy the Sub-Fund's assets and liabilities (by class) not measured at fair value at 31 December 2012 but for which fair value is disclosed.

	Level 1 RMB	Level 2 RMB	Level 3 RMB	Total RMB
As at 31 December 2012				
Assets				
Deposit reserve	-	2,800,000	-	2,800,000
Interest receivable	-	8,804	-	8,804
Bank balances	69,801,044	-	-	69,801,044
Total	69,801,044	2,808,804	-	72,609,848
Liabilities				
Amounts due to participating dealers	-	4,766,135	-	4,766,135
Management fee payable	-	11,752,600	-	11,752,600
Other accounts payable	-	1,373,836	-	1,373,836
Total	-	17,892,571	-	17,892,571

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

8. FINANCIAL RISK MANAGEMENT (continued)

(d) Fair value estimation (continued)

The assets and liabilities included in the above table are carried at amortised cost, their carrying values are a reasonable approximation of fair value.

Bank balances include cash in hand, deposit held with banks and other financial institutions in an active market.

Interest receivable includes the contractual amounts for interest due to the Sub-Fund. Amounts due to participating dealers, management fee payable, taxation payable and other accounts payable represent the obligations due by the Sub-Fund for settlement of expenses.

(e) Capital risk management

The Sub-Fund's capital is represented by the redeemable units outstanding. The Sub-Fund's objective is to provide investment results that correspond generally to the performance of the respective index. The Manager may:

- Redeem and issue new units on a daily basis in accordance with the constitutive documents of the Sub-Fund;
- Exercise discretion when determining the amount of distributions of the Sub-Fund to the unitholders; and
- Suspend the creation and redemption of units under certain circumstance stipulated in the prospectuses of the Sub-Fund.

9. FINANCIAL INSTRUMENTS BY CATEGORY

As of 31 December 2012, other than investments as disclosed in the financial statements which are classified as the financial assets at fair value through profit or loss, all financial assets including deposit reserve, interest receivable and bank balances are categorised as loans and receivables and carried at amortised costs. All the financial liabilities of the Fund are carried at amortised cost.

The carrying value of the financial assets and liabilities are considered by the Manager to approximate their fair value.

**CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)**

NOTES TO THE FINANCIAL STATEMENTS (continued)

10. INVESTMENT LIMITATION AND PROHIBITIONS UNDER THE SFC CODE

Pursuant to the SFC's Guidelines for Regulating Index Tracking Exchange Trade Funds (the "ETF Guidelines"), the Sub-Fund's holding of any such constituent securities may not exceed their respective weightings in the underlying index, except where the weightings are exceeded as a result of changes in the composition of the underlying index and the excess is only transitional and temporary in nature.

The Manager and the Trustee have confirmed that the Sub-Fund has complied with this limit during the period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012.

There were no constituent securities that individually accounted for more than 10% of the net asset value of the Sub-Fund and their respective weightings of the FTSE China A50 Index as at 31 December 2012.

During the period from 23 August 2012 (date of inception) to 31 December 2012, the FTSE China A50 Index increased by 15.09% while the net asset value per unit of the Sub-Fund increased by 13.41%.

11. SOFT COMMISSION ARRANGEMENT

The Manager confirms that there has been no soft commission arrangements existing during the period in relation to directing transactions of the Sub-Fund through a broker or dealer.

12. SEGMENT INFORMATION

The Manager makes the strategic resource allocations on behalf of the Sub-Fund and has determined the operating segments based on the reports reviewed which are used to make strategic decisions.

The Manager considers that the Sub-Fund has a single operating segment which is investing in securities. The objectives of the Sub-Fund are to track the performance of the FTSE China A50 Index and invest in substantially all the index constituents with security weight and industry weight that are closely aligned with the characteristics of the tracked index.

The internal financial information used by the Manager for the Sub-Fund's assets, liabilities and performance is the same as that disclosed in the Statement of Financial Position and Statement of Comprehensive Income.

The Sub-Fund is domiciled in Hong Kong. The Sub-Fund's income is derived from investments in PRC securities which constitute FTSE China A50 Index, the tracked index.

The Sub-Fund has no assets classified as non-current assets. The Sub-Fund has a diversified portfolio of investments and no single investment accounts for more than 10% of the Sub-Fund's net asset value.

13. APPROVAL OF FINANCIAL STATEMENTS

The financial statements were approved by the Trustee and the Manager on 29 April 2013.

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

INVESTMENT PORTFOLIO (Unaudited)

As at 31 December 2012

	Holdings	Fair value RMB	% of net assets
Investments (101.00%)			
Listed Equities (101.00%)			
China (101.00%)			
AGRICULTURAL BANK OF CHINA A SHS ORD CNY1	136,108,679	381,104,301	2.27
AIR CHINA LTD A SHR ORD CNY1	11,015,266	66,091,596	0.39
ALUMINUM CORPORATION OF CHINA LTD A SHS ORD NPV	25,340,129	129,994,862	0.78
ANHUI CONCH CEMENT COMPANY LTD SHS A ORD CNY1	10,579,081	195,184,044	1.16
BANK OF CHINA LTD A SHS ORD CNY1	51,735,672	151,068,162	0.90
BANK OF COMMUNICATIONS LTD A SHRS ORD CNY1	129,771,254	641,069,995	3.82
BAOSHAN IRON & STEEL CO LTD CL A ORD CNY1	34,738,864	169,873,045	1.01
CHINA CITIC BANK CORP A SHRS ORD CNY1	31,697,828	135,983,682	0.81
CHINA COAL ENERGY CO ORD SHS A ORD CNY1	12,103,372	94,648,369	0.56
CHINA COMMUNICATIONS CONSTRUCTION CO LTD A SHS ORD NPV	7,767,700	41,168,810	0.25
CHINA CONSTRUCTION BANK A SHS ORD CNY1	63,677,451	292,916,275	1.75
CHINA EVERBRIGHT BANK CO LTD A ORD CNY1	53,474,200	163,096,310	0.97
CHINA LIFE INSURANCE CO A SHS ORD NPV	9,638,620	206,266,468	1.23
CHINA MERCHANTS BANK A SHR ORD CNY1	87,718,060	1,206,123,325	7.19
CHINA MINSHENG BANKING CO LTD A SHR ORD CNY1	112,017,501	880,457,558	5.25
CHINA OILFIELD SERVICES LTD A SHS ORD CNY1	3,915,286	64,210,690	0.38
CHINA PACIFIC INSURANCE GROUP A SHR ORD CNY1	16,659,106	374,829,885	2.23
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL CORP CL A ORD CNY1	32,364,612	223,963,115	1.34
CHINA RAILWAYS CONSTRUCTION CORP A SHS ORD CNY1	20,355,400	119,486,198	0.71
CHINA SHENHUA ENERGY CO LTD A SHS ORD CNY1	11,994,904	304,070,816	1.81
CHINA SHIPBUILDING INDUSTRY CO LTD A SHR ORD CNY1	29,096,547	138,790,529	0.83
CHINA STATE CONSTRUCTION ENGINEERING CORP LTD A SHR ORD CNY1	79,348,786	309,460,265	1.85
CHINA UNITED NETWORK COMMUNICATIONS LTD A SHRS ORD CNY1	56,064,042	196,224,147	1.17
CHINA VANKE CO LTD A SHR ORD CNY1	63,978,328	647,460,679	3.86
CHINA YANGTZE POWER CO LTD CL A ORD CNY1	32,731,372	224,864,526	1.34
CITIC SECURITIES CO LTD A SHR ORD CNY1	48,792,547	651,868,428	3.89
DAQIN RAILWAY CO LTD A SHS ORD CNY1	39,128,217	264,506,747	1.58
GF SECURITIES CO LTD A SHR ORD CNY1	11,742,270	181,065,803	1.08
GREE ELECTRIC APPLIANCES INC OF ZHUHAI A SHS ORD CNY1	14,916,929	380,381,690	2.27
HAITONG SECURITIES CO LTD CL A ORD CNY1	40,194,413	411,992,733	2.46
HUANENG POWER INTERNATIONAL INC A SHS ORD CNY1	9,720,256	69,402,628	0.41
HUAXIA BANK CO LTD A SHR ORD CNY1	18,117,217	187,513,196	1.12
INDUSTRIAL AND COMMERCIAL BANK OF CHINA LTD A SHS ORD CNY1	104,048,372	431,800,744	2.57

CSOP FTSE CHINA A50 ETF
(A SUB-FUND OF CSOP ETF SERIES)

INVESTMENT PORTFOLIO (Unaudited) (continued)
As at 31 December 2012

	Holdings	Fair value RMB	% of net assets
Investments (101.00%) (continued)			
Listed equities (101.00%) (continued)			
China (101.00%) (continued)			
INDUSTRIAL BANK CO LTD A SHR ORD CNY1	53,560,407	893,923,193	5.33
INNER MONGOLIA BAOTOU STEEL RARE-EARTH HI TECH CO LTD A SHR ORD CNY1	8,007,725	299,889,301	1.79
JIANGSU YANGHE BREWERY JOINT-STOCK CO LTD A SHS ORD CNY1	1,071,248	100,022,426	0.60
JIANGXI COPPER CO LTD A SHRS ORD CNY1	5,488,874	130,964,534	0.78
KWEICHOW MOUTAI CO LTD A SHR ORD CNY1	2,745,996	573,968,084	3.42
NEW CHINA LIFE INSURANCE CO LTD A SHRS ORD NPV	4,137,353	119,238,514	0.71
PETROCHINA CO LTD A SHRS CNY1	26,767,470	241,977,929	1.44
PING AN BANK CO LTD A SHR ORD CNY1	16,938,713	271,358,182	1.62
PING AN INSURANCE (GROUP) CO OF CHINA LTD A SHR ORD CNY1	31,649,783	1,433,418,672	8.55
POLY REAL ESTATE GROUP CO LTD A SHR ORD CNY1	35,399,508	481,433,309	2.87
SAIC MOTOR CORP LTD A SHR ORD CNY1	21,871,770	385,818,023	2.30
SANY HEAVY INDUSTRY CO LTD A ORD CNY1	25,106,175	265,874,393	1.59
SHANGHAI PUDONG DEVELOPMENT BANK CO LTD A SHR ORD CNY1	92,508,295	917,682,286	5.47
WULIANGYE YIBIN CO LTD A SHS ORD CNY1	12,550,272	354,294,179	2.11
YANZHOU COAL MINING CO LTD A SHRS ORD CNY1	2,544,455	46,385,415	0.28
ZIJIN MINING GROUP CO LTD A SHR ORD CNY0.1	52,250,529	200,119,526	1.19
ZOOMLION HEAVY INDUSTRY SCIENCE AND TECHNOLOGY CO LTD A SHR ORD CNY1	31,124,130	286,653,237	1.71
Total investments		16,939,960,824	101.00
Other net liabilities		(167,129,143)	(1.00)
Net assets attributable to unitholders at 31 December 2012		16,772,831,681	100.00
Total investments, at cost		14,883,737,177	

2 ファンドの現況 純資産額計算書

(2013年3月29日現在)

資産総額	16,396,305,075.04人民元 (264,275,645,200円)
負債総額	209,489,713.72人民元 (3,376,555,206円)
純資産総額(-)	16,186,815,361.32人民元 (260,899,089,994円)
発行済口数	2,034,500,000口
1口当たり純資産額(/)	7.9562人民元 (128円)

[次へ](#)

第三部 特別情報

第1 管理会社の概況

1 管理会社の概況

(1) 資本金の額

<訂正前>

(2012年12月20日現在)

資本金の額	200,000,000香港ドル(約2,554百万円)
発行する株式の総数	200,000,000
発行済株式総数	200,000,000

過去5年間の資産運用会社の資本金の額の増減はありません。

<訂正後>

(2013年4月8日現在)

資本金の額	240,000,000香港ドル(約3,082百万円)
発行する株式の総数	240,000,000
発行済株式総数	240,000,000

2 事業の内容及び営業の概況

<訂正前>

(前略)

資産運用会社は、2012年11月30日現在、以下の5本の投資信託の運用を行っており、その管理投資信託財産額の概算は約1,547億円です。

(2012年11月30日現在)

設立国	種類別	ファンドの本数	純資産額の合計 (単位：人民元)
ルクセンブルグ	株式投資信託	1	60,069,008.74
	債券投資信託	1	389,179,560.65
	小計	2	449,248,569.39
香港	株式投資信託	1	9,584,869,015.82
	債券投資信託	1	786,138,631.06
	小計	2	10,371,007,646.88
ケイマン諸島	ヘッジファンド	1	96,448,736.71
	小計	1	96,448,736.71
合計		5	10,916,704,952.98 (約1,547億円)

<訂正後>

(前略)

資産運用会社は、2013年3月31日現在、以下の5本の投資信託の運用を行っており、その管理投資信託財産額の概算は18,030,356,164.93人民元(約2,906億1,328万円)です。

(2013年3月31日現在)

設立国	種類別	ファンドの本数	純資産額の合計 (単位：人民元)
ルクセンブルグ	株式投資信託	1	143,980,921.69
	債券投資信託	1	462,417,166.28
	小計	2	606,398,087.97
香港	株式投資信託	1	16,166,599,388.63
	債券投資信託	1	1,156,292,695.19
	小計	2	17,322,892,083.82
ケイマン諸島	ヘッジファンド	1	101,065,993.14
	小計	1	101,065,993.14
合計		5	18,030,356,164.93 (約2,906億1,328万円)

3 管理会社の経理状況

本項を以下のとおり更新します。

- (1) 資産運用会社の日本文の連結財務書類は、香港における諸法令および一般に認められた会計原則に準拠して作成された原文の連結財務書類を翻訳したものです(ただし、下記(3)および(4)で示す円換算額の記載を除きます。)。資産運用会社の原文の連結財務書類は「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第129条第5項但書の規定の適用を受けています。
- (2) 資産運用会社の原文の連結財務書類は、香港において、独立監査人であるプライスウォーターハウスクーパース(PricewaterhouseCoopers)の監査を受けております。なお、プライスウォーターハウスクーパースは、公認会計士法第1条の3第7項に規定される外国監査法人等です。
- (3) 資産運用会社の原文の連結財務書類は香港ドルで表示されています。財務書類の日本語訳には、財務諸表等規則第132条の規定に基づき、主要な計数についての円換算額を併記しています。日本円への換算は2013年4月11日現在における株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1香港ドル=12.84円)を使用しており、円未満の金額は四捨五入されています。なお、円換算額は単に読者の便宜のために表示されたものであり、香港ドルの額が上記のレートで円に換算されることを意味するものではありません。
- (4) 円換算額の記載は資産運用会社の原文の財務書類には含まれておらず、上記(2)の監査の対象にもなっておりません。

[次へ](#)

CSOPアセットマネジメント・リミテッド株主に対する独立監査人の会計監査報告書

（香港設立有限責任会社）

当監査人は、5ページから36ページに記載されているCSOPアセットマネジメント・リミテッド（以下「会社」）およびその子会社（まとめて「グループ」）の連結財務諸表の監査を行った。財務諸表は2012年12月31日時点の連結および会社単体の貸借対照表、当会計年度の連結包括利益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュフロー計算書、主要な会計方針の概略、その他の注釈から構成されている。

連結財務諸表に対する取締役の責任

取締役は、香港公認会計士協会および香港会社条例による香港財務報告基準に則り、真正かつ公正な状態を示す連結財務諸表の作成義務を負うとともに、作為的または不作為的にかかわらず、重要な虚偽の表示のない連結財務諸表の作成に必要な内部統制にも責任を負う。さらに、会社の取締役は、連結財務諸表が香港証券先物（記録保管）規則により保管されている記録と一致し、香港証券先物（会計と監査）規則の要件を満していることを保証する責任を負う。

監査人の責任

香港会社条例セクション141に則り監査人は、その監査に基づいて連結財務諸表についての意見を表明するとともに、これを会社にもみ報告する責任を有する。本報告について会社以外のいかなる者に対しても責任または負債を負うものではない。

香港公認会計士協会による香港監査基準および実施指針820「認可会社および関係金融仲介機関」に従い監査を行った。これらの基準は、監査人が倫理基準に従い、財務諸表に重要な虚偽の表示がないということおよび財務諸表が香港証券先物（記録保管）規則により保管されている記録と一致し、香港証券先物（会計と監査）規則を満しているということについて、合理的な保証が得られるような監査の計画と実行を監査人に求めている。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド株主に対する独立監査人の会計監査報告書 (香港設立有限責任会社)

監査人の責任（続き）

監査は連結財務諸表にある金額および表示に関する監査証拠を入手するための一定の手続きに従って実行される。監査人の判断によりその手続きは選定される。この判断には、作為的または不作為的にかかわらず、連結財務諸表に重要な虚偽の表示がある可能性のリスクについての評価が含まれる。このリスク評価を行うため、監査人は会社の真正かつ公正な財務諸表の作成に関係する内部統制を検討する。これは、状況に応じた適切な監査手続きの作成を目的とするもので、会社の内部統制の実効性について意見を表明するためのものではない。また監査には、採用した会計方針の適切性、取締役による会計上の見積もりの合理性、全体としての連結財務諸表の表示などが含まれる。

監査人は、入手した監査証拠が監査意見を表明する基礎として十分かつ適正であると考えます。

監査意見

香港財務報告基準に則り本連結財務諸表は2012年12月31日時点の会社およびグループの財政状態および当会計年度のグループの利益およびキャッシュフローについて真正かつ公正な概略を表すものであり、香港会社条例に則って適切に作成されている。

香港証券先物条例の香港証券先物（記録保管）規則と香港証券先物（会計と監査）規則に関する事項についての報告

連結財務諸表は香港証券先物（記録保管）規則により保管されている記録と一致し、香港証券先物（会計と監査）規則の基準を満たしている。

プライスウォーターハウスクーパース
公認会計士

香港 2013年3月8日

[次へ](#)

**INDEPENDENT AUDITOR'S REPORT
TO THE SHAREHOLDERS OF CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED**
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

We have audited the consolidated financial statements of CSOP Asset Management Limited (the "Company") and its subsidiaries (together, the "Group") set out on pages 5 to 36, which comprise the consolidated and Company balance sheets as at 31 December 2012, and the consolidated statement of comprehensive income, the consolidated statement of changes in equity and consolidated statement of cash flows for the year then ended, and a summary of significant accounting policies and other explanatory information.

Directors' Responsibility for the Consolidated Financial Statements

The directors of the Company are responsible for the preparation of consolidated financial statements that give a true and fair view in accordance with Hong Kong Financial Reporting Standards issued by the Hong Kong Institute of Certified Public Accountants, and the Hong Kong Companies Ordinance, and for such internal control as the directors determine is necessary to enable the preparation of consolidated financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error. In addition, the directors of the Company also have a responsibility to ensure that the consolidated financial statements are in accordance with the records kept under the Hong Kong Securities and Futures (Keeping of Records) Rules and satisfy the requirements of the Hong Kong Securities and Futures (Accounts and Audit) Rules.

Auditor's Responsibility

Our responsibility is to express an opinion on these consolidated financial statements based on our audit and to report our opinion solely to you, as a body, in accordance with section 141 of the Hong Kong Companies Ordinance and for no other purpose. We do not assume responsibility towards or accept liability to any other person for the contents of this report.

We conducted our audit in accordance with Hong Kong Standards on Auditing and with reference to Practice Note 820 "The Audit of Licensed Corporations and Associated Entities of Intermediaries" issued by the Hong Kong Institute of Certified Public Accountants. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance about whether the consolidated financial statements are free from material misstatement, and whether the consolidated financial statements are in accordance with the records kept under the Hong Kong Securities and Futures (Keeping of Records) Rules and satisfy the requirements of the Hong Kong Securities and Futures (Accounts and Audit) Rules.

**INDEPENDENT AUDITOR'S REPORT
TO THE SHAREHOLDERS OF CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(CONTINUED)**

(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

Auditor's Responsibility (Continued)

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the consolidated financial statements. The procedures selected depend on the auditor's judgment, including the assessment of the risks of material misstatement of the consolidated financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the auditor considers internal control relevant to the entity's preparation of consolidated financial statements that give a true and fair view in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by the directors, as well as evaluating the overall presentation of the consolidated financial statements.

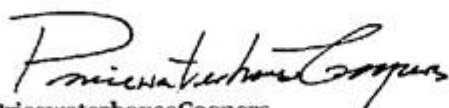
We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the consolidated financial statements give a true and fair view of the state of affairs of the Company and of the Group as at 31 December 2012, and of Group's profit and cash flows for the year then ended in accordance with Hong Kong Financial Reporting Standards and have been properly prepared in accordance with the Hong Kong Companies Ordinance.

Report on matters under the Hong Kong Securities and Futures (Keeping of Records) Rules and Hong Kong Securities and Futures (Accounts and Audit) Rules of the Hong Kong Securities and Futures Ordinance

In our opinion, the consolidated financial statements are in accordance with the records kept under the Hong Kong Securities and Futures (Keeping of Records) Rules and satisfy the requirements of the Hong Kong Securities and Futures (Accounts and Audit) Rules.



PricewaterhouseCoopers
Certified Public Accountants

Hong Kong, 8 March 2013

(1) 貸借対照表

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
(香港設立有限責任会社)

連結貸借対照表

2012年12月31日時点

	注記	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
資産					
固定資産					
有形固定資産	7	488,212	6,268,642	1,067,283	13,703,914
売却可能金融資産	3(a), 9	26,135,396	335,578,485	26,367,280	338,555,875
損益を通じて公正価値で測定される					
金融資産	3(a), 10	149,413,706	1,918,471,985	109,088,892	1,400,701,373
繰延税金資産	6(b)	158,812	2,039,146	24,715	317,341
		<u>176,196,126</u>	<u>2,262,358,258</u>	<u>136,548,170</u>	<u>1,753,278,503</u>
流動資産					
損益を通じて公正価値で測定される					
金融資産	3(a)	107,960,148	1,386,208,300	63,533,764	815,773,530
直接の親会社に対する債権	18(d)	6,471,914	83,099,376	20,750,091	266,431,168
その他債権	11	33,948,015	435,892,513	9,063,136	116,370,666
未収還付法人税		-	-	478,580	6,144,967
プライム・ブローカーに差し入れた					
証拠金および現金		36,654,128	470,639,003	91,133,456	1,170,153,575
現金および現金同等物	12	36,728,820	471,598,049	30,681,058	393,944,785
		<u>221,763,025</u>	<u>2,847,437,241</u>	<u>215,640,085</u>	<u>2,768,818,691</u>
資産合計		<u>397,959,151</u>	<u>5,109,795,499</u>	<u>352,188,255</u>	<u>4,522,097,194</u>
株主資本					
会社株主に帰属する資本金および					
余剰金					
資本金	13	200,000,000	2,568,000,000	200,000,000	2,568,000,000
その他剰余金	14	(738,012)	(9,476,074)	(300,861)	(3,863,055)
利益剰余金		116,241,483	1,492,540,642	79,094,814	1,015,577,412
		<u>315,503,471</u>	<u>4,051,064,568</u>	<u>278,793,953</u>	<u>3,579,714,357</u>
少数株主持分		<u>23,288,655</u>	<u>299,026,330</u>	<u>22,450,917</u>	<u>288,269,774</u>
株主資本合計		<u>338,792,126</u>	<u>4,350,090,898</u>	<u>301,244,870</u>	<u>3,867,984,131</u>
負債					
流動負債					
損益を通じて公正価値で測定される					
金融負債	3(a)	20,526,200	263,556,408	38,253,525	491,175,261
当期税金負債		3,642,706	46,772,345	-	-
未払い債務およびその他の債務		34,998,119	449,375,848	12,689,860	162,937,802
		<u>59,167,025</u>	<u>759,704,601</u>	<u>50,943,385</u>	<u>654,113,063</u>
負債合計		<u>59,167,025</u>	<u>759,704,601</u>	<u>50,943,385</u>	<u>654,113,063</u>
株主資本・負債合計		<u>397,959,151</u>	<u>5,109,795,499</u>	<u>352,188,255</u>	<u>4,522,097,194</u>

5ページから37ページに記載されている連結財務諸表は、2013年3月8日付けで取締役会に承認され、次の代表役員によって署名された。

.....
取締役.....
取締役

以下の注記は本連結財務諸表の一部を構成する。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
(香港設立有限責任会社)

貸借対照表

2012年12月31日時点

	注記	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
資産					
固定資産					
有形固定資産	7	488,212	6,268,642	1,067,283	13,703,914
子会社への投資	8	98,588,880	1,265,881,219	95,221,158	1,222,639,669
売却可能金融資産	9	26,135,396	335,578,485	26,367,280	338,555,875
損益を通じて公正価値で測定される金融資産	10	149,413,706	1,918,471,985	109,088,892	1,400,701,373
繰延税金資産	6(b)	158,812	2,039,146	24,715	317,341
		<u>274,785,006</u>	<u>3,528,239,477</u>	<u>231,769,328</u>	<u>2,975,918,172</u>
流動資産					
直接の親会社に対する債権		6,471,914	83,099,376	20,750,091	266,431,168
子会社に対する債権		1,386,764	17,806,049	355,596	4,565,853
その他債権		26,748,507	343,450,830	3,666,271	47,074,920
未収還付法人税		-	-	478,580	6,144,967
現金および現金同等物	12	36,382,627	467,152,931	30,021,871	385,480,824
		<u>70,989,812</u>	<u>911,509,186</u>	<u>55,272,409</u>	<u>709,697,731</u>
資産合計		<u>345,774,818</u>	<u>4,439,748,663</u>	<u>287,041,737</u>	<u>3,685,615,903</u>
株主資本					
会社株主に帰属する資本金および剰余金					
資本金	13	200,000,000	2,568,000,000	200,000,000	2,568,000,000
その他剰余金	14	10,749,221	138,019,998	7,613,383	97,755,838
利益剰余金		104,530,572	1,342,172,544	71,117,992	913,155,017
		<u>315,279,793</u>	<u>4,048,192,542</u>	<u>278,731,375</u>	<u>3,578,910,855</u>
負債					
流動負債					
当期税金負債		3,642,706	46,772,345	-	-
未払い債務およびその他の債務		26,852,319	344,783,776	8,310,362	106,705,048
負債合計		<u>30,495,025</u>	<u>391,556,121</u>	<u>8,310,362</u>	<u>106,705,048</u>
株主資本・負債合計		<u>345,774,818</u>	<u>4,439,748,663</u>	<u>287,041,737</u>	<u>3,685,615,903</u>

5ページから37ページに記載されている連結財務諸表は、2013年3月8日付けで取締役会に承認され、次の代表役員によって署名された。

.....
取締役

.....
取締役

以下の注記は本連結財務諸表の一部を構成する。
CSOPアセットマネジメント・リミテッド

(香港設立有限責任会社)

連結包括利益計算書

2012年度（12月31日締め）

	注記	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
収益		91,798,408	1,178,691,559	48,346,389	620,767,635
利息収入		74,459	956,054	2,615,924	33,588,464
配当収入		3,340,925	42,897,477	709,463	9,109,505
その他の収益		558,182	7,167,056	608,527	7,813,486
損益を通じて公正価値で測定される 金融資産および金融負債の純損益	3(a)	34,674,125	445,215,765	1,261,603	16,198,983
売却可能金融資産に係る実現益		-	-	3,301,396	42,389,924
営業利益		130,446,099	1,674,927,911	56,843,302	729,867,997
営業費用	16	(83,196,741)	(1,068,246,154)	(46,180,954)	(592,963,449)
当期営業利益		47,249,358	606,681,757	10,662,348	136,904,548
金融費用		-	-	(43,556)	(559,259)
税引前利益		47,249,358	606,681,757	10,618,792	136,345,289
法人税費用	6(a)	(9,216,386)	(118,338,396)	(3,976,441)	(51,057,502)
当期純利益		38,032,972	488,343,361	6,642,351	85,287,787
利益の帰属：					
会社株主利益		37,146,669	476,963,230	6,406,118	82,254,555
少数株主利益		886,303	11,380,131	236,233	3,033,232
		38,032,972	488,343,361	6,642,351	85,287,787
その他包括利益					
為替換算差額		(253,832)	(3,259,203)	(653,919)	(8,396,320)
売却可能金融資産に係る評価損益	14	(231,884)	(2,977,391)	(240,316)	(3,085,657)
税引前その他包括的利益		(485,716)	(6,236,594)	(894,235)	(11,481,977)
当期包括利益合計		37,547,256	482,106,767	5,748,116	73,805,810
包括利益の帰属：					
会社株主包括利益		36,709,518	471,350,211	5,636,996	72,379,029
少数株主包括利益		837,738	10,756,556	111,120	1,426,781
当期包括利益合計		37,547,256	482,106,767	5,748,116	73,805,810

以下の注記は本連結財務諸表の一部を構成する。

[次へ](#)

CSOPアセットマネジメント・リミテッド

(香港設立有限責任会社)

連結株主資本等変動計算書

2012年度(12月31日締め)

	注記	資本金		その他剰余金		利益剰余金		合計		少数株主利益		株主資本合計	
		香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円
2011年1月1日時点		200,000,000	2,568,000,000	468,261	6,012,471	72,688,696	933,322,857	273,156,957	3,507,335,328	43,120,675	553,669,467	316,277,632	4,061,004,795
包括利益													
当期純利益		-	-	-	-	6,406,118	82,254,555	6,406,118	82,254,555	236,233	3,033,232	6,642,351	85,287,787
その他包括利益													
為替換算差額	14	-	-	(528,806)	(6,789,869)	-	-	(528,806)	(6,789,869)	(125,113)	(1,606,451)	(653,919)	(8,396,320)
売却可能金融資産に係る評価損益	14	-	-	(240,316)	(3,085,657)	-	-	(240,316)	(3,085,657)	-	-	(240,316)	(3,085,657)
その他包括利益合計		-	-	(769,122)	(9,875,526)	6,406,118	82,254,555	5,636,996	72,379,029	111,120	1,426,781	5,748,116	73,805,810
資本取引													
株式償還		-	-	-	-	-	-	-	-	(20,780,878)	(266,826,474)	(20,780,878)	(266,826,474)
資本取引		-	-	-	-	-	-	-	-	(20,780,878)	(266,826,474)	(20,780,878)	(266,826,474)
2011年12月31日時点		200,000,000	2,568,000,000	(300,861)	(3,863,055)	79,094,814	1,015,577,412	278,793,953	3,579,714,357	22,450,917	288,269,774	301,244,870	3,867,984,131

以下の注記は本連結財務諸表の一部を構成する。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド

(香港設立有限責任会社)

連結株主資本等変動計算書（続き）

2012年度（12月31日締め）

	注記	資本金		その他剰余金		利益剰余金		合計		少数株主利益		株主資本合計	
		香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円
2012年1月1日時点		200,000,000	2,568,000,000	(300,861)	(3,863,055)	79,094,814	1,015,577,412	278,793,953	3,579,714,357	22,450,917	288,269,774	301,244,870	3,867,984,131
包括利益													
当期純利益		-	-	-	-	37,146,669	476,963,230	37,146,669	476,963,230	886,303	11,380,131	38,032,972	488,343,361
その他包括利益													
為替換算差額	14	-	-	(205,267)	(2,635,628)	-	-	(205,267)	(2,635,628)	(48,565)	(623,575)	(253,832)	(3,259,203)
売却可能金融資産に係る 評価損益	14	-	-	(231,884)	(2,977,391)	-	-	(231,884)	(2,977,391)	-	-	(231,884)	(2,977,391)
その他包括利益合計		-	-	(437,151)	(5,613,019)	37,146,669	476,963,230	36,709,518	471,350,211	837,738	10,756,556	37,547,256	482,106,767
2012年12月31日時点		<u>200,000,000</u>	<u>2,568,000,000</u>	<u>(738,012)</u>	<u>(9,476,074)</u>	<u>116,241,483</u>	<u>1,492,540,642</u>	<u>315,503,471</u>	<u>4,051,064,568</u>	<u>23,288,655</u>	<u>299,026,330</u>	<u>338,792,126</u>	<u>4,350,090,898</u>

以下の注記は本連結財務諸表の一部を構成する。

[次へ](#)

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
(香港設立有限責任会社)

連結キャッシュフロー計算書
2012年度(12月31日締め)

	注記	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
営業活動によるキャッシュフロー					
営業活動によるキャッシュフロー	15	24,383,489	313,083,999	(16,054,324)	(206,137,520)
利息の支払額		-	-	(43,556)	(559,259)
法人税の支払額		(5,229,196)	(67,142,877)	(6,834,396)	(87,753,644)
営業活動によるネット・キャッシュフロー		<u>19,154,293</u>	<u>245,941,122</u>	<u>(22,932,276)</u>	<u>(294,450,423)</u>
投資活動によるキャッシュフロー					
有形固定資産の取得		(212,546)	(2,729,091)	(660,530)	(8,481,205)
利息の受取額		74,459	956,054	3,053,360	39,205,142
売却可能金融資産の取得		-	-	(15,537,800)	(199,505,352)
損益を通じて公正価値で測定される 固定金融資産の売却による収入		44,402,996	570,134,469	44,475,127	571,060,631
損益を通じて公正価値で測定される 固定金融資産の取得		(60,490,376)	(776,696,428)	(123,372,208)	(1,584,099,151)
投資活動によるネット・キャッシュフロー		<u>(16,225,467)</u>	<u>(208,334,996)</u>	<u>(92,042,051)</u>	<u>(1,181,819,935)</u>
財務活動によるキャッシュフロー					
配当金の受取額		3,118,936	40,047,138	813,585	10,446,431
株式の償還による支出		-	-	(20,780,878)	(266,826,474)
財務活動によるネット・キャッシュフロー		<u>3,118,936</u>	<u>40,047,138</u>	<u>(19,967,293)</u>	<u>(256,380,043)</u>
現金および現金同等物の増減					
1月1日時点の現金および現金同等物		<u>30,681,058</u>	<u>393,944,785</u>	<u>165,622,678</u>	<u>2,126,595,186</u>
12月31日時点の現金および現金同等物		<u>36,728,820</u>	<u>471,598,049</u>	<u>30,681,058</u>	<u>393,944,785</u>
現金および現金同等物残高の内訳					
要求払い預金		36,723,187	471,525,721	30,678,719	393,914,752
手元現金		<u>5,633</u>	<u>72,328</u>	<u>2,339</u>	<u>30,033</u>
		<u>36,728,820</u>	<u>471,598,049</u>	<u>30,681,058</u>	<u>393,944,785</u>

以下の注記は本連結財務諸表の一部を構成する。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
(香港設立有限責任会社)

連結財務諸表についての注記

1 一般情報

CSOPアセットマネジメント・リミテッド（「会社」）はアセットマネジメント事業を行っている。会社は、第4種事業（証券投資顧問）および第9種事業（アセットマネジメント）を行う機関として香港証券先物委員会の認可を受けている。

会社は香港で設立された有限責任会社である。登記住所は Suite 2802, Two Exchange Square, 8 Connaught Place, Central, Hong Kongである。

中華人民共和国で設立されたチャイナ・サザン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドは、会社の直接かつ最終的な親会社である。

特に注釈がない限り、会社および子会社（以下「グループ」）の連結財務諸表は香港ドルで表示されている。

2 主要な会計方針の概略

本連結財務諸表の作成にあたり採用した主要な会計方針は以下のとおりである。こうした方針は、特に注釈がない限り表示したすべての年度で一貫して採用している。

2.1 作成の基準

グループの連結財務諸表は香港財務報告基準（HKFRS）に則って作成されている。連結財務諸表は取得原価法に従って作成されている。ただし、売却可能金融資産、金融資産および金融負債（デリバティブを含む）は損益を通じて公正価値で測定されている。

香港財務報告基準に則った連結財務諸表の作成には一部重要な会計上の見積もりが必要になる。また、同基準はグループの会計方針の採用プロセスについて経営陣が判断するように求めている。高度な判断や複雑性が伴う分野、または仮定および見積もりが連結財務諸表に重大な影響を及ぼす分野について詳しくは、注記4を参照されたい。

まだ適用していない新たな基準および解釈

数々の新たな会計基準、基準および解釈に対する修正が2013年1月1日以降に開始する年度に適用される予定だが、本連結財務諸表の作成時点では未だこれらを適用していない。以下に示すものを除いて、グループの連結財務諸表に重大な影響を及ぼす新基準または修正はない。

香港会計基準1号「財務諸表の表示」におけるその他包括利益に関する修正：この修正による主な変更点は、「その他包括利益」に計上される会計項目をその後に利益または損失として再分類される可能性があるか否かに応じて分類することを企業に義務付けるものである。修正は、どの項目がその他包括利益に表示されるかという点には対処しない。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

2 主要な会計方針の概略（続き）

2.1 作成の原則（続き）

適用していない新たな基準および解釈（続き）

香港会計基準19号「従業員給付」の規定により、グループは過去の勤務費用をすべて認識したうえで、年金制度資産の利息費用と期待収益を、確定給付の純負債（純資産）に割引率を適用して求めた純利息額に置き換えなければならない。グループは香港会計基準19号の適用によるすべての影響の評価をまだ行っていないが、2013年1月1日以降に始まる会計年度では同基準を適用する予定である。

香港財務報告基準9号「金融商品」は、金融資産および金融負債の分類、測定および認識に対応したものである。香港財務報告基準9号は2009年11月と2010年11月に発表された。同基準は、金融商品の分類と測定に関する香港会計基準39号に取って代わる。香港財務報告基準9号は、金融資産をその測定方法に応じて、すなわち公正価値で測定される金融資産と償却原価で測定される金融資産とに分類することを義務付ける。この分類は当初認識時に決定される。また分類は、金融商品の管理に関する事業モデルおよびその金融商品の契約上の資金フローの特性によって決まる。金融負債に関しては、香港会計基準39号の要件の大半が引き継がれる。主な変更点として、金融負債の測定方法を公正価値とする場合に、会計上の不一致が生じない限り、事業体のクレジット・リスクに起因する公正価値の変動部分を損益計算書ではなくその他包括利益に計上しなければならない。グループは香港財務報告基準9号の適用によるすべての影響の評価をまだ行っていないが、2015年1月1日以降に始まる会計年度までに同基準を適用する予定である。

香港財務報告基準10号「連結財務諸表」は、企業が親会社の連結財務諸表に含まれるべきか否かを決定する要因として支配の概念を使う既存の原則に基づき構成されている。支配の有無を評価するのが困難な場合に、同基準はこの決定を助けるガイドラインを提供している。グループは香港財務報告基準10号のすべての影響の評価をまだ行っていないが、2013年1月1日以降に始まる会計年度では香港財務報告基準10号を採用する予定である。

香港財務報告基準12号「他の企業に対する持分の開示」は、ジョイント・アレンジメント、関連会社、特別目的事業体およびその他非連結の事業体を含め、他の事業に対するあらゆる形態の持分の開示要件を定めるものである。グループは香港財務報告基準12号のすべての影響の評価をまだ行っていないが、2013年1月1日以降に始まる会計年度までに同基準を採用する予定である。

香港財務報告基準13号「公正価値の測定」は、香港財務報告基準にわたり適用されるべき公正価値の正確な定義、公正価値測定のための単一の情報源および開示基準を示すことで、一貫性の向上と簡略化を目指すものである。香港財務報告基準と米国の一般に認められる会計原則（「US GAAP」）で概ね一致しているこの要件は、公正価値会計の適用を義務付けるものではないが、香港財務報告基準やUS GAAPに含まれるその他の基準で公正価値会計の使用が求められているまたは許されている場合に、これをどう適用すべきかについてのガイドラインを示す。

この他に、まだ適用していないもので、グループに重大な影響を及ぼすと予想される香港財務報告基準または香港（国際財務報告解釈指針委員会）による解釈はない。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

2 主要な会計方針の概略（続き）

2.2 子会社

(a) 連結

子会社とは、グループが議決権付き株式の過半数を保有することにより財務政策および事業方針を支配することのできるすべての事業体を指す。グループの他の事業体に対する支配権を評価するにあたっては、評価時点で行使可能なまたは転換可能な潜在的議決権の存在と効果を考慮する。グループはまた、保有比率は議決権の50%以下であるものの、事実上の支配により財務方針および営業方針を統制できる支配権が存在するか否かも評価している。事実上の支配とは、グループによる他の企業の保有比率は議決権の50%以下であるものの、事実上の支配によりグループ財務方針および営業方針を統制できる状況において生じることが考えられる。子会社は支配権がグループに移った日から連結対象となる。また、支配権を失った日から連結対象から外れる。

グループは企業結合の会計処理については、取得法（acquisition method）を使用する。子会社の取得を目的として支払われた対価は、取得した資産、負担する債務、グループの株主持分の公正価値である。この対価には、条件付き対価契約から生じるすべての資産または負債の公正価値が含まれる。取得関連費用は発生時に費用として計上される。企業結合における識別可能な取得資産、引き継ぐ負債および偶発債務は、当初、取得日の公正価値で測定される。買収ごとに、グループは少数株主の持分を被買収企業の公正価値または被買収企業の純資産に対する少数株主の保有割合で認識する。

グループ会社間の取引、債券・債務残高、取引にかかる損益は消去される。資産として認識される「グループ間の取引にかかる損益」も消去される。グループが採用する会計方針との整合性を確保するために必要であれば、子会社の採用する会計方針は変更される。

(b) 個別財務諸表

会社レベルでの子会社への投資は、香港会計基準39号「金融商品：認識と測定」に則って、売却可能な資産として計上され、公正価値で表示される。

2.3 関連会社

関連会社とは、グループが重要な影響力を持つものの支配関係にない事業体である。一般的にグループが議決権付き株式の20%から50%を保有している。関連会社への投資は持分法によって計上される。持分法に従い、投資は当初取得原価で認識される。取得後は投資先の損益に対する投資家の保有割合を認識することにより、帳簿価額を増減させる。グループの「関連会社への投資」には取得時に認識されるのれんが含まれる。

ある関連会社への持分が減少するが重要な影響力は残る場合、その他包括利益に従来認識されてきた額の比例持分が必要に応じて利益または損失として認識される。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

2 主要な会計方針の概略（続き）

2.3 関連会社（続き）

取得後の損益のうちグループの持分が連結包括利益計算書において損益として認識される。また、その他包括利益における取得後の保有割合の変動は、これに対応する投資の帳簿価額の調整により、その他包括利益で認識される。関連会社の損失のうちグループの持分が、その他無担保売掛金を含め、投資額と同額であるか、これを上回った場合、法的または法定義務の発生、関連会社に代わる支払いを行わない限り、グループは投資額以上の損失を認識しない。

グループは、各決算日に関連会社への投資が毀損したことを示す客観的な証拠があるかについて判断する。もし、毀損があれば、関連会社からの回収可能額と帳簿価額の差として減損額を計算する。そして、包括利益計算書において「関連会社に対する持分利益/損失」として認識する。

グループと関連会社間の取引から生じた損益は、関連会社における非関連投資家持分の範囲でのみ、グループの財務諸表で認識される。グループ間取引で取引された資産の減損を示す証拠がなければ、当該取引に係る未実現損失は消去される。グループが採用する会計方針との整合性を確実なものとするために必要があれば、関連会社の採用する会計方針は変更される。

グループは自身が運用する投資ファンドの一部に資金を投資している。運用マネジャーとして、投資ファンドのローンチの円滑化を目的として、グループが運用するファンドにシードキャピタルを投資することがある。シードキャピタルの目的は、ファンドが運用開始にあたり十分な資金規模を確保し、運用実績を残すことができるようにすることである。その後、グループは市場環境およびその他要因に応じてこのシードキャピタルとしての投資額を変更することがある。グループは、ミューチュアル・ファンド、単位型投信、その他類似ファンドについて、香港会計基準28号「関係会社に対する投資」の適用を除外している。こうした投資商品は、損益により公正価値で測定される金融資産に分類される。

2.4 外貨換算

(a) 機能通貨と表示通貨

各グループ会社の財務諸表に含まれる科目は会社が事業を行っている主要な経済環境で使用されている通貨により測定される（機能通貨）。連結財務諸表は香港ドルで表示される。同通貨は会社の機能通貨であるとともにグループの表示通貨でもある。

(b) 取引と残高

外貨取引は取引日に一般的であった為替レートで機能通貨に換算される。また、科目が再測定される場合、その評価を行った日の一般的な為替レートで機能通貨に換算される。外貨取引の決済から生じる為替差損益、外貨建て金融資産および負債の年末時点の為替レート換算から生じる為替差損益は連結包括利益計算書で認識される。

借入金、現金または現金同等物に関係する為替差損益は連結包括利益計算書「金融収益または費用」に計上される。その他すべての為替差損益は連結包括利益計算書「その他損益」に計上される。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

2 主要な会計方針の概略（続き）

2.4 外貨換算（続き）

(b) 取引と残高（続き）

売却可能証券に分類される外国通貨建て貨幣性証券の公正価値の変動は、当該証券の償却原価の変動から生じる換算差額と帳簿価額におけるその他の変動に分割される。償却原価の変動に関する換算差額は、損益として認識される。帳簿価額におけるその他の変動は、その他包括利益において認識される。

損益を通じて公正価値で測定する保有株式など非貨幣性金融資産および負債についての換算差額は、公正価値の増減の一部として損益において認識される。売却可能資産として分類される株式など非貨幣性金融資産の換算差額はその他包括利益に含まれる。

(c) グループ会社

表示通貨と異なる機能通貨を有しているグループ会社すべて（いずれも高インフレ国の通貨を機能通貨としていない）の業績と財務ポジションは以下により表示通貨に換算される。

- (i) 計上する資産と負債は当年末の終値で換算する。
- (ii) 損益は平均為替レートで換算する（ただし、平均レートによる換算が取引日に一般的であった為替レートの累積効果の近似として不適切な場合を除く。この場合、損益は取引日の為替レートで換算する）。
- (iii) 結果として生じる為替による差額はその他包括利益において認識される。

連結財務諸表において、海外事業への純投資の為替レート換算から生じる差額はその他包括利益に含まれる。海外事業の一部処分をする場合または売却をする場合、株主資本に計上されている為替換算差額は連結包括利益計算書の売却損益の一部として認識される。

2.5 有形固定資産

有形固定資産は取得原価から累積減価償却費用を差し引いた額で計上される。取得原価には物件の取得に直接帰することができる費用も含まれる。

その後の費用は、物件に関する将来の経済的便益がグループもたらされる場合かつ物件の費用が信頼できる方法で測定できる場合のみ、必要に応じて資産の帳簿価額に含まれるか個別資産として認識される。交換された部品の帳簿価額は認識が中止される。その他のすべての修繕維持費はそれが発生した会計期間の連結包括利益計算書に計上される。

以下のように、減価償却は費用配分のため定額法を使用するか、推定耐用年数に渡り残余価値に対する再評価額を使用する。

リース資産の改良費	リース期間
オフィス機器	3 - 5年
器具・備品	5年

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

2 主要な会計方針の概略（続き）

2.5 有形固定資産（続き）

資産の残余価値と耐用年数は見直され、必要があれば、各会計報告期間末に調整が行われる。資産の帳簿価額が推定回収可能額よりも大きい場合は、帳簿価額は回収可能額に直ちに減額される。

処分損益は処分代金と帳簿価額を比較して決定し、連結包括利益計算書の「その他損益」で認識される。

2.6 非金融資産の減損

耐用年数が不確定の資産、たとえばのれんなどは償却の対象とはならず、毎年、減損テストが行われる。事象や状況の変化により帳簿価額が回収可能ではない可能性があるときにはいつでも、減損についての検討が行われる。減損損失は資産の帳簿価額が回収可能価額を超える分について認識される。回収可能価額は資産の公正価値から売却費用を差し引いたものまたは使用価値のうち大きいほうとなる。減損を評価する目的においては、資産は個別にキャッシュフローを識別できる最小単位（資金生成単位）でグルーピングされる。減損したのれんを除く非金融資産は、各年末に減損の回復の可能性を検討する。

2.7 金融資産と金融負債

2.7.1 分類

グループは金融資産を以下のカテゴリーに分類する。損益を通じて公正価値で測定される金融資産および売却可能金融資産。分類は金融資産を取得した目的に依存する。経営陣は当初認識時に金融資産の分類を決める。グループは金融負債を損益を通じて公正価値で測定される金融負債に分類している。

(a) 損益を通じて公正価値で測定される金融資産と金融負債

損益を通じて公正価値が測定される金融資産と金融負債は、短期的な売却や買い戻しを主たる目的としてこれを取得または発生させた場合、または、当初認識において一体的に管理されている資産運用ポートフォリオの識別可能な一部であって短期的な利益獲得のパターンが直近に実際に見られるものについては、売買目的として分類される。デリバティブも売買目的として分類される。ファンドは、いかなるデリバティブもヘッジ関係におけるヘッジとして分類しない。このカテゴリーに入る金融資産と金融負債が12ヵ月以内に決済されることになっている場合、それぞれ流動資産と流動負債に分類される。それ以外の場合は、固定資産と固定負債として扱われる。

(b) 売却可能金融資産

売却可能金融資産とは、このカテゴリーに入るあるいはその他のカテゴリーに含まれないデリバティブ以外のものである。報告期間末から12ヵ月以内に満期を迎えるものまたは処分することを意図していないものであれば、固定資産に含まれる。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

2 主要な会計方針の概略（続き）

2.7 金融資産と金融負債（続き）

2.7.2 認識と測定

通常の金融資産の購入と売却は取引日に認識される。すなわち、グループが資産の購入または売却の契約締結日に認識される。損益を通じた公正価値で測定されていないすべての金融資産については、投資は公正価値と取引費用の合計で当初認識される。損益を通じて公正価値で測定される金融資産は、当初は公正価値で測定され、取引費用は連結包括利益計算書に計上される。投資からキャッシュフローを受け取る権利がなくなった場合または同権利が移転した場合であって、グループが保有による実質的なリスクおよび便益をすべて移転した場合、金融資産の認識を中止する。売却可能金融資産および損益を通じて公正価値で測定される金融資産は、その後公正価値で計上される。

「損益を通じて公正価値で測定される金融資産・負債」カテゴリーの公正価値の変動から生じる損益は、それが発生した期の連結包括利益計算書の「その他損益」に計上される。損益を通じて公正価値で測定される金融資産からの配当収入は、グループの配当を受け取る権利が確立している場合、連結包括利益計算書のその他の収益の一部として認識される。

売却可能として分類される貨幣性証券および非貨幣性証券の公正価値の変動はその他包括利益において認識される。

売却可能証券を売却または減損した場合、株主資本で認識されている累積公正価値調整額は「売却可能金融資産売却損益」として連結包括利益計算書に含まれる。

2.8 金融資産と金融負債の相殺

金融資産と金融負債について認識された金額の相殺を法律上適用できる権利を有している場合であって、差額決済を意図している場合または資産の現金化と負債の清算を同時に行うことを意図している場合には、金融資産と金融負債は相殺され貸借対照表においては差額が記載される。

2.9 金融資産の減損

(a) 償却原価で計上されている資産

グループは各会計報告期間末に金融資産の減損を示す客観的な証拠があるかについて検討する。資産の当初認識後に生じた単一または複数の事象（「損失事象」）の結果として減損を示す客観的な証拠があり、損失事象が金融資産の将来のキャッシュフロー見通しに影響を与えそれがかなりの確度で見込まれる場合のみ、金融資産は減損し減損損失が発生する。

損失額は、資産の帳簿価額と推定将来キャッシュ・フロー（まだ生じていない将来の信用損失を除く）を当該金融資産の当初の実効金利でディスカウントした現在価値との差額として測定される。資産の帳簿価額は減額され、損失額は連結包括利益計算書で認識される。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

2 主要な会計方針の概略（続き）

2.9 金融資産の減損（続き）

(a) 償却原価で計上されている資産（続き）

その後の会計期間に、減損損失額が減少し、かつこれが減損の認識後に生じた事象と客観的に関連付けられる場合（たとえば、債務者の格付け引き上げなど）、認識済みの減損損失の戻し入れが連結包括利益計算書において認識される。

(b) 売却可能金融資産

グループは各会計報告期間末に金融資産の減損を示す客観的な証拠があるかについて検討する。売却可能金融資産に分類されている株式投資の場合、取得原価を下回る公正価値の大幅なまたは継続的な下落は同資産の減損を示す明らかな証拠となる。売却可能金融資産についてこのような証拠があれば、累積損失、すなわち取得原価と現在の公正価値の差から以前に損益として認識された同資産に対する減損損失を差し引いた額を株主資本から控除し、減損損失を連結包括利益計算書で認識する。連結包括利益計算書で認識された株式に係る減損損失は、連結包括利益計算書を通じて戻し入れられることはない。

2.10 債権

債権はブローカーから受け取ることになっている金額、預け金、前払金からなる。これらが1年以内に決済される場合、流動資産に分類される。そうでない場合には固定資産となる。

債権は当初公正価値で認識され、その後は実効金利法を適用した償却原価から減損引当金を差し引いた金額として測定される。債権の減損引当金は、会社が当該債権の当初の条項に従って全額回収できないと見ることのできる客観的な証拠がある場合に設定される。

2.11 現金および現金同等物

現金および現金同等物には、手元現金、要求払い預金、その他当初償還期限が3ヵ月以内の短期の流動性の高い投資、銀行貸越が含まれる。銀行貸し越しがある場合には、貸借対照表の流動負債として計上される。

2.12 資本金

普通株式は資本金に計上される。

新株またはオプションの発行に直接起因する追加費用は、株主資本において手取金からの税引後控除額として計上される。

2.13 債務

債務は当初公正価値で認識され、その後は、実効金利法を使った償却原価で測定される。

債務は1年以内に決済される場合、流動負債に分類される。そうでない場合には固定資産となる。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

2 主要な会計方針の概略（続き）

2.14 当期法人税等と繰延法人税等

当期の税金費用は当期法人税と繰延法人税からなる。税金はその他の包括利益または直接株主資本に関係する場合を除き、連結包括利益計算書において認識される。この場合、税金はそれぞれその他包括利益または直接株主資本において認識される。

当期法人税等は会社の子会社が事業を行い課税所得を生み出している国において、貸借対照表作成時点で実効的なあるいは事実上実効性を持つ税法に基づいて計算される。経営陣は定期的に、適用税法の解釈に従って法人税申告書における税務ポジションを見直し、税務当局に支払うと予想される税額を基に必要なならば税引当を行う。

繰延法人税等は税務上の資産および負債と連結財務諸表における資産および負債の帳簿価額の一時差異について、負債法により認識される。しかし、取引時点で会計上および税務上の利益および損失に影響を与えない取引（企業結合を除く）であって、繰延法人税等が取引における資産または負債の当初認識から生じる場合には、繰延法人税等は計上されない。繰延法人税等は、貸借対照表の日付において実効的なまたは実質的に実効的な税率（および税法）を使って決定される。税率（税法）は、関連する繰延税金資産が現金化するときまたは繰延税金負債を清算するとき適用することが想定されるものを用いる。

繰延税金資産は将来の課税所得または課税対象の一時差異が将来に減算一時差異に対し利用できると想定できる場合にのみ認識される。繰延税金負債は、連結包括利益計算書に全額計上される。

繰延法人税等は子会社への投資から生じる一時差異によってもたらされる。ただし、一時差異の解消の時期をグループが決めることができる場合および予測可能な将来において一時差異が解消しないと想定される場合は除外される。

当期税金負債と当期税金資産を相殺する法的に拘束力を持つ権利があり、ある企業または純額での決済を意図している複数の企業について、繰延税金資産および繰延税金負債が同じ税当局が課する法人税に関係する場合には、繰延税金資産および繰延税金負債は相殺される。

2.15 収益認識

収益はアセットマネジメントサービスの対価として受け取ったまたは受け取ることができる公正価値から構成される。

収益の金額が信頼性の高い方法で測定でき、将来の経済的便益の流入が見込まれる場合、グループは収益を認識する。

利息収入は実効金利法により認識する。貸付金または営業債権が減損した場合、グループは帳簿価額を回収可能額まで引き下げる。これは当初実効金利で将来のキャッシュ・フロー見通しをディスカウントしたものである。そして利息収入として割引の振り戻しを続ける。減損した貸付金および営業債権の利息収入は当初の実効金利により認識される。

配当金収入は受け取る権利が確定したとき認識される。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
(香港設立有限責任会社)**連結財務諸表についての注記****2 主要な会計方針の概略（続き）****2.16 収益と費用**

利息収入は、未収元本と適用される実効金利を考慮に入れ、期間に比例して認識する。

費用は、発生時点で認識する。

2.17 オペレーティング・リース（賃借人としてのリース契約）

資産の所有による実質すべてのリスクとリターンが賃借人に留保される形式のリースは、オペレーティング・リースとして計上する。オペレーティング・リース契約に基づく支払費用は、賃借人から受け取るインセンティブ差し引き後の金額で、リース期間にわたり定額法に基づき連結包括利益計算書に計上する。

2.18 従業員給付**(i) ボーナス制度**

ボーナス（賞与）の予想費用は、従業員の勤務の結果としてグループが法的または法定義務を負い、かつ信頼できる債務の見積りが算出可能な時点で、債務として認識される。

ボーナス債務は12ヵ月以内に決済されると想定されており、決済時点で支払われる予想金額で測定される。

(ii) 年金債務

会社は強制積立年金制度に加入しており、その資産は個別の受託者管理基金で保有されている。年金制度の積立金は、従業員と会社が拠出する。

強制積立年金制度への会社の拠出金は、発生時に費用として計上される。年金制度の積立金は、従業員とグループが拠出する。拠出金の支払いが終われば、会社はそれ以上の支払義務を負わない。

(iii) 従業員有給手当の給付

年次休暇に関する従業員有給手当は、従業員に対して発生した時点で認識される。賃借対照表の日付までの従業員の勤労により生じる年次有給手当債務（見積額）について、引当金を計上する。

傷病欠勤および産休に関する従業員手当は、休暇取得時点まで認識されない。

2.19 比較

当該年度の表示に合わせて、特定の比較可能な年度の残高を再分類した。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド

(香港設立有限責任会社)

連結財務諸表についての注記

3 財務リスク管理

グループの活動には、市場リスク（為替リスク、公正価値およびキャッシュフローによる金利変動リスク、市場価格リスク）、クレジット・リスク、流動性リスクなど様々な財務リスクがある。グループの全体的なリスク管理プログラムは金融市場の予測不可能性を重視し、グループの財務パフォーマンスに対する潜在的な悪影響の最小化を目指している。グループは一部のリスク・エクスポージャーをヘッジするためデリバティブを使うことがある。

(a) 市場価格リスク

市場価格リスクとは、市場変動が金融商品の個別的要因から生じたか市場のすべての金融商品に影響する要因から生じたかにかかわらず、これにより金融商品の価値が変動するリスクである。

2012年12月31日時点で、グループの市場リスクは主に3つの要因、すなわち実際の市場価格の変動、金利の変動および為替レートの変動から構成される。金利と外国為替レートの変動についてはそれぞれ以下の注記3(b)と3(e)で取り扱う。グループは市場価格リスクに特定の上限を設けた慎重な証券選択によりリスク削減を図りリスク管理している。

以下の表はグループの市場価格リスクのネット・エクスポージャーをまとめたものである。

商品別金融資産と金融負債の内訳

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
金融資産				
- 上場株式 - 香港と中国	107,960,148	1,386,208,300	63,533,764	815,773,530
- 非上場投資信託	149,413,706	1,918,471,985	109,088,892	1,400,701,373
損益を通じて公正価値で測定される金融資産合計	257,373,854	3,304,680,285	172,622,656	2,216,474,903
金融負債				
- 上場株式	20,402,200	261,964,248	38,253,525	491,175,261
- 先物（注記）	124,000	1,592,160	-	-
損益を通じて公正価値で測定される金融負債合計	20,526,200	263,556,408	38,253,525	491,175,261
損益を通じて公正価値で測定される金融資産 および金融負債の純損益				
- 売買損益	2,901,086	37,249,944	22,384,658	287,419,009
- 評価損益	31,773,039	407,965,821	(21,123,055)	(271,220,026)
純利益合計	34,674,125	445,215,765	1,261,603	16,198,983

注：

2012年12月31日時点で、香港H株指数の上場先物の想定元本は2,511,735米ドル（19,466,700香港ドル/249,952,428日本円相当）ある。

売却可能金融資産26,135,396香港ドル/335,578,485日本円（2011年は26,367,280香港ドル/338,555,875日本円）の詳細は注記9を参照されたい。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

3 財務リスク管理（続き）
(a) 市場価格リスク（続き）

以下の表はグループが比較対象としているベンチマークの上昇/下落の影響をまとめたものである。この分析は、ベンチマークが各パーセンテージ上昇/下落した場合、これに応じ過去の実績に基づくベンチマークとの相関に従ってグループの金融投資額が変動するという想定に基づいている。本分析は、過去の実績データに基づくものであり、分析の信頼性は使用されたデータが適切なものかどうかにかかわらず左右される。

	2012年		
	株価指数の 変化率%	純資産への影響 (香港ドル)	純資産への影響 (日本円)
香港H株指数	+/- 12%	+/- 3,278,061	+/- 42,090,303
	2011年		
	株価指数の 変化率%	純資産への影響 (香港ドル)	純資産への影響 (日本円)
香港H株指数	+/- 20%	+/- 5,088,972	+/- 65,342,400

ベンチマークのパーセント変化率は、現在の市場ボラティリティおよびその他の適切な要因に対する経営陣の見解により毎年見直される。

グループが投資を行った期末以降の経済や市場のパフォーマンスの変動から生じる異常に大きな市場ショックなどいくつかの要因により、実際の変動は合理的に予想される変動を上回るまたは下回る可能性がある。したがって、市場価格リスクに対する感応度分析のために使用する合理的に予想される変動は、リスク変数の将来変動を確実に示すものではない。

グループはどのようなものであれ市場インデックスを参照した運用は行わない。また、グループはいかなる市場インデックスと直接的な相関を持たない。上記表におけるインデックスは説明のみを目的として使用されたものである。

個別銘柄に対するエクスポージャーのうち、報告日時点でグループの純資産価値額の5%を超えるものは、以下の表のとおりである。

投資銘柄	2012年			2011年		
	香港ドル	日本円	グループの純 資産価値額に 占める割合(%)	香港ドル	日本円	グループの純 資産価値額に 占める割合(%)
EJFグレーター・チャイナ・ファンド・リミテッド	26,135,396	335,578,485	7.7	26,367,280	338,555,875	8.8
CSOP Shen Zhou ファンド	37,849,171	485,983,355	11.2	-	-	該当なし
チャイナ・サザン・ドラゴン・ダイナミック・ファンド - チャイナ・ニュー・バランス・オポチュニティー・ファンド(「CNBO」)	48,538,951	623,240,131	14.3	29,767,766	382,218,115	9.9
チャイナ・サザン・ドラゴン・ダイナミック・ファンド - RMBハイイールド・ボンド・ファンド(「CNBB」)	63,025,584	809,248,499	18.6	79,321,126	1,018,483,258	26.3

CSOPアセットマネジメント・リミテッド

(香港設立有限責任会社)

連結財務諸表についての注記

3 財務リスク管理（続き）

(b) 金利リスク

金利リスクとは、市場金利の変動により金融商品の価値が変動するリスクである。

グループは財務ポジションとキャッシュフローについて市場金利水準の変動から影響を受けるリスクを有している。

2012年12月31日現在、グループの金利リスクに対するエクスポージャーは174,257,703香港ドル（2011年は137,132,480香港ドル）である。他のすべての変数を一定とした場合、金利が25ベシス・ポイント上昇または低下すれば、2012年12月31日時点の株主に帰属する純資産価値は1,055,771香港ドル（2011年は342,831香港ドル）増加または下落する。

(c) クレジット・リスク

クレジット・リスクとは、金融商品のカウンターパーティーの債務不履行によりグループに損失が生じるリスクである。グループは、カウンターパーティーの慎重な選別と個々のカウンターパーティーへの依存度を最小限に抑えることで、この損失リスクの最小化を目指している。

ブローカーの破たんから損失が生じるリスクを管理するため、グループは厳選した認可ブローカーのリストを保有している。すべての上場金融商品の取引は認可ブローカーを使いDVP決済している。グループのカストディアン銀行は支払いを受け取った場合のみ売却証券を受け渡すため、デフォルト・リスクは最小限にとどまると考えられる。購入については、グループのカストディアン銀行は証券を受け取ってはじめて支払いを行う。いずれかのパーティーがその義務を果たさなかった場合、取引はフェイルとなる。

信頼性の高い金融機関に預金する。

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
現金および現金同等物				
中国工商銀行	36,723,187	471,525,721	30,678,719	393,914,752
プライム・ブローカーに差し入れた証拠金 および現金				
ゴールドマンサックス・インターナショナル	36,654,128	470,639,004	91,133,456	1,170,153,575
損益を通じて公正価値で測定される金融資産				
BOCI - ブルデンシャル・トラスティー・リミテッド	79,206,038	1,017,005,528	-	-
シティーバンク・インターナショナル・ピーエルシー (ルクセンブルグ支店)	111,564,536	1,432,488,642	109,088,892	1,400,701,373
ゴールドマンサックス・インターナショナル	14,026,478	180,099,978	40,124,142	515,193,983
モンタギュー・ブレース・カストディ・サービス	52,576,802	675,086,137	23,409,622	300,579,547
	257,373,854	3,304,680,285	172,622,656	2,216,474,903
売却可能金融資産				
シティーグループ・グローバル・マーケット・インク	26,135,396	335,578,485	26,367,280	338,555,875

[次へ](#)

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

3 財務リスク管理（続き）
(c) クレジット・リスク（続き）

以下の表は2012年および2011年12月31日時点で、カウンターパーティの管理下にある資産の概略である。

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
BOCI - プルデンシャル・トラスティー・リミテッド	79,206,038	1,017,005,528	-	-
シティーバンク・インターナショナル・ピーエルシー（ルクセンブルグ支店）	111,564,536	1,432,488,642	109,088,892	1,400,701,373
シティーグループ・グローバル・マーケッツ・インク	26,135,396	335,578,485	26,367,280	338,555,875
ゴールドマンサックス・インターナショナル	50,680,606	650,738,982	131,257,598	1,685,347,558
中国工商銀行	36,723,187	471,525,721	30,678,719	393,914,752
モンタギュー・ブレース・カストディ・サービス	52,576,802	675,086,137	23,409,622	300,579,547

	2012年 注(i) 格付なし	2011年 注(i) 格付なし
BOCI - プルデンシャル・トラスティー・リミテッド		
シティーバンク・インターナショナル・ピーエルシー（ルクセンブルグ支店）	A-	A-
シティーグループ・グローバル・マーケッツ・インク	A	A
ゴールドマンサックス・インターナショナル	A-	A-1
中国工商銀行	A1	A-2
モンタギュー・ブレース・カストディ・サービス	A	A-

注(i) スタンダード&プアーズが付与する長期発行体格付

グループは、プライム・ブローカーの下で証拠金勘定を維持しており、ここにはプライム・ブローカーをカウンターパーティとするショート・ポジションおよびデリバティブ金融商品の担保金が保有されている。

差出担保の水準および課される保証金比率は、金融商品および関連市場ごとに異なる。ISDAマスター契約に準じたすべての取引は相互取引に指定されており、関与する取引が異なる文書により統治される場合であっても、当事者は借方残高と貸方残高を相殺ベースで計上できる。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

3 財務リスク管理（続き）

(d) 流動性リスク

金融負債に関連する義務の履行において困難が生じた場合、グループは流動性リスクに直面する。グループは十分な現金および現金同等物を保有することにより流動性リスクに対処する。

以下の表はグループおよび会社の金融負債である。表に表示されている金額はディスカウントされていない契約上の金額である。ディスカウントの影響はそれほど大きくないため12ヵ月以内に支払期限が来る金額は帳簿価額と等しい。

	1ヵ月未満		1 - 6ヵ月		6ヵ月超		合計	
	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円
グループ								
2012年12月31日時点								
未払い債務およびその他の債務	11,742,493	150,773,610	23,255,626	298,602,238	-	-	34,998,119	449,375,848
負債合計	11,742,493	150,773,610	23,255,626	298,602,238	-	-	34,998,119	449,375,848
2011年12月31日時点								
未払い債務およびその他の債務	4,533,851	58,214,647	7,607,265	97,677,282	548,744	7,045,873	12,689,860	162,937,802
負債合計	4,533,851	58,214,647	7,607,265	97,677,282	548,744	7,045,873	12,689,860	162,937,802
会社								
2012年12月31日時点								
未払い債務およびその他の債務	3,596,693	46,181,538	23,255,626	298,602,238	-	-	26,852,319	344,783,776
負債合計	3,596,693	46,181,538	23,255,626	298,602,238	-	-	26,852,319	344,783,776
2011年12月31日時点								
未払い債務およびその他の債務	154,353	1,981,893	7,607,265	97,677,282	548,744	7,045,873	8,310,362	106,705,048
負債合計	154,353	1,981,893	7,607,265	97,677,282	548,744	7,045,873	8,310,362	106,705,048

2012年12月31日現在、グループは流動性管理のために、3ヵ月以内に容易に換金可能であると見込まれる現金および現金同等物 36,728,820香港ドル/471,598,049日本円（2011年は30,681,058香港ドル/393,944,785日本円）、プライム・ブローカーに差し入れた証拠金および現金36,654,128香港ドル/470,639,004日本円（2011年は91,133,456香港ドル/1,170,153,575日本円）、直接の親会社に対する債権6,471,914香港ドル/83,099,376日本円（2011年は20,750,091香港ドル/266,431,168日本円）、その他債権33,948,015香港ドル/435,892,513日本円（2011年は9,063,136香港ドル/116,370,666日本円）、損益を通じて公正価値で測定される金融資産 107,960,148香港ドル/1,386,208,300日本円（2011年は63,533,764香港ドル/815,773,530日本円）を保有している。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

3 財務リスク管理（続き）

(e) 為替リスク

グループの機能通貨は香港ドルである。したがって、それ以外の通貨建ての資産価値は為替レートの変動により変化するため、グループは通貨リスクに晒されている。

グループの取引、資産、負債は主に米ドル建て、香港ドル建て、人民元建て、およびユーロ建てである。香港ドルは現在、限定的な変動許容幅での対ドルペッグ制を取っているため、香港ドル建ての資産および負債は為替リスクにさらされるとは見なされない。

2012年12月31日現在、グループの人民元に対するネット・エクスポージャーは79,089,647香港ドル/1,015,511,067日本円（2011年は36,961,773香港ドル/474,589,165日本円）である。他のすべての変数を一定とした場合、香港ドルが対人民元で20ペーシス・ポイント上昇または下落すれば、2012年12月31日時点の株主に帰属する純資産価値は158,179香港ドル/2,031,018日本円（2011年は73,924香港ドル/949,184日本円）増加または下落する。

2012年12月31日現在、グループのユーロに対するネット・エクスポージャーは17,116,388 香港ドル/219,774,422日本円（2011年は39,798香港ドル/511,006日本円）である。他のすべての変数を一定とした場合、香港ドルが対ユーロで20ペーシス・ポイント上昇または下落すれば、2012年12月31日時点の株主に帰属する純資産価値は34,233香港ドル/439,552日本円（2011年は80香港ドル/1,027日本円）増加または下落する。

(f) 資本管理

グループは資本管理において、株主に利益を提供し、その他の利害関係者に恩恵をもたらすために継続企業として存続するグループの能力を保護するとともに、資本コストを低減する最適な資本構成を維持することを目的とする。

資本構成の維持または調整のため、グループは株主への配当支払い、資本割当、新株発行、または負債を減らすための資産売却などの金額を調整できる。

(g) 公正価値の見積り

香港財務報告基準の定めにより、グループは公正価値の測定に使用したインプットの重要性を反映した公正価値ヒエラルキーを使い、公正価値の測定を分類しなければならない。公正価値ヒエラルキーには以下のレベルがある。

同一の資産または負債の活発な市場における（未調整）相場価格（レベル1）

資産または負債に対して、直接的（すなわち、価格）または間接的（すなわち、価格から計算される金額）に観察可能な、レベル1に含まれる相場価格以外のインプット（レベル2）

観察可能な市場データに基づかない、資産または負債に対するインプット（すなわち、観察不能なインプット）（レベル3）

公正価値測定が全体として分類される公正価値ヒエラルキーのレベルは、全体としての公正価値の測定に重要な最も低いレベルのインプットを基準に決定される。このため、インプットの重要性は公正価値測定全体に対して評価される。公正価値測定が観察不可能なインプットに基づく重要な調整を必要とする観察可能なインプットを使用するならば、その測定はレベル3の測定となる。公正価値測定全体に対する特定のインプットの重要性の評価には、当該資産または負債に関する固有の要因を考慮した判断が必要になる。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド

(香港設立有限責任会社)

連結財務諸表についての注記

3 財務リスク管理(続き)

(g) 公正価値評価(続き)

何が「観察可能性」を構成するか決定についてグループによる重要な判断が求められている。グループは、入手が容易、定期的に発表または更新され、高信頼性と検証可能性を有し、独自のものではなく、関連市場で積極的に活動している独立した情報源が提供する市場データを観察可能なデータと考えている。

以下の表は、公正価値ヒエラルキー内で年末日時点の公正価値で測定された(クラス別の)グループの金融資産の内容である。

	レベル1		レベル2		レベル3		合計	
	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円
2012年12月31日 時点								
資産								
損益を通じて公正価値で測定される金融資産								
- 上場株式	107,960,148	1,386,208,300	-	-	-	-	107,960,148	1,386,208,300
- 非上場投資 信託	-	-	149,413,706	1,918,471,985	-	-	149,413,706	1,918,471,985
売却可能金融資産								
- 非上場投資 信託	-	-	26,135,396	335,578,485	-	-	26,135,396	335,578,485
負債								
損益を通じて公正価値で測定される金融負債								
(20,402,200)								
- 上場株式	(20,402,200)	(261,964,248)	-	-	-	-	(20,402,200)	(261,964,248)
- 先物	(124,000)	(1,592,160)	-	-	-	-	(124,000)	(1,592,160)
純金融資産	87,433,948	1,122,651,892	175,549,102	2,254,050,470	-	-	262,983,050	3,376,702,362

	レベル1		レベル2		レベル3		合計	
	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円
2011年12月31日 時点								
資産								
損益を通じて公正価値で測定される金融資産								
- 上場株式	63,533,764	815,773,530	-	-	-	-	63,533,764	815,773,530
- 非上場投資 信託	-	-	109,088,892	1,400,701,373	-	-	109,088,892	1,400,701,373
売却可能金融資産								
- 非上場投資 信託	-	-	26,367,280	338,555,875	-	-	26,367,280	338,555,875
負債								
損益を通じて公正価値で測定される金融負債								
(38,253,525)								
- 上場株式	(38,253,525)	(491,175,261)	-	-	-	-	(38,253,525)	(491,175,261)
純金融資産	25,280,239	324,598,269	135,456,172	1,739,257,248	-	-	160,736,411	2,063,855,517

CSOPアセットマネジメント・リミテッド

(香港設立有限責任会社)

連結財務諸表についての注記

3 財務リスク管理（続き）

(g) 公正価値評価（続き）

活発な市場における相場価格に基づいて評価される投資、すなわちレベル1に分類される投資には、活発な売買が行われている上場株式や上場デリバティブが含まれる。こうした金融商品に対しては、グループは相場価格の調整を行っていない。

2012年会計年度（2012年12月31日締め）において、公正価値ヒエラルキーのレベル間で金融資産の重大な変更は行われていない。

4 重要な会計上の見積りと判断

取締役は将来に関する見積りと前提を行う。結果として得られる会計上の見積りは、実際の結果と一致しない可能性がある。資産および負債の帳簿価額の大幅な調整につながる重大なリスクを伴う見積りおよび前提は、以下の通りである。

他の投資ファンドへの投資

会社による他の投資ファンドへの投資は、取締役会の決定に従い、投資ファンドの管理会社から提供された純資産価額を基準として表示される。投資ファンドの純資産価額が入手可能でない場合、または取締役がこうした純資産価額が公正価値を反映していないと見なした場合、取締役は投資ファンドの公正価値を裁量により決定できる。取締役は、前述の評価アプローチが投資ファンドの公正価値の最良見積りであると考えている。

5 分類別の金融商品 グループおよび会社

グループの連結貸借対照表と会社の貸借対照表において同一区分で開示されている「損益を通じて公正価値で測定される金融資産」と「売却可能金融資産」を除き、グループの連結貸借対照表と会社の貸借対照表に開示されるすべての金融資産は、直接の親会社に対する債権、その他債権、プライム・ブローカーに差し入れた証拠金および現金、現金および現金同等物を含めて、「貸付金および営業債権」に分類される。

グループの連結貸借対照表において同一区分で開示されている「損益を通じて公正価値で測定される金融負債」を除き、グループの連結貸借対照表と会社の貸借対照表に開示されるすべての金融負債は、未払い債務およびその他の債務を含めて、「その他の金融負債」に分類される。

[次へ](#)

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
(香港設立有限責任会社)

連結財務諸表についての注記

6 当期法人税と繰延法人税

(a) 法人税費用

香港では、当該年度の課税対象所得見積もりに対して16.5%の香港法人所得税率が課される（2011年は16.5%）。

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
香港法人所得税	6,867,156	88,174,283	4,370,742	56,120,327
前年までの不足/(超過)税引当	<u>2,483,327</u>	<u>31,885,918</u>	<u>(369,586)</u>	<u>(4,745,484)</u>
当期税金	9,350,483	120,060,201	4,001,156	51,374,843
一時差異の発生または解消に関連する繰延税金 (注記6(b))	<u>(134,097)</u>	<u>(1,721,805)</u>	<u>(24,715)</u>	<u>(317,341)</u>
税額	<u>9,216,386</u>	<u>118,338,396</u>	<u>3,976,441</u>	<u>51,057,502</u>

グループおよび会社の税引前利益に対する税金は、グループおよび会社の本国の税率を使用して計算される理論額と以下のように異なる。

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
税引前利益	<u>47,249,358</u>	<u>606,681,757</u>	<u>10,618,792</u>	<u>136,345,289</u>
現地の法人税率16.5%に基づく税額 (2011年16.5%)	7,796,144	100,102,489	1,752,101	22,496,977
前年までの不足/(超過)税引当	2,483,327	31,885,918	(369,586)	(4,745,484)
非課税所得	(2,376,635)	(30,515,993)	(255,790)	(3,284,344)
ファンドにおける投資からのみなし利益	-	-	2,630,771	33,779,100
税務上費用とならない支出	1,561,997	20,056,041	218,945	2,811,253
その他	<u>(248,447)</u>	<u>(3,190,059)</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
税額	<u>9,216,386</u>	<u>118,338,396</u>	<u>3,976,441</u>	<u>51,057,502</u>

(b) 繰延法人税等

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
繰延税金資産	<u>158,812</u>	<u>2,039,146</u>	<u>24,715</u>	<u>317,341</u>

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
(香港設立有限責任会社)

連結財務諸表についての注記

6 当期法人税と繰延法人税（続き）

(b) 繰延法人税等（続き）

当該会計年度の会社の繰延税金資産の変動は以下のとおり。

	税務上の 加速減価償却費	
	香港ドル	日本円
2011年1月1日時点	-	-
連結包括利益計算書において借記された繰延税金資産	24,715	317,341
2011年12月31日時点および2012年1月1日時点	24,715	317,341
連結包括利益計算書において借記された繰延税金資産	134,097	1,721,805
2012年12月31日時点	158,812	2,039,146

7 有形固定資産-グループおよび会社

グループおよび会社

	器具・備品		オフィス機器		リース資産の 改良費		合計	
	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円
2012年度（12月31日締め）								
期首帳簿価額（純額）	108,084	1,387,799	463,426	5,950,390	495,773	6,365,725	1,067,283	13,703,914
取得	4,380	56,239	199,631	2,563,262	8,535	109,590	212,546	2,729,091
減価償却	(35,294)	(453,175)	(252,015)	(3,235,873)	(504,308)	(6,475,315)	(791,617)	(10,164,363)
期末帳簿価額（純額）	77,170	990,863	411,042	5,277,779	-	-	488,212	6,268,642
2012年12月31日時点								
取得価額	188,103	2,415,243	1,306,910	16,780,724	1,607,942	20,645,975	3,102,955	39,841,942
累積減価償却額	(110,933)	(1,424,380)	(895,868)	(11,502,945)	(1,607,942)	(20,645,975)	(2,614,743)	(33,573,300)
帳簿価額（純額）	77,170	990,863	411,042	5,277,779	-	-	488,212	6,268,642
2011年度（12月31日締め）								
期首帳簿価額（純額）	62,493	802,411	531,779	6,828,043	481,771	6,185,939	1,076,043	13,816,393
取得	71,460	917,546	205,650	2,640,546	383,420	4,923,113	660,530	8,481,205
減価償却	(25,869)	(332,158)	(274,003)	(3,518,199)	(369,418)	(4,743,327)	(669,290)	(8,593,684)
期末帳簿価額（純額）	108,084	1,387,799	463,426	5,950,390	495,773	6,365,725	1,067,283	13,703,914
2011年12月31日時点								
取得価額	183,723	2,359,004	1,107,279	14,217,463	1,599,407	20,536,386	2,890,409	37,112,853
累積減価償却額	(75,639)	(971,205)	(643,853)	(8,267,073)	(1,103,634)	(14,170,661)	(1,823,126)	(23,408,939)
帳簿価額（純額）	108,084	1,387,799	463,426	5,950,390	495,773	6,365,725	1,067,283	13,703,914

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

8 子会社への投資-会社

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
公正価値で測定される非上場子会社への投資	98,588,880	1,265,881,219	95,221,158	1,222,639,669

以下は2012年12月31日時点の子会社のリストである。

名称	設立地	主な業務と事業地域	保有する発行済株式の詳細	持分
CSOPグレーター・チャイナ・アプソリュート・リターン・ファンド	ケイマン諸島	絶対リターンの追求と中長期的な資本価値の上昇を目的とした中国圏へ投資	額面0.001米セントの償還可能残余財産分配請求権つき株式130,666株のうち105,666株	81%
DHF & Co., Ltd.	英領バージン諸島	活動停止	額面1香港ドルの発行済株式1株	100%

9 売却可能金融資産

2010年12月1日付けで、会社はEJFグレーター・チャイナ・マスターファンド・リミテッド（「EJFマスターファンド」）に100万米ドル（7,768,400香港ドル/99,746,256日本円相当）を投資し、1株100米ドル（775香港ドル/9,951日本円相当）の株式1万株を取得した。2011年1月4日に、会社はEJFマスターファンドに200万米ドル（15,537,800香港ドル/199,505,352日本円相当）の追加投資を行った。2011年8月1日、会社はEJFマスターファンドへの投資をすべて処分し、その売却益3,301,396香港ドル/42,389,925日本円を連結包括利益計算書に計上した。

同日、会社はEJFグレーター・チャイナ・ファンド・リミテッド（「EJFファンド」）に3,417,363米ドル（26,607,596香港ドル/341,641,533日本円相当）を投資した。EJFファンドは資産の全部または大部分を、同一の投資目標を持つEJFマスターファンドに投資することで、投資目標を達成することを目指す。2012年12月31日時点で投資の公正価値は26,135,396香港ドル/335,578,485日本円（2011年は26,367,280香港ドル/338,555,875日本円）である。また2012会計年度（2012年12月31日締め）の未実現損失231,884香港ドル/2,977,391日本円（2011年は240,316香港ドル/3,085,657日本円）は連結包括利益計算書で認識されている。

会社はEJFファンドに投資ファンド向けアドバイザリー業務を提供することで、同ファンドの投資顧問として行っている。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

10 損益を通じて公正価値で測定される金融資産

2010年5月24日、会社（「応募者」）はハスコーク・リソーシズ・ホールディングス・リミテッド（「発行会社」）が発行した転換社債を38,500,000香港ドル/494,340,000日本円で購入した。同転換社債はシニア非劣後および有担保転換社債で発行総額は38,500,000香港ドル/494,340,000日本円で、発行会社が応募者に年率8%の金利を支払うものである。償還日は、転換社債の購入日から3年後の2013年5月24日である。2010年12月31日時点の、同転換社債の公正価値は40,267,150香港ドル/517,030,206日本円である。転換社債はすべて2011年9月7日に処分され、売却益として4,207,977香港ドル/54,030,425日本円が2011年度（2011年12月31日締め）の連結包括利益計算書で認識されている。

2012年2月23日付けで、会社はCSOP Shen Zhou Fund に3,000万元（36,933,532香港ドル/474,226,551日本円相当）を投資して、1株当たり10元（12.3香港ドル/158日本円相当）の株式300万株を取得した。2012年12月31日現在、同ファンドの公正価値は37,849,171香港ドル/485,983,356日本円（2011年なし）で、未実現利益915,639香港ドル/11,756,805日本円（2011年なし）が連結包括利益計算書で認識されている。

2012年度および2011年度において、会社はチャイナ・サザン・ドラゴン・ダイナミック・ファンドの一連の募集に応募することにより、同ファンドのサブファンドであるチャイナ・ニュー・バランス・オポチュニティー・ファンド（「CNBO」）およびRMBハイイールド・ボンド・ファンド（「CNBB」）（総称して「チャイナ・サザン・サブファンド」）に投資した。

2012年12月31日現在、チャイナ・サザン・サブファンドへの投資総額は99,202,061香港ドル/1,273,754,463日本円（2011年は123,372,208香港ドル/1,584,099,151日本円）であり、そのうちCNBOへの投資額は39,214,008香港ドル/503,507,863日本円（2011年は31,164,208香港ドル/400,148,431日本円）、CNBBへの投資額は59,988,053香港ドル/770,246,601日本円（2011年は92,208,000香港ドル/1,183,950,720日本円）となっている。2012年12月31日現在、チャイナ・サザン・サブファンドの公正価値は111,564,535香港ドル/1,432,488,629日本円（2011年は109,088,892香港ドル/1,400,701,373日本円）で、また2012会計年度（2012年12月31日締め）の未実現利益 26,645,790香港ドル/342,131,944日本円（2011年は未実現損失14,283,316香港ドル/183,397,777日本円）および実現損失3,323,995香港ドル/42,680,096日本円（2011年はなし）が連結包括利益計算書で認識されている。

11 その他債権 グループ

公正価値の近似値となるその他債権の帳簿価額は以下のとおり。

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
ブローカーへの債権	6,975,261	89,562,351	5,396,865	69,295,746
敷金	3,234,197	41,527,089	1,440,429	18,495,108
管理報酬および成果報酬の未収金	18,798,440	241,371,970	764,503	9,816,219
前払い金	738,697	9,484,870	293,278	3,765,690
その他債権	4,201,420	53,946,233	1,168,061	14,997,903
	<u>33,948,015</u>	<u>435,892,513</u>	<u>9,063,136</u>	<u>116,370,666</u>

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

12 現金および現金同等物-グループおよび会社

	グループ			会社			
	2012年	2012年	2011年	2011年	2012年	2011年	2011年

	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円	香港ドル	日本円
要求払い預金と 手元現金	<u>36,728,820</u>	<u>471,598,049</u>	<u>30,681,058</u>	<u>393,944,785</u>	<u>36,382,627</u>	<u>467,152,931</u>	<u>30,021,871</u>	<u>385,480,824</u>
	<u>36,728,820</u>	<u>471,598,049</u>	<u>30,681,058</u>	<u>393,944,785</u>	<u>36,382,627</u>	<u>467,152,931</u>	<u>30,021,871</u>	<u>385,480,824</u>
クレジット・リ スクへの 最大エクスポー ジャー	<u>36,728,820</u>	<u>471,598,049</u>	<u>30,681,058</u>	<u>393,944,785</u>	<u>36,382,627</u>	<u>467,152,931</u>	<u>30,021,871</u>	<u>385,480,824</u>

13 資本金-会社

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
資本金				
授権資本：				
1株1香港ドルの普通株式2億株	<u>200,000,000</u>	<u>2,568,000,000</u>	<u>200,000,000</u>	<u>2,568,000,000</u>
発行済み・払込み済み資本：				
1株1香港ドルの普通株式2億株	<u>200,000,000</u>	<u>2,568,000,000</u>	<u>200,000,000</u>	<u>2,568,000,000</u>

14 その他準備金-グループおよび会社

グループ	香港ドル	日本円
2011年1月1日時点	468,261	6,012,471
為替換算差額	(528,806)	(6,789,869)
売却可能金融資産に係る評価損益(注記9)	<u>(240,316)</u>	<u>(3,085,657)</u>
2011年12月31日時点および2012年1月1日時点	(300,861)	(3,863,055)
為替換算差額	(205,267)	(2,635,628)
売却可能金融資産に係る評価損益(注記9)	<u>(231,884)</u>	<u>(2,977,391)</u>
2012年12月31日時点	<u>(738,012)</u>	<u>(9,476,074)</u>

会社

	香港ドル	日本円
2011年1月1日時点	7,345,947	94,321,959
子会社への投資の公正価値評価損益	507,752	6,519,536
売却可能金融資産に係る評価損益(注記9)	(240,316)	(3,085,657)
2011年12月31日時点および2012年1月1日時点	7,613,383	97,755,838
子会社への投資の公正価値評価損益	3,367,722	43,241,551
売却可能金融資産に係る評価損益(注記9)	(231,884)	(2,977,391)
2012年12月31日時点	10,749,221	138,019,998

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

15 営業活動によるキャッシュフロー-グループ

税引前利益と営業活動で使われたネットキャッシュの調整

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
税引前利益	47,249,358	606,681,757	10,618,792	136,345,289
調整項目				
- 減価償却費（注記7）	791,617	10,164,363	669,290	8,593,684
- 利息収入	(74,459)	(956,054)	(2,615,924)	(33,588,464)
- 配当収入	(3,340,925)	(42,897,477)	(709,463)	(9,109,505)
- 金融費用	-	-	43,556	559,259
- 為替換算差額	(253,832)	(3,259,203)	(653,919)	(8,396,320)
- 損益を通じて公正価値で測定される固定金融資産の売却損	3,323,995	42,680,096	-	-
- 損益を通じて公正価値で測定される固定金融資産の公正価値評価損益	(27,561,429)	(353,888,748)	16,050,465	206,087,971
- 売却可能金融資産の売却益	-	-	(3,301,396)	(42,389,925)
- 転換社債売却益	-	-	(5,975,127)	(76,720,631)
- その他債権の増減	(24,662,891)	(316,671,521)	11,468,279	147,252,702
- 損益を通じて公正価値で測定される流動金融資産の増減	(44,426,384)	(570,434,771)	81,043,541	1,040,599,066
- 直接の親会社に対する債権の増減	14,278,177	183,331,792	(7,748,388)	(99,489,301)
- プライム・ブローカーに差し入れた証拠金および現金の増減	54,479,328	699,514,572	(91,133,456)	(1,170,153,575)
- 未払い債務およびその他の債務の増減	22,308,259	286,438,046	(8,249,955)	(105,929,422)
- 損益を通じて公正価値で測定される金融負債の減少	(17,727,325)	(227,618,853)	(15,560,619)	(199,798,348)
営業活動によるキャッシュフロー	24,383,489	313,083,999	(16,054,324)	(206,137,520)

16 営業費用

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
従業員給付費用（取締役の報酬を含む）	42,908,530	550,945,525	25,358,404	325,601,907
販売費および委託手数料	17,644,805	226,559,296	5,353,581	68,739,980
オペレーティング・リース賃料	4,478,906	57,509,153	4,122,750	52,936,110
広告費	4,074,878	52,321,434	1,845	23,690
減価償却費（注記7）	791,617	10,164,363	669,290	8,593,684
監査報酬	390,027	5,007,946	359,239	4,612,628
その他営業費用	12,907,978	165,738,437	10,315,845	132,455,450
	83,196,741	1,068,246,154	46,180,954	592,963,449

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
（香港設立有限責任会社）

連結財務諸表についての注記

17 コミットメント - グループおよび会社

グループは解約不能のオペレーティング・リース契約によりオフィス、スタッフ用住宅および取締役用住宅をリースしている。

解約不能オペレーティング・リース契約による将来の最低限度のリース料は以下のとおりである。

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
1年未満	4,072,200	52,287,048	4,507,590	57,877,456
1年以上5年以内	9,466,842	121,554,251	-	-
	<u>13,539,042</u>	<u>173,841,299</u>	<u>4,507,590</u>	<u>57,877,456</u>

18 関連当事者取引-グループ

当事者が会社の関連当事者と見なされるのは、会社が直接的または間接的に、その当事者を支配する、または財務・経営に関する意思決定に重大な影響を及ぼす能力を持つ（もしくはその逆方向の力関係が成り立つ）場合、もしくは会社と当事者が共通の支配または共通の重大な影響を受けている場合である。関連当事者は個人である場合もあれば、他の企業である場合もある。

グループの関連当事者との取引の概要を以下にまとめる。

	注記	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
グループ全体					
取締役報酬		5,747,521	73,798,170	6,797,600	87,281,184
年度内の関連当事者取引					
- 投資顧問料収入	(a)	39,272,199	504,255,035	44,823,937	575,539,351
- 管理報酬および成果報酬	(b)	51,800,336	665,116,314	2,708,907	34,782,366
グループ全体/会社単体					
年末時点の関連当事者取引の残高					
- 子会社に対する債権	(c)	1,386,764	17,806,049	355,596	4,565,852
- 直接の親会社に対する債権	(d)	<u>6,471,914</u>	<u>83,099,376</u>	<u>20,750,091</u>	<u>266,431,168</u>

(a) 投資顧問料収入

会社の直接の親会社であるチャイナ・サザン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドからアドバイザー業務の提供の対価として受け取った投資顧問料収入である。

(b) 管理報酬および成果報酬

会社は管理する原ファンドのファンド・マネジャーとして行為しており、管理報酬を受け取っている。

CSOPアセットマネジメント・リミテッド
(香港設立有限責任会社)

連結財務諸表についての注記

18 関連当事者取引-グループ（続き）

(c) 子会社に対する債権

主に、子会社から受け取るべき管理報酬および成果報酬である。

(d) 直接の親会社に対する債権

直接の親会社に対する債権は、直接の親会社から受け取るべき投資顧問料だが、無担保、無利息で決められた返済期限はない。

子会社および直接の親会社に対する債権は無担保、無利息で決められた返済期限はない。

19 取締役報酬

2011会計年度および2012会計年度の取締役報酬は以下のとおり。

	2012年 香港ドル	2012年 日本円	2011年 香港ドル	2011年 日本円
グループ				
報酬	4,226,121	54,263,394	4,768,000	61,221,120
ボーナス	460,000	5,906,400	1,000,000	12,840,000
その他手当 - 住宅	1,061,400	13,628,376	1,029,600	13,220,064
	<u>5,747,521</u>	<u>73,798,170</u>	<u>6,797,600</u>	<u>87,281,184</u>
会社				
報酬	2,427,500	31,169,100	3,076,000	39,495,840
その他手当 - 住宅	581,400	7,465,176	573,600	7,365,024
	<u>3,008,900</u>	<u>38,634,276</u>	<u>3,649,600</u>	<u>46,860,864</u>

20 連結財務諸表の承認

連結財務諸表は2013年3月8日に取締役会によって承認された。

[次へ](#)

(2) 損益計算書

資産運用会社の損益計算書については、上記「(1)貸借対照表」に記載した資産運用会社の損益計算書(連結包括利益計算書)をご参照下さい。

[次へ](#)

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

CONSOLIDATED BALANCE SHEET
AS AT 31 DECEMBER 2012

	Note	2012 HK\$	2011 HK\$
ASSETS			
Non-current assets			
Property, plant and equipment	7	488,212	1,067,283
Available-for-sale financial assets	3(a), 9	26,135,396	26,367,280
Financial assets at fair value through profit or loss	3(a), 10	149,413,706	109,088,892
Deferred tax assets	6(b)	158,812	24,715
		<u>176,196,126</u>	<u>136,548,170</u>
Current assets			
Financial assets at fair value through profit or loss	3(a)	107,960,148	63,533,764
Amount due from immediate holding company	18(d)	6,471,914	20,750,091
Other receivables	11	33,948,015	9,063,136
Tax recoverable		-	478,580
Margin deposit and cash at prime broker		36,654,128	91,133,456
Cash and cash equivalents	12	36,728,820	30,681,058
		<u>221,763,025</u>	<u>215,640,085</u>
Total assets		<u>397,959,151</u>	<u>352,188,255</u>
EQUITY			
Capital and reserve attributable to the Company's equity shareholders			
Share capital	13	200,000,000	200,000,000
Other reserves	14	(738,012)	(300,861)
Retained earnings		116,241,483	79,094,814
		<u>315,503,471</u>	<u>278,793,953</u>
Non-controlling interests		<u>23,288,655</u>	<u>22,450,917</u>
Total equity		<u>338,792,126</u>	<u>301,244,870</u>
LIABILITIES			
Current liabilities			
Financial liabilities at fair value through profit or loss	3(a)	20,526,200	38,253,525
Current tax liabilities		3,642,706	-
Accrued liabilities and other payables		34,998,119	12,689,860
		<u>59,167,025</u>	<u>50,943,385</u>
Total liabilities		<u>59,167,025</u>	<u>50,943,385</u>
Total equity and liabilities		<u>397,959,151</u>	<u>352,188,255</u>

The consolidated financial statements on pages 5 to 36 were approved by the Board of Directors on 8 March 2013 and were signed on its behalf:


.....
Director


.....
Director

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

BALANCE SHEET
AS AT 31 DECEMBER 2012

	Note	2012 HK\$	2011 HK\$
ASSETS			
Non-current assets			
Property, plant and equipment	7	488,212	1,067,283
Investment in subsidiaries	8	98,588,880	95,221,158
Available-for-sale financial assets	9	26,135,396	26,367,280
Financial assets at fair value through profit or loss	10	149,413,706	109,088,892
Deferred tax assets	6(b)	158,812	24,715
		<u>274,785,006</u>	<u>231,769,328</u>
Current assets			
Amount due from immediate holding company		6,471,914	20,750,091
Amount due from subsidiaries		1,386,764	355,596
Other receivables		26,748,507	3,666,271
Tax recoverable		-	478,580
Cash and cash equivalents	12	36,382,627	30,021,871
		<u>70,989,812</u>	<u>55,272,409</u>
Total assets		<u>345,774,818</u>	<u>287,041,737</u>
EQUITY			
Capital and reserves attributable to the Company's equity shareholders			
Share capital	13	200,000,000	200,000,000
Other reserves	14	10,749,221	7,613,383
Retained earnings		104,530,572	71,117,992
		<u>315,279,793</u>	<u>278,731,375</u>
LIABILITIES			
Current liabilities			
Current tax liabilities		3,642,706	-
Accrued liabilities and other payables		26,852,319	8,310,362
		<u>30,495,025</u>	<u>8,310,362</u>
Total liabilities		<u>30,495,025</u>	<u>8,310,362</u>
Total equity and liabilities		<u>345,774,818</u>	<u>287,041,737</u>

The consolidated financial statements on pages 5 to 36 were approved by the Board of Directors on 8 March 2013 and were signed on its behalf:


.....
Director


.....
Director

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

CONSOLIDATED STATEMENT OF COMPREHENSIVE INCOME
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2012

	Note	2012 HK\$	2011 HK\$
Revenue		91,798,408	48,346,389
Interest income		74,459	2,615,924
Dividend income		3,340,925	709,463
Other income		558,182	608,527
Net gains on financial assets and liabilities at fair value through profit or loss	3(a)	34,674,125	1,261,603
Realised gains on available-for-sale financial assets		-	3,301,396
Operating profit		130,446,099	56,843,302
Operating expenses	16	(83,196,741)	(46,180,954)
Net operating profit		47,249,358	10,662,348
Finance costs		-	(43,556)
Profit before tax		47,249,358	10,618,792
Tax expense	6(a)	(9,216,386)	(3,976,441)
Profit for the year		38,032,972	6,642,351
Profit attributable to:			
Equity holders of the Company		37,146,669	6,406,118
Non-controlling interest		886,303	236,233
		38,032,972	6,642,351
Other comprehensive income:			
Currency translation differences		(253,832)	(653,919)
Change in fair value of available-for-sale financial assets	14	(231,884)	(240,316)
Other comprehensive income for the year, net of tax		(485,716)	(894,235)
Total comprehensive income for the year		37,547,256	5,748,116
Total comprehensive income attributable to:			
Equity holders of the Company		36,709,518	5,636,996
Non-controlling interest		837,738	111,120
Total comprehensive income for the year		37,547,256	5,748,116

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

CONSOLIDATED STATEMENT OF CHANGES IN EQUITY
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2012

	Note	Share capital HK\$	Other reserves HK\$	Retained earnings HK\$	Total HK\$	Non-controlling interest HK\$
Balance at 1 January 2011		200,000,000	468,261	72,688,696	273,156,957	43,120,675
Comprehensive income						
Profit for the year		-	-	6,406,118	6,406,118	236,233
Other comprehensive income						
Currency translation difference	14	-	(528,806)	-	(528,806)	(125,113)
Change in fair value of available-for-sale financial assets	14	-	(240,316)	-	(240,316)	-
Total other comprehensive income		-	(769,122)	6,406,118	5,636,996	111,120
Transactions with owners						
Redemption of shares		-	-	-	-	(20,780,878)
Total transactions with owners		-	-	-	-	(20,780,878)
Balance at 31 December 2011		<u>200,000,000</u>	<u>(300,861)</u>	<u>79,094,814</u>	<u>278,793,953</u>	<u>22,450,917</u>

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

CONSOLIDATED STATEMENT OF CHANGES IN EQUITY (CONTINUED)
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2012

	Note	Share capital HK\$	Other reserves HK\$	Retained earnings HK\$	Total HK\$	Non-controlling interest HK\$
Balance at 1 January 2012		200,000,000	(300,861)	79,094,814	278,793,953	22,450,917
Comprehensive income						
Profit for the year		-	-	37,146,669	37,146,669	886,303
Other comprehensive income						
Currency translation difference	14	-	(205,267)	-	(205,267)	(48,565)
Change in fair value of available-for-sale financial assets	14	-	(231,884)	-	(231,884)	-
Total other comprehensive income		-	(437,151)	37,146,669	36,709,518	837,738
Balance at 31 December 2012		200,000,000	(738,012)	116,241,483	315,503,471	23,288,655

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

CONSOLIDATED STATEMENT OF CASH FLOWS
FOR THE YEAR ENDED 31 DECEMBER 2012

	Note	2012 HK\$	2011 HK\$
Cash flows from operating activities			
Cash generated from/(used in) operating activities	15	24,383,489	(16,054,324)
Interest paid		-	(43,556)
Tax paid		(5,229,196)	(6,834,396)
Net cash generated from/(used in) operating activities		<u>19,154,293</u>	<u>(22,932,276)</u>
Cash flows from investing activities			
Purchase of property, plant and equipment		(212,546)	(660,530)
Interest received		74,459	3,053,360
Purchase of available-for-sale financial assets		-	(15,537,800)
Proceeds from sales of non-current financial assets at fair value through profit or loss		44,402,996	44,475,127
Purchase of non-current financial assets at fair value through profit and loss		(60,490,376)	(123,372,208)
Net cash used in investing activities		<u>(16,225,467)</u>	<u>(92,042,051)</u>
Cash flows from financing activities			
Dividend received		3,118,936	813,585
Payment for redemption of shares		-	(20,780,878)
Net cash generated from/(used in) financing activities		<u>3,118,936</u>	<u>(19,967,293)</u>
Net increase/(decrease) in cash and cash equivalents		<u>6,047,762</u>	<u>(134,941,620)</u>
Cash and cash equivalents at 1 January		<u>30,681,058</u>	<u>165,622,678</u>
Cash and cash equivalents at 31 December		<u>36,728,820</u>	<u>30,681,058</u>
Analysis of the balances of cash and cash equivalents			
Cash at banks		36,723,187	30,678,719
Cash in hand		5,633	2,339
		<u>36,728,820</u>	<u>30,681,058</u>

The accompanying notes form an integral part of these consolidated financial statements.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

1 General information

CSOP Asset Management Limited (the "Company") provides asset management services. The Company is licensed by the Hong Kong Securities and Futures Commission to carry out Type 4 (advising on securities) and Type 9 (asset management) regulated activities.

The Company is a limited liability company incorporated in Hong Kong. The address of its registered office is Suite 2802, Two Exchange Square, 8 Connaught Place, Central, Hong Kong.

China Southern Fund Management Co. Ltd., a company incorporated in the People's Republic of China, is the immediate and ultimate holding company of the Company.

These consolidated financial statements of the Company and its subsidiaries (together, the "Group") are presented in HK dollars ("HK\$"), unless otherwise stated.

2 Summary of significant accounting policies

The principal accounting policies applied in the preparation of these consolidated financial statements are set out below. These policies have been consistently applied to all the years presented, unless otherwise stated.

2.1 Basis of preparation

The consolidated financial statements of the Group have been prepared in accordance with Hong Kong Financial Reporting Standards ("HKFRS"). The consolidated financial statements have been prepared under the historical cost convention, as modified by the available-for-sale financial assets, and financial assets and liabilities (including derivative instruments) at fair value through profit or loss.

The preparation of consolidated financial statements in conformity with HKFRS requires the use of certain critical accounting estimates. It also requires management to exercise its judgement in the process of applying the Group's accounting policies. The areas involving a higher degree of judgement or complexity, or areas where assumptions and estimates are significant to the consolidated financial statements are disclosed in Note 4.

New standards and interpretations not yet adopted

A number of new standards and amendments to standards and interpretations are effective for annual periods beginning after 1 January 2013, and have not been applied in preparing these consolidated financial statements. None of these is expected to have a significant effect on the consolidated financial statements of the Group, except the following set out below:

Amendment to HKAS 1, "Financial statement presentation" regarding other comprehensive income. The main change resulting from these amendments is a requirement for entities to group items presented in "other comprehensive income" (OCI) on the basis of whether they are potentially reclassifiable to profit or loss subsequently (reclassification adjustments). The amendments do not address which items are presented in OCI.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

2 Summary of significant accounting policies (Continued)

2.1 Basis of preparation (Continued)

New standards and interpretations not yet adopted (Continued)

HKAS 19, "Employee benefits", requires the Group to immediately recognise all past service costs; and to replace interest cost and expected return on plan assets with a net interest amount that is calculated by applying the discount rate to the net defined benefit liability (asset). The Group is yet to assess HKAS 19's full impact and intends to adopt HKAS 19 no later than the accounting period beginning on or after 1 January 2013.

HKFRS 9, "Financial instruments", addresses the classification, measurement and recognition of financial assets and financial liabilities. HKFRS 9 was issued in November 2009 and October 2010. It replaces the parts of HKAS 39 that relate to the classification and measurement of financial instruments. HKFRS 9 requires financial assets to be classified into two measurement categories: those measured as at fair value and those measured at amortised cost. The determination is made at initial recognition. The classification depends on the entity's business model for managing its financial instruments and the contractual cash flow characteristics of the instrument. For financial liabilities, the standard retains most of the HKAS 39 requirements. The main change is that, in cases where the fair value option is taken for financial liabilities, the part of a fair value change due to an entity's own credit risk is recorded in other comprehensive income rather than the income statement, unless this creates an accounting mismatch. The Group is yet to assess HKFRS 9's full impact and intends to adopt HKFRS 9 no later than the accounting period beginning on or after 1 January 2015.

HKFRS 10, "Consolidated financial statements", builds on existing principles by identifying the concept of control as the determining factor in whether an entity should be included within the consolidated financial statements of the parent company. The standard provides additional guidance to assist in the determination of control where this is difficult to assess. The Group is yet to assess HKFRS 10's full impact and intends to adopt HKFRS 10 no later than the accounting period beginning on or after 1 January 2013.

HKFRS 12, "Disclosures of interests in other entities", includes the disclosure requirements for all forms of interests in other entities, including joint arrangements, associates, special purpose vehicles and other off balance sheet vehicles. The Group is yet to assess HKFRS 12's full impact and intends to adopt HKFRS 12 no later than the accounting period beginning on or after 1 January 2013.

HKFRS 13, "Fair value measurement", aims to improve consistency and reduce complexity by providing a precise definition of fair value and a single source of fair value measurement and disclosure requirements for use across HKFRS. The requirements, which are largely aligned between HKFRS and accounting principles generally accepted in the United States of America ("US GAAP"), do not extend the use of fair value accounting but provide guidance on how it should be applied where its use is already required or permitted by other standards within HKFRS or US GAAP.

There are no other HKFRS or HK(IFRIC) interpretations that are not yet effective that would be expected to have a material impact on the Group.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

2 Summary of significant accounting policies (Continued)

2.2 Subsidiaries

(a) Consolidation

Subsidiaries are all entities which the Group has the power to govern the financial and operating policies generally accompanying a shareholding of more than one half of the voting rights. The existence and effect of potential voting rights that are currently exercisable or convertible are considered when assessing whether the Group controls another entity. The Group also assesses existence of control where it does not have more than 50% of the voting power but is able to govern the financial and operating policies by virtue of de-facto control. De-facto control may arise from circumstances where it does not have more than 50% of the voting power but is able to govern the financial and operating policies by virtue of de-facto control. Subsidiary is fully consolidated from the date on which control is transferred to the Group. They are de-consolidated from the date that control ceases.

The Group uses the acquisition method of accounting to account for business combinations. The consideration transferred for the acquisition of a subsidiary is the fair values of the assets transferred, the liabilities incurred and the equity interests issued by the Group. The consideration transferred includes the fair value of any asset or liability resulting from a contingent consideration arrangement. Acquisition-related costs are expensed as incurred. Identifiable assets acquired and liabilities and contingent liabilities assumed in a business combination are measured initially at their fair values at the acquisition date. On an acquisition-by-acquisition basis, the Group recognises any non-controlling interest in the acquiree either at fair value or at the non-controlling interest's proportionate share of the acquiree's net assets.

Inter-company transactions, balances, income and expenses on transactions between group companies are eliminated. Profits and losses resulting from inter-company transactions that are recognised in assets are also eliminated. Accounting policies of subsidiaries have been changed where necessary to ensure consistency with the policies adopted by the Group.

(b) Separate financial statements

Investment in subsidiaries at the Company level is accounted for as available-for-sale financial assets and stated at fair value in accordance with HKAS 39 "Financial Instrument: Recognition and Measurement".

2.3 Associates

Associates are entities over which the Group has significant influence but not control, generally accompanying a shareholding of between 20% and 50% of the voting rights. Investments in associates are accounted for using the equity method of accounting. Under the equity method, the investment is initially recognised at cost, and the carrying amount is increased or decreased to recognise the investor's share of the profit or loss of the investee after the date of acquisition. The Group's investment in associates includes goodwill identified on acquisition.

If the ownership interest in an associate is reduced but significant influence is retained, only a proportionate share of the amounts previously recognised in other comprehensive income is reclassified to profit or loss where appropriate.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED

(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS**2 Summary of significant accounting policies (Continued)****2.3 Associates (Continued)**

The Group's share of post-acquisition profit or loss is recognised in the consolidated statement of comprehensive income, and its share of post-acquisition movements in other comprehensive income is recognised in other comprehensive income with a corresponding adjustment to the carrying amount of the investment. When the Group's share of losses in an associate equals or exceeds its interest in the associate, including any other unsecured receivables, the group does not recognise further losses, unless it has incurred legal or constructive obligations or made payments on behalf of the associate.

The Group determines at each reporting date whether there is any objective evidence that the investment in the associate is impaired. If this is the case, the Group calculates the amount of impairment as the difference between the recoverable amount of the associate and its carrying value and recognises the amount adjacent to "share of profit/(loss) of associates" in the consolidated statement of comprehensive income.

Profits and losses resulting from upstream and downstream transactions between the Group and its associate are recognised in the Group's financial statements only to the extent of unrelated investor's interests in the associates. Unrealised losses are eliminated unless the transaction provides evidence of an impairment of the asset transferred. Accounting policies of associates have been changed where necessary to ensure consistency with the policies adopted by the Group.

The Group has invested in certain investment funds that it manages. As an investment manager, the Group may put seed capital in investment funds that it manages in order to facilitate their launch. The purpose of seed capital is to ensure that the investment funds can have a reasonable starting fund size to operate and to build track record. The Group may subsequently vary the holding of these seed capital investments depending on the market conditions and various other factors. The Group has applied the scope exclusion within HKAS 28 "Investments in Associates" for mutual funds, unit trusts and similar entities and such investments are classified as financial assets at fair value through profit or loss.

2.4 Foreign currency translation**(a) Functional and presentation currency**

Items included in the financial statements of each of the Group's entities are measured using the currency of the primary economic environment in which the entity operates (the "functional currency"). The consolidated financial statements are presented in HK dollars, which is the Company's functional and the Group's presentation currency.

(b) Transactions and balances

Foreign currency transactions are translated into the functional currency using the exchange rates prevailing at the dates of the transactions or valuation where items are re-measured. Foreign exchange gains and losses resulting from the settlement of such transactions and from the translation at year-end exchange rates of monetary assets and liabilities denominated in foreign currencies are recognised in the consolidated statement of comprehensive income.

Foreign exchange gains and losses that relate to borrowings and cash and cash equivalents are presented in the consolidated statement of comprehensive income within "finance income or costs". All other foreign exchange gains and losses are presented in the consolidated statement of comprehensive income within "other gains/(losses)".

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

2 Summary of significant accounting policies (Continued)

2.4 Foreign currency translation (Continued)

(b) Transactions and balances (Continued)

Changes in the fair value of monetary securities denominated in foreign currency classified as available-for-sale are analysed between translation differences resulting from changes in the amortised cost of the security and other changes in the carrying amount of the security. Translation differences related to changes in amortised cost are recognised in profit or loss, and other changes in carrying amount are recognised in other comprehensive income.

Translation differences on non-monetary financial assets and liabilities such as equities held at fair value through profit or loss are recognised in profit or loss as part of the fair value gain or loss. Translation differences on non-monetary financial assets such as equities classified as available-for-sale are included in other comprehensive income.

(c) Group companies

The results and financial position of all the group entities (none of which has the currency of a hyper-inflationary economy) that have a functional currency different from the presentation currency are translated into the presentation currency as follows:

- (i) assets and liabilities presented are translated at the closing rate at the year end date;
- (ii) income and expenses are translated at average exchange rates (unless this average is not a reasonable approximation of the cumulative effect of the rates prevailing on the transaction dates, in which case income and expenses are translated at the rate on the dates of the transactions); and
- (iii) all resulting exchange differences are recognised in other comprehensive income.

On consolidation, exchange differences arising from the translation of the net investment in foreign operations are taken to other comprehensive income. When a foreign operation is partially disposed of or sold, exchange differences that were recorded in equity are recognised in the consolidated statement of comprehensive income as part of the gain or loss on sale.

2.5 Property, plant and equipment

Property, plant and equipment is stated at historical cost less accumulated depreciation. Historical cost includes expenditure that is directly attributable to the acquisition of the items.

Subsequent costs are included in the asset's carrying amount or recognised as a separate asset, as appropriate, only when it is probable that future economic benefits associated with the item will flow to the Group and the cost of the item can be measured reliably. The carrying amount of the replaced part is derecognised. All other repairs and maintenance are charged to the consolidated statement of comprehensive income during the financial period in which they are incurred.

Depreciation is calculated using the straight-line method to allocate their cost or revalued amounts to their residual values over their estimated useful lives, as follows:

Leasehold improvements	over lease term
Office equipment	3 - 5 years
Furniture and fixtures	5 years

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

2 Summary of significant accounting policies (Continued)

2.5 Property, plant and equipment (Continued)

The assets' residual values and useful lives are reviewed, and adjusted if appropriate, at the end of each reporting period. An asset's carrying amount is written down immediately to its recoverable amount if the asset's carrying amount is greater than its estimated recoverable amount.

Gains and losses on disposals are determined by comparing the proceeds with the carrying amount and are recognised within "other gains/(losses)" in the consolidated statement of comprehensive income.

2.6 Impairment of non-financial assets

Assets that have an indefinite useful life, for example goodwill, are not subject to amortization and are tested annually for impairment. Assets are reviewed for impairment whenever events or changes in circumstances indicate that the carrying amount may not be recoverable. An impairment loss is recognised for the amount by which the asset's carrying amount exceeds its recoverable amount. The recoverable amount is the higher of an asset's fair value less costs to sell and value in use. For the purposes of assessing impairment, assets are grouped at the lowest levels for which there are separately identifiable cash flows (cash-generating units). Non-financial assets other than goodwill that suffered an impairment are reviewed for possible reversal of the impairment at each year end date.

2.7 Financial assets and liabilities

2.7.1 Classification

The Group classifies its financial assets in the following categories: financial assets at fair value through profit or loss and available-for-sale. The classification depends on the purpose for which the financial assets were acquired. Management determines the classification of its financial assets at initial recognition. The Group classifies its financial liabilities as financial liabilities at fair value through profit or loss.

(a) Financial assets and liabilities at fair value through profit or loss

Financial asset and liabilities at fair value through profit or loss are classified as held for trading if it is acquired or incurred principally for the purpose of selling or repurchasing in the near term or if on initial recognition is part of a portfolio of identifiable financial investments that are managed together and for which there is evidence of a recent actual pattern of short-term profit taking. Derivatives are also categorised as held for trading. The Fund does not classify any derivatives as hedges in a hedging relationship. Financial assets and liabilities in this category are classified as current assets and current liabilities respectively if expected to be settled within 12 months; otherwise, they are classified as non-current.

(b) Available-for-sale financial assets

Available-for-sale financial assets are non-derivatives that are either designated in this category or not classified in any of the other categories. They are included in non-current assets unless the investment matures or management intends to dispose of it within 12 months of the end of the reporting period.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

2 Summary of significant accounting policies (Continued)

2.7 Financial assets and liabilities (Continued)

2.7.2 Recognition and measurement

Regular way purchases and sales of financial assets are recognised on the trade-date – the date on which the Group commits to purchase or sell the asset. Investments are initially recognised at fair value plus transaction costs for all financial assets not carried at fair value through profit or loss. Financial assets carried at fair value through profit or loss are initially recognised at fair value, and transaction costs are expensed in the consolidated statement of comprehensive income. Financial assets are derecognised when the rights to receive cash flows from the investments have expired or have been transferred and the Group has transferred substantially all risks and rewards of ownership. Available-for-sale financial assets and financial assets at fair value through profit or loss are subsequently carried at fair value.

Gains or losses arising from changes in the fair value of the “financial assets/(liabilities) at fair value through profit or loss” category are presented in the consolidated statement of comprehensive income within “other gains/(losses)” in the period in which they arise. Dividend income from financial assets at fair value through profit or loss is recognised in the consolidated statement of comprehensive income as part of other income when the Group’s right to receive payments is established.

Changes in the fair value of monetary and non-monetary securities classified as available-for-sale are recognised in other comprehensive income.

When securities classified as available-for-sale are sold or impaired, the accumulated fair value adjustments recognised in equity are included in the consolidated statement of comprehensive income as “realised gains/(losses) on available-for-sale financial assets”.

2.8 Offsetting financial instruments

Financial assets and liabilities are offset and the net amount reported in the balance sheet when there is a legally enforceable right to offset the recognised amounts and there is an intention to settle on a net basis, or realise the asset and settle the liability simultaneously.

2.9 Impairment of financial assets

(a) Assets carried at amortised cost

The Group assesses at the end of each reporting period whether there is objective evidence that a financial asset or group of financial assets is impaired. A financial asset or a group of financial assets is impaired and impairment losses are incurred only if there is objective evidence of impairment as a result of one or more events that occurred after the initial recognition of the asset (a “loss event”) and that loss event (or events) has an impact on the estimated future cash flows of the financial asset or group of financial assets that can be reliably estimated.

The amount of the loss is measured as the difference between the asset’s carrying amount and the present value of estimated future cash flows (excluding future credit losses that have not been incurred) discounted at the financial asset’s original effective interest rate. The asset’s carrying amount of the asset is reduced and the amount of the loss is recognised in the consolidated statement of comprehensive income.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

2 Summary of significant accounting policies (Continued)

2.9 Impairment of financial assets (Continued)

(a) Assets carried at amortised cost (Continued)

If, in a subsequent period, the amount of the impairment loss decreases and the decrease can be related objectively to an event occurring after the impairment was recognised (such as an improvement in the debtor's credit rating), the reversal of the previously recognised impairment loss is recognised in the consolidated statement of comprehensive income.

(b) Assets classified as available-for-sale

The Group assesses at the end of each reporting period whether there is objective evidence that a financial asset or a group of financial assets is impaired. In the case of equity investments classified as available-for-sale, a significant or prolonged decline in the fair value of the security below its cost is also evidence that the assets are impaired. If any such evidence exists for available-for-sale financial assets, the cumulative loss - measured as the difference between the acquisition cost and the current fair value, less any impairment loss on that financial asset previously recognised in profit or loss - is removed from equity and recognised in the consolidated statement of comprehensive income. Impairment losses recognised in the consolidated statement of comprehensive income on equity instruments are not reversed through the consolidated statement of comprehensive income.

2.10 Receivables

Receivables are amounts due from brokers, deposits and prepayments. If their settlement is expected in one year or less, they are classified as current assets. If not, they are presented as non-current assets.

Receivables are recognised initially at fair value and subsequently measured at amortised cost using the effective interest method, less provision for impairment. A provision for impairment of receivable is established when there is objective evidence that the Company will not be able to collect all amounts due according to the original terms of the receivables.

2.11 Cash and cash equivalents

Cash and cash equivalents includes cash in hand, deposits held at call with banks, other short-term highly liquid investments with original maturities of three months or less, and bank overdrafts. Bank overdrafts, if any, are shown in current liabilities in the statement of financial position.

2.12 Share capital

Ordinary shares are classified as equity.

Incremental costs directly attributable to the issue of new shares or options are shown in equity as a deduction, net of tax, from the proceeds.

2.13 Payables

Payables are recognised initially at fair value and subsequently measured at amortised cost using the effective interest method.

Payables are classified as current liabilities if payment is due within one year or less. If not, they are presented as non-current liabilities.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

2 Summary of significant accounting policies (Continued)

2.14 Current and deferred tax

The tax expense for the period comprises current and deferred tax. Tax is recognised in the consolidated statement of comprehensive income, except to the extent that it relates to items recognised in other comprehensive income or directly in equity. In this case the tax is also recognised in other comprehensive income or directly in equity, respectively.

The current tax charge is calculated on the basis of the tax laws enacted or substantively enacted at the balance sheet date in the countries where the Company's subsidiary operate and generate taxable income. Management periodically evaluates positions taken in tax returns with respect to situations in which applicable tax regulation is subject to interpretation and establishes provisions where appropriate on the basis of amounts expected to be paid to the tax authorities.

Deferred tax is recognised, using the liability method, on temporary differences arising between the tax bases of assets and liabilities and their carrying amounts in the consolidated financial statements. However, the deferred tax is not accounted for if it arises from initial recognition of an asset or liability in a transaction other than a business combination that at the time of the transaction affects neither accounting nor taxable profit or loss. Deferred tax is determined using tax rates (and laws) that have been enacted or substantially enacted by the balance sheet date and are expected to apply when the related deferred tax asset is realised or the deferred tax liability is settled.

Deferred tax assets are recognised only to the extent that it is probable that future taxable profit or taxable temporary differences will be available against which the deductible temporary differences can be utilised. Deferred tax liabilities are recognised in full in the consolidated statement of comprehensive income.

Deferred tax is provided on temporary differences arising on investments in subsidiaries, except where the timing of the reversal of the temporary difference is controlled by the Group and it is probable that the temporary difference will not reverse in the foreseeable future.

Deferred tax assets and liabilities are offset when there is a legally enforceable right to offset current tax assets against current tax liabilities and when the deferred taxes assets and liabilities relate to taxes levied by the same taxation authority on either the taxable entity or different taxable entities where there is an intention to settle the balances on a net basis.

2.15 Revenue recognition

Revenue comprises the fair value of the consideration received or receivable for provision of asset management services.

The Group recognises revenue when the amount of revenue can be reliably measured and it is probable that future economic benefits will flow to the entity.

Interest income is recognised using the effective interest method. When a loan and receivable is impaired, the Group reduces the carrying amount to its recoverable amount, being the estimated future cash flow discounted at the original effective interest rate of the instrument, and continues unwinding the discount as interest income. Interest income on impaired loan and receivables are recognised using the original effective interest rate.

Dividend income is recognised when the right to receive payment is established.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

2 Summary of significant accounting policies (Continued)

2.16 Income and expenses

Interest income is recognised on a time proportionate basis taking into account the principal outstanding and the effective interest rate applicable.

Expenses are recognised on an accrual basis.

2.17 Operating leases (as the lessee)

Leases where substantially all the risks and rewards of ownership of assets remain with the lessor are accounted for as operating leases. Payments made under operating leases net of any incentives received from the lessor are charged to the consolidated statement of comprehensive income on a straight-line basis over the lease periods.

2.18 Employment benefits

(i) Bonus plan

The expected cost of bonus payments is recognised as a liability when the Group has a present legal or constructive obligation as a result of services rendered by employees and a reliable estimate of the obligations can be made.

Liabilities for bonus are expected to be settled within 12 months and measured at the amounts expected to be paid when they are settled.

(ii) Pension obligations

The Company participates in a mandatory provident fund scheme, the assets of which are held in a separate trustee-administrated fund. The pension plans are funded by payments from employees and by the Company.

The Company's contributions to the mandatory provident fund scheme are expensed as incurred. This plan is funded by payments from both employees and the Group. The Company has no further payment obligations once the contributions have been paid.

(iii) Employee leave entitlements

Employee entitlements to annual leave are recognised when they accrue to employees. A provision is made for the estimated liability for annual leave as a result of services rendered by employees up to the balance sheet date.

Employee entitlements to sick leave and maternity leave are not recognised until the time of leave.

2.19 Comparatives

Certain comparative year balances have been reclassified to conform with the current year's presentation.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS****3 Financial risk management**

The Group's activities expose it to a variety of financial risks: market risk (including foreign exchange risk, fair value and cash flow interest risk, and price risk), credit risk and liquidity risk. The Group's overall risk management programme focuses on the unpredictability of financial markets and seeks to minimise potential adverse effects on the Group's financial performance. The Group may use derivative financial instruments to hedge certain risk exposures.

(a) Market price risk

Market price risk is the risk that the value of a financial instrument will fluctuate as a result of changes in market prices, whether those changes are caused by factors specific to the individual instrument or factors affecting all instruments in the market.

At 31 December 2012, the Group's market risk was affected by three main components: changes in actual market prices, interest rate and foreign currency movements. Interest rate and foreign currency movements are covered in notes 3(b) and 3(e) below respectively. The Group's market price risk is managed by seeking to moderate risk through selection of securities within specified limits.

The table below summarises the Group's net market price risk exposure.

Analysis of financial assets and liabilities by products:

	2012 HK\$	2011 HK\$
Financial assets		
- Listed equities - Hong Kong and China	107,960,148	63,533,764
- Unlisted investment funds	149,413,706	109,088,892
Total financial assets at fair value through profit or loss	<u>257,373,854</u>	<u>172,622,656</u>
Financial liabilities		
- Listed equities	20,402,200	38,253,525
- Futures (Note)	124,000	-
Total financial liabilities at fair value through profit or loss	<u>20,526,200</u>	<u>38,253,525</u>
Net gains on financial assets and liabilities at fair value through profit or loss		
- Realised gains	2,901,086	22,384,658
- Change in unrealised gains/losses	31,773,039	(21,123,055)
Total net gains	<u>34,674,125</u>	<u>1,261,603</u>

Note:

As at 31 December 2012, the notional value of exchange traded futures in the Hang Seng H-share Index is amounted to US\$2,511,735 (equivalent to HK\$19,466,700).

Refer to Note 9 for the details of available-for-sale financial assets of HK\$26,135,396 (2011: HK\$26,367,280).

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

3 Financial risk management (Continued)

(a) Market price risk (Continued)

The table below summarises the impact of increases/decreases of the benchmark index to which the Group is comparing with. The analysis is based on the assumption that the index had increased/decreased by the respective percentage and the Group's investments moved according to the historical correlation with the index. This analysis is dependent on historical data and therefore relies on the appropriateness of the data set being used.

	2012	
	Change in market index %	Impact on net assets HK\$
Hang Seng China Enterprises Index	+/- 12%	+/- 3,278,061
	2011	
	Change in market index %	Impact on net assets HK\$
Hang Seng China Enterprises Index	+/- 20%	+/- 5,088,972

Changes in benchmark index % are revised annually depending on management's current view of market volatility and other relevant factors.

Actual movements of the reasonable possible shift may be greater or less than anticipated due to a number of factors, including unusually large market shocks resulting from changes in the performance of economics and markets subsequent to the period end in which the Group invests. As a result, the reasonable possible shift used for the purpose of market price risk sensitivity analysis may not be a definitive indicator of future variations in the risk variables.

The Group does not manage with reference to any market indices. The Group is also not directly correlated with any market indices. The market index used in the above table should be used solely for guidance purpose.

There were exposures to individual investments representing over 5% of the Group's net asset value at reporting date. The table below summarises those investments.

Name of the investments	2012		2011	
	HK\$	% of net asset value of the Group	HK\$	% of net asset value of the Group
EJF Greater China Fund, Ltd.	26,135,396	7.7	26,367,280	8.8
CSOP Shen Zhou Fund	37,849,171	11.2	-	N/A
China Southern Dragon Dynamic Fund - China New Balance Opportunity Fund ("CNBO")	48,538,951	14.3	29,767,766	9.9
China Southern Dragon Dynamic Fund - RMB High Yield Bond Fund ("CNBB")	63,025,584	18.6	79,321,126	26.3

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

3 Financial risk management (Continued)

(b) Interest rate risk

Interest rate risk is the risk that the value of a financial instrument will fluctuate due to changes in market interest rates.

The Group is exposed to risks associated with the effects of fluctuations in the prevailing levels of market interest rates on its financial position and cash flows.

At 31 December 2012, the Group's net interest rate risk exposure was HK\$174,257,703 (2011: HK\$137,132,480). If interest rates had been 25 basis points higher or lower with all other variables held constant, net assets attributable to owner would have been impacted by HK\$1,055,771 (2011: HK\$342,831) higher or lower at 31 December 2012.

(c) Credit risk

Credit risk is the risk that an issuer or counterparty to a financial instrument will cause the Group financial loss by failing to discharge its obligations. The Group seeks to minimise this risk of loss by monitoring the selection of counterparties and by minimizing the reliance placed on individual counterparties.

The Group maintains a list of approved brokers selected to manage the risk that a broker may fail and lead to a loss on trade. All transactions in listed investments are settled on a delivery versus payment basis using approved brokers. The risk of default is considered minimal, as delivery of securities sold is only made when the Group's custodian bank has received payment. For a purchase, payment is made once the securities have been received by the Group's custodian bank. The trade will fail if either party fails to meet their obligation.

Bank balances are placed with reputable financial institutions.

	2012 HK\$	2011 HK\$
<u>Cash and cash equivalents</u>		
Industrial and Commercial Bank of China (Asia)	36,723,187	30,678,719
<u>Margin deposit and cash at prime broker</u>		
Goldman Sachs International	36,654,128	91,133,456
<u>Financial assets at fair value through profit or loss</u>		
BOCI-Prudential Trustee Limited	79,206,038	-
Citibank International plc (Luxembourg Branch)	111,564,536	109,088,892
Goldman Sachs International	14,026,478	40,124,142
Montague Place Custody Services	52,576,802	23,409,622
	<u>257,373,854</u>	<u>172,622,656</u>
<u>Available-for-sale financial assets</u>		
Citigroup Global Markets, Inc.	26,135,396	26,367,280

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

3 Financial risk management (Continued)

(c) Credit risk (Continued)

The following table summarises the assets placed with counterparties as at 31 December 2012 and 2011.

	2012 HK\$	2011 HK\$
BOCI-Prudential Trustee Limited	79,206,038	-
Citibank International plc (Luxembourg Branch)	111,564,536	109,088,892
Citigroup Global Markets, Inc.	26,135,396	26,367,280
Goldman Sachs International	50,680,606	131,257,598
Industrial and Commercial Bank of China (Asia)	36,723,187	30,678,719
Montague Place Custody Services	52,576,802	23,409,622
	<u>2012</u>	<u>2011</u>
	Note (i)	Note (i)
BOCI-Prudential Trustee Limited	Unrated	Unrated
Citibank International plc (Luxembourg Branch)	A-	A-
Citigroup Global Markets, Inc.	A	A
Goldman Sachs International	A-	A-1
Industrial and Commercial Bank of China (Asia)	A1	A-2
Montague Place Custody Services	A	A-

Note (i): Standard & Poor's long-term issuer credit rating

The Group maintains a margin account at the Prime Brokers which represents charged amounts held as collateral against short positions and derivative financial instruments to which the Prime Broker is the counterparty.

The levels of collateral held and margin rates charged vary depending on the financial instrument and the relevant market. All transactions pursuant to the terms of the ISDA Master Agreement are designated as mutual dealings and the parties are entitled to set off credits and debits notwithstanding that the transactions concerned may be governed by different documentation.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

3 Financial risk management (Continued)

(d) Liquidity risk

The Group is exposed to liquidity risk when it encounters difficulty in meeting obligations associated with financial liabilities. It manages liquidity risk by maintaining sufficient cash and cash equivalents.

The table below analyses the Group's and the Company's financial liabilities. The amounts disclosed in the table are the contractual undiscounted cash flows. Balances due within 12 months equal their carrying balances, as the impact of discounting is not significant.

	Less than 1 month HK\$	1-6 months HK\$	Over 6 months HK\$	Total HK\$
Group				
At 31 December 2012				
Accrued liabilities and other payables	11,742,493	23,255,626	-	34,998,119
Total liabilities	11,742,493	23,255,626	-	34,998,119
At 31 December 2011				
Accrued liabilities and other payables	4,533,851	7,607,265	548,744	12,689,860
Total liabilities	4,533,851	7,607,265	548,744	12,689,860
Company				
At 31 December 2012				
Accrued liabilities and other payables	3,596,693	23,255,626	-	26,852,319
Total liabilities	3,596,693	23,255,626	-	26,852,319
At 31 December 2011				
Accrued liabilities and other payables	154,353	7,607,265	548,744	8,310,362
Total liabilities	154,353	7,607,265	548,744	8,310,362

As at 31 December 2012, the Group held cash and cash equivalents of HK\$36,728,820 (2011: HK\$30,681,058), margin deposit and cash at prime broker of HK\$36,654,128 (2011: HK\$91,133,456), amount due from immediate holding company of HK\$6,471,914 (2011: HK\$20,750,091), other receivables of HK\$33,948,015 (2011: HK\$9,063,136) and financial assets at fair value through profit or loss of HK\$107,960,148 (2011: HK\$63,533,764) that are expected to readily generate cash inflows for managing liquidity risk within three months.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

3 Financial risk management (Continued)

(e) Foreign exchange risk

The functional currency of the Group is HK dollar. The Group is therefore exposed to foreign exchange risk, as the value of the assets denominated in other currencies will fluctuate due to changes in exchange rates.

The Group's transactions, assets and liabilities are mainly denominated in United States dollars ("US dollars"), HK dollars, Renminbi ("RMB") and Euro ("EUR"). Assets and liabilities denominated in Hong Kong dollar is not considered as subject to foreign exchange risk as it is currently pegged to the US dollar within a narrow range.

At 31 December 2012, the Group's net exposure to RMB was HK\$79,089,647 (2011: HK\$36,961,773). Considering the possible reasonable shift in 20 basis points higher or lower with all other variables held constant, net assets attributable to owner would have been impacted by HK\$158,179 (2011: HK\$73,924) higher or lower at 31 December 2012.

At 31 December 2012, the Group's net exposure to EUR was HK\$17,116,388 (2011: HK\$39,798). Considering the possible reasonable shift in 20 basis points higher or lower with all other variables held constant, net assets attributable to owner would have been impacted by HK\$34,233 (2011: HK\$80) higher or lower at 31 December 2012.

(f) Capital management

The Group's objectives when managing capital are to safeguard the Group's ability to continue as a going concern in order to provide returns for shareholders and benefits for other stakeholders and to maintain an optimal capital structure to reduce the cost of capital.

In order to maintain or adjust the capital structure, the Group may adjust the amount of dividends paid to shareholders, return capital to shareholders, issue new shares or sell assets to reduce debt.

(g) Fair value estimation

HKFRS requires the Group to classify fair value measurements using a fair value hierarchy that reflects the significance of the inputs used in making the measurements. The fair value hierarchy has the following levels:

- Quoted prices (unadjusted) in active markets for identical assets or liabilities (level 1).
- Inputs other than quoted prices included within level 1 that are observable for the asset or liability, either directly (that is, as prices) or indirectly (that is, derived from prices) (level 2).
- Inputs for the asset or liability that are not based on observable market data (that is, unobservable inputs) (level 3).

The level in the fair value hierarchy within which the fair value measurement is categorised in its entirety is determined on the basis of the lowest level input that is significant to the fair value measurement in its entirety. For this purpose, the significance of an input is assessed against the fair value measurement in its entirety. If a fair value measurement uses observable inputs that require significant adjustment based on unobservable inputs, that measurement is a level 3 measurement. Assessing the significance of a particular input to the fair value measurement in its entirety requires judgment, considering factors specific to the asset or liability.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

3 Financial risk management (Continued)

(g) Fair value estimation (Continued)

The determination of what constitutes "observable" requires significant judgment by the Group. The Group considers observable data to be that market data that is readily available, regularly distributed or updated, reliable and verifiable, not proprietary, and provided by independent sources that are actively involved in the relevant market.

The following table analyses within the fair value hierarchy the Group's financial assets and liabilities (by class) measured at fair value at year end date:

	Level 1 HK\$	Level 2 HK\$	Level 3 HK\$	Total HK\$
At 31 December 2012				
Assets				
Financial assets at fair value through profit or loss:				
- listed equities	107,960,148	-	-	107,960,148
- unlisted investment funds	-	149,413,706	-	149,413,706
Available-for-sale financial assets:				
- unlisted investment funds	-	26,135,396	-	26,135,396
Liabilities				
Financial liabilities at fair value through profit or loss:				
- listed equities	(20,402,200)	-	-	(20,402,200)
- futures	(124,000)	-	-	(124,000)
Net financial assets	87,433,948	175,549,102	-	262,983,050
At 31 December 2011				
Assets				
Financial assets at fair value through profit or loss:				
- listed equities	63,533,764	-	-	63,533,764
- unlisted investment funds	-	109,088,892	-	109,088,892
Available-for-sale financial assets:				
- unlisted investment funds	-	26,367,280	-	26,367,280
Liabilities				
Financial liabilities at fair value through profit or loss:				
- listed equities	(38,253,525)	-	-	(38,253,525)
Net financial assets	25,280,239	135,456,172	-	160,736,411

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

3 Financial risk management (Continued)

(g) Fair value estimation (Continued)

Investments which values are based on quoted market prices in active markets, and therefore classified within level 1, include active listed equities and exchange traded derivatives. The Group does not adjust the quoted price for these instruments.

For the year ended 31 December 2012, there were no significant transfers of financial assets between the levels of fair value hierarchy classifications.

4 Critical accounting estimates and judgements

The Directors make estimates and assumptions concerning the future. The resulting accounting estimates may not equal the actual results. The estimates and assumptions that have a significant risk of causing a material adjustment to the carrying amounts of assets and liabilities are outlined below:

Investments in other investment funds

The Company's investments in investment funds are stated with reference to the net asset value provided by the respective administrators of the investment funds as determined by the directors. If the net asset value of the investment funds is not available or the directors consider that such net asset value is not reflective of fair value, the directors may exercise their judgement and discretion to determine the fair value of the investment funds. The directors consider that the above valuation approach is the best estimate of fair value of the investment funds.

5 Financial instruments by category - Group and Company

Apart from financial assets at fair value through profit or loss and available-for-sale financial assets as disclosed in the Group's consolidated balance sheet and Company's balance sheet which are classified as the same, all other financial assets as disclosed in the Group's consolidated balance sheet and Company's balance sheet, including amount due from immediate holding company, other receivables, margin deposit and cash at prime broker and cash and cash equivalents, are categorised as "loans and receivables".

Apart from financial liabilities at fair value through profit or loss as disclosed in the consolidated balance sheet which are classified as the same, all other financial liabilities as disclosed in the Group's consolidated balance sheet and Company's balance sheet, including accrued liabilities and other payables, are categorised as "other financial liabilities".

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)**NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS****6 Current and deferred taxation****(a) Tax expense**

Hong Kong profits tax has been provided at the rate of 16.5% (2011: 16.5%) on the estimated assessable profit for the year.

	2012 HK\$	2011 HK\$
Hong Kong profits tax	6,867,156	4,370,742
Under/(over) provision in prior years	2,483,327	(369,586)
	<u>9,350,483</u>	<u>4,001,156</u>
Current tax	9,350,483	4,001,156
Deferred tax relating to the origination and reversal of temporary differences (Note 6(b))	(134,097)	(24,715)
	<u>9,216,386</u>	<u>3,976,441</u>

The tax on the Group's and Company's profit before tax differs from the theoretical amount that would arise using the tax rate of the home country of the Group and Company as follows:

	2012 HK\$	2011 HK\$
Profit before tax	47,249,358	10,618,792
	<u>47,249,358</u>	<u>10,618,792</u>
Tax calculated at local rate of 16.5% (2011: 16.5%)	7,796,144	1,752,101
Under/(over) provision of tax in prior years	2,483,327	(369,586)
Income not subject to tax	(2,376,635)	(255,790)
Deemed profit from investment in a fund	-	2,630,771
Expenses not deductible for tax purposes	1,561,997	218,945
Others	(248,447)	-
	<u>9,216,386</u>	<u>3,976,441</u>
Taxation charge	9,216,386	3,976,441

(b) Deferred taxation

	2012 HK\$	2011 HK\$
Deferred tax assets	158,812	24,715
	<u>158,812</u>	<u>24,715</u>

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

6 Current and deferred taxation (Continued)

(b) Deferred taxation (Continued)

The movement of the Company's deferred tax assets during the year is as follows:

	Accelerated tax depreciation HK\$
At 1 January 2011	-
Credited to the consolidated statement of comprehensive income	24,715
At 31 December 2011 and 1 January 2012	24,715
Credited to the consolidated statement of comprehensive income	134,097
At 31 December 2012	<u>158,812</u>

7 Property, plant and equipment - Group and Company

	Group and Company			
	Furniture and fixtures HK\$	Office equipment HK\$	Leasehold improve- ments HK\$	Total HK\$
Year ended 31 December 2012				
Opening net book amount	108,084	463,426	495,773	1,067,283
Additions	4,380	199,631	8,535	212,546
Depreciation	(35,294)	(252,015)	(504,308)	(791,617)
Closing net book amount	<u>77,170</u>	<u>411,042</u>	<u>-</u>	<u>488,212</u>
At 31 December 2012				
Cost	188,103	1,306,910	1,607,942	3,102,955
Accumulated depreciation	(110,933)	(895,868)	(1,607,942)	(2,614,743)
Net book amount	<u>77,170</u>	<u>411,042</u>	<u>-</u>	<u>488,212</u>
Year ended 31 December 2011				
Opening net book amount	62,493	531,779	481,771	1,076,043
Additions	71,460	205,650	383,420	660,530
Depreciation	(25,869)	(274,003)	(369,418)	(669,290)
Closing net book amount	<u>108,084</u>	<u>463,426</u>	<u>495,773</u>	<u>1,067,283</u>
At 31 December 2011				
Cost	183,723	1,107,279	1,599,407	2,890,409
Accumulated depreciation	(75,639)	(643,853)	(1,103,634)	(1,823,126)
Net book amount	<u>108,084</u>	<u>463,426</u>	<u>495,773</u>	<u>1,067,283</u>

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

8 Investment in subsidiaries - Company

	2012 HK\$	2011 HK\$
Unlisted investment in subsidiaries, at fair value	<u>98,588,880</u>	<u>95,221,158</u>

The following is a list of subsidiaries at 31 December 2012:

Name	Place of incorporation	Principal activities and place of operation	Particulars of issued shares held	Interest held
CSOP Greater China Absolute Return Fund	Cayman Islands	Invests in the Greater China Region to pursue absolute returns and to achieve medium to long-term capital appreciation	105,666 out of 130,666 redeemable participating shares with par value of US\$0.001 per share	81%
DHF & Co., Ltd.	British Virgin Islands	Dormant	1 issued share with par value of HK\$1	100%

9 Available-for-sale financial assets

On 1 December 2010, the Company invested US\$1,000,000 (equivalent to HK\$7,768,400) in EJJ Greater China Master Fund, Ltd. (the "EJJ Master Fund") for 10,000 shares at US\$100 (equivalent to HK\$775) each. On 4 January 2011, the Company invested an additional of US\$2,000,000 (equivalent to HK\$15,537,800) in the EJJ Master Fund. On 1 August 2011, the Company has disposed of all the investment in the EJJ Master Fund and a realised gain of HK\$3,301,396 is recognised in the consolidated statement of comprehensive income.

On the same date, the Company invested US\$3,417,363 (equivalent to HK\$26,607,596) in EJJ Greater China Fund, Ltd. ("EJJ Fund"). The EJJ Fund will seek to achieve its investment objective by investing all or substantially all of its assets in the EJJ Master Fund, which has the same investment objective as the EJJ Fund. The fair value of the investment amounted to HK\$26,135,396 as at 31 December 2012 (2011: HK\$26,367,280) and for the year ended 31 December 2012, a unrealised loss of HK\$231,884 (2011: HK\$240,316) is recognised in the consolidated statement of comprehension income.

The Company acts as investment advisor of the EJJ Fund by providing investment fund advisory service.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

10 Financial assets at fair value through profit or loss

On 24 May 2010, the Company (the "Subscriber") purchased a convertible bond issued by Huscoke Resources Holding Limited (the "Issuer") for a consideration of HK\$38,500,000. The convertible bond is a senior unsubordinated and secured convertible bond in the aggregate principal amount of HK\$38,500,000 with interest of 8% per annum to be issued by the Issuer in favour of the Subscriber. The maturity date is 3 years (i.e. 24 May 2013) after date of purchase of the convertible bond. The fair value of the convertible bond was HK\$40,267,150 as at 31 December 2010. The convertible bond has been fully disposed of on 7 September 2011 and a realised gain of HK\$4,207,977 is recognised in the consolidated statement of comprehensive income during the year ended 31 December 2011.

On 23 February 2012, the Company invested RMB30,000,000 (equivalent to HK\$36,933,532) in CSOP Shen Zhou Fund for 3,000,000 shares at RMB10 (equivalent to HK\$12.3) each. The fair value of the fund is HK\$37,849,171 as at 31 December 2012 (2011: nil) and an unrealised gain of HK\$915,639 (2011: nil) is recognised in the consolidated statement of comprehensive income.

During the year ended 31 December 2012 and 2011, the Company also invested through a series of subscriptions and redemption over China Southern Dragon Dynamic Fund - China New Balance Opportunity Fund ("CNBO") and China Southern Dragon Dynamic Fund - RMB High Yield Bond Fund ("CNBB") (together, the "China Southern Sub-funds") throughout the year.

As at 31 December 2012, the total amount invested into the China Southern Sub-funds amounted to HK\$99,202,061 (2011: HK\$123,372,208), of which HK\$39,214,008 (2011: HK\$31,164,208) was invested into CNBO while HK\$59,988,053 (2011: HK\$92,208,000) was invested into CNBB. As at 31 December 2012, the fair value of the China Southern Sub-funds is HK\$111,564,535 (2011: HK\$109,088,892) and for the year ended 31 December 2012, a unrealised gain of HK\$26,645,790 (2011: unrealised loss of HK\$14,283,316) and a realised loss of HK\$3,323,995 (2011: nil) is recognised in the consolidated statement of comprehensive income.

11 Other receivables - Group

The carrying amounts of other receivables, which approximate to their fair values, are as follows:

	2012 HK\$	2011 HK\$
Amount due from brokers	6,975,261	5,396,865
Rental deposits	3,234,197	1,440,429
Management fee and performance fee receivable	18,798,440	764,503
Prepayments	738,697	293,278
Other accounts receivable	4,201,420	1,168,061
	<u>33,948,015</u>	<u>9,063,136</u>

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

12 Cash and cash equivalents - Group and Company

	<u>Group</u>		<u>Company</u>	
	2012 HK\$	2011 HK\$	2012 HK\$	2011 HK\$
Cash at banks and in hand	36,728,820	30,681,058	36,382,627	30,021,871
	<u>36,728,820</u>	<u>30,681,058</u>	<u>36,382,627</u>	<u>30,021,871</u>
Maximum exposure to credit risk	36,728,820	30,681,058	36,382,627	30,021,871
	<u>36,728,820</u>	<u>30,681,058</u>	<u>36,382,627</u>	<u>30,021,871</u>

13 Share capital - Company

	2012 HK\$	2011 HK\$
Share capital		
Authorised:		
200,000,000 ordinary shares of HK\$1 each	200,000,000	200,000,000
Issued and fully paid:		
200,000,000 ordinary shares of HK\$1 each	200,000,000	200,000,000

14 Other reserves - Group and Company

Group	HK\$
Balance at 1 January 2011	468,261
Currency translation differences	(528,806)
Change in fair value of available-for-sale financial assets (Note 9)	(240,316)
Balance at 31 December 2011 and 1 January 2012	(300,861)
Currency translation differences	(205,267)
Change in fair value of available-for-sale financial assets (Note 9)	(231,884)
Balance at 31 December 2012	(738,012)
Company	HK\$
Balance at 1 January 2011	7,345,947
Change in fair value of investment in subsidiaries	507,752
Change in fair value of available-for-sale financial assets (Note 9)	(240,316)
Balance at 31 December 2011 and 1 January 2012	7,613,383
Change in fair value of investment in subsidiaries	3,367,722
Change in fair value of available-for-sale financial assets (Note 9)	(231,884)
Balance at 31 December 2012	10,749,221

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

15 Cash generated from operations - Group

Reconciliation of profit before tax to net cash used in operating activities:

	2012 HK\$	2011 HK\$
Profit before tax	47,249,358	10,618,792
Adjustments for:		
- Depreciation (Note 7)	791,617	669,290
- Interest income	(74,459)	(2,615,924)
- Dividend income	(3,340,925)	(709,463)
- Finance costs	-	43,556
- Currency translation difference	(253,832)	(653,919)
- Realised loss on disposal of the non-current financial assets at fair value through profit and loss	3,323,995	-
- Change in fair value of the non-current financial assets at fair value through profit and loss	(27,561,429)	16,050,465
- Realised gains on disposal of available-for-sale financial assets	-	(3,301,396)
- Realised gains on disposal of convertible bonds	-	(5,975,127)
- (Increase)/decrease in other receivables	(24,662,891)	11,468,279
- (Increase)/decrease in current financial assets at fair value through profit or loss	(44,426,384)	81,043,541
- Decrease/(increase) in amount due from immediate holding company	14,278,177	(7,748,388)
- Decrease/(increase) in margin deposit and cash at prime broker	54,479,328	(91,133,456)
- Increase/(decrease) in accrued liabilities and other payables	22,308,259	(8,249,955)
- Decrease in current financial liabilities at fair value through profit or loss	(17,727,325)	(15,560,619)
Cash generated from/(used in) operating activities	<u>24,383,489</u>	<u>(16,054,324)</u>

16 Operating expenses

	2012 HK\$	2011 HK\$
Employee benefit expenses (including directors' emoluments)	42,908,530	25,358,404
Selling expenses & brokerage commission	17,644,805	5,333,581
Operating lease rental	4,478,906	4,122,750
Advertising fees	4,074,878	1,845
Depreciation (Note 7)	791,617	669,290
Auditor's remuneration	390,027	359,239
Other operating expenses	12,907,978	10,315,845
	<u>83,196,741</u>	<u>46,180,954</u>

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

17 Commitments - Group and Company

The Group leases office, staff quarter and director's quarter under non-cancellable operating lease agreements.

The future aggregate minimum lease payments under non-cancellable operating leases are as follows:

	2012 HK\$	2011 HK\$
Not later than one year	4,072,200	4,507,590
Later than one year but not later than five years	9,466,842	-
	<u>13,539,042</u>	<u>4,507,590</u>

18 Related party transactions - Group

Parties are considered to be related to the Company if the Company has the ability, directly or indirectly, to control the party or exercise significant influence over the party in making financial and operation decisions, or vice versa, or where the Company and the party are subject to common control or common significant influence. Related parties may be individuals or other entities.

The table below summarises the transactions with related parties of the Group:

	Note	2012 HK\$	2011 HK\$
<u>At Group level</u>			
Directors' emolument		5,747,521	6,797,600
Related party transactions during the year:			
- Advisory fee income	(a)	39,272,199	44,823,937
- Management fee and performance fee income	(b)	51,800,336	2,708,907
<u>At Group/Company level</u>			
Related party transactions as at year end:			
- Amount due from subsidiaries	(c)	1,386,764	355,596
- Amount due from immediate holding company	(d)	6,471,914	20,750,091

(a) Advisory fee income

The amount represents advisory fee income received from China Southern Fund Management Co. Ltd., the immediate holding company of the Company, for the provision of the advisory service.

(b) Management fee and performance fee income

The Company acts as the fund manager for underlying funds it manages and received the management fee income.

CSOP ASSET MANAGEMENT LIMITED
(Incorporated in Hong Kong with limited liability)

NOTES TO THE CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

18 Related party transactions – Group (Continued)

(c) Amount due from subsidiaries

The amount mainly represents the management fee and performance fee receivable from the subsidiaries.

(d) Amount due from immediate holding company

The amount due from immediate holding company represents the advisory fee income receivable from the immediate holding company, which is unsecured, interest-free and have no fixed repayment terms.

The amounts due from subsidiaries and immediate holding company are unsecured, interest-free and have no fixed repayment terms.

19 Directors' emoluments

The remuneration of Directors for the years ended 31 December 2012 and 2011 is set out below:

	2012 HK\$	2011 HK\$
Group		
Remuneration	4,226,121	4,768,000
Discretionary bonuses	460,000	1,000,000
Other benefits - quarter	1,061,400	1,029,600
	<u>5,747,521</u>	<u>6,797,600</u>
Company		
Remuneration	2,427,500	3,076,000
Other benefits - quarter	581,400	573,600
	<u>3,008,900</u>	<u>3,649,600</u>

20 Approval of consolidated financial statements

The consolidated financial statements were approved by the Board of Directors on 8 March 2013.

第2 その他の関係法人の概況

本項を以下のとおり更新します。

(1) 受託会社兼受益者名簿管理人

HSBCインスティテューショナル・トラスト・サービス(アジア)リミテッド(HSBC Institutional Trust Services (Asia) Limited)

() 資本金の額(2012年12月18日現在)：50,000,000香港ドル(642,000,000円)

() 事業の内容：顧客に対し、受託業務およびファンド一般管理事務業務を提供します。受託会社は、香港法第29章受託会社条例に基づく登録受託会社です。受託会社兼受益者名簿管理人は、イングランドおよびウェールズ法に基づき設立された公開会社であるHSBCホールディングス・ピーエルシーの間接完全子会社です。

(2) アドバイザー

南方基金管理有限公司(China Southern Asset Management Co. Limited)

() 資本金の額(2012年12月18日現在)：150,000,000人民元(2,417,700,000円)

() 事業の内容：資産運用業

(3) 上場代理人

東英亜州有限公司(Oriental Patron Asia Limited)

() 資本金の額(2012年4月25日現在)：12,000,000香港ドル(154,080,000円)

() 事業の内容：投資銀行業および資産運用業

(4) 保管会社

香港上海?豊銀行有限公司 (The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited)

() 資本金の額(2012年12月18日現在)：58,968,707,252.5香港ドル(757,158,201,122円)、10,233,500,000米ドル(1,019,972,945,000円)

() 事業の内容：顧客に対し、商業銀行業務を提供します。保管会社は、イングランドおよびウェールズ法に基づき設立された公開会社であるHSBCホールディングス・ピーエルシーの完全子会社です。

(5) 中国保管会社

HSBCバンク(チャイナ)カンパニー・リミテッド(HSBC Bank (China) Company Limited)

() 資本金の額(2012年12月18日現在)：12,400,000,000人民元(199,863,200,000円)

() 事業の内容：顧客に対し、商業銀行業務を提供します。中国保管会社は、中国で設立された会社であり、香港上海?豊銀行有限公司の完全子会社です。

(6) 指定参加者

ABN AMROクリアリング・ホンコン・リミテッド(ABN AMRO Clearing Hong Kong Limited)、招商証券(香港)有限公司(China Merchants Securities (HK) Co., Limited)、シティグループ・グローバル・マーケッツ・アジア・リミテッド(Citigroup Global Markets Asia Limited)、クレディ・スイス・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド(Credit Suisse Securities (Hong Kong) Limited)、ドイチェ・セキュリティーズ・アジア・リミテッド(Deutsche Securities Asia Limited)、ゴールドマン・サックス(アジア)セキュリティーズ・リミテッド(Goldman Sachs (Asia) Securities Limited)、国泰君安証券(香港)有限公司(Guotai Junan Securities (Hong Kong) Limited)、海通国際証券有限公司(Haitong International Securities Company Limited)、ジェー・ピー・モルガン・ブローキング(ホンコン)リミテッド(J.P. Morgan Broking (Hong Kong) Limited)、メリルリンチ・ファー・イースト・リミテッド(Merrill Lynch Far East Limited)、ノムラ・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド(Nomura Securities (Hong Kong) Limited)、東英亜州証券有限公司(Oriental Patron Securities Limited)、スタンダード・チャータード・バンク(ホンコン)リミテッド(Standard Chartered Bank (Hong Kong) Limited)、香港上海?豊銀行有限公司 (The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited)、UBSセキュリティーズ・ホンコン・リミテッド(UBS Securities Hong Kong Limited)

* 本書の提出日現在

指定参加者	払込資本金	事業の内容
ABN AMROクリアリング・ホンコン・リミテッド(ABN AMRO Clearing Hong Kong Limited)	(2012年1月19日現在) 269,300,000香港ドル (3,457,812,000円)	仲介業
招商証券(香港)有限公司(China Merchants Securities (HK) Co., Limited)	(2012年6月30日現在) 2,000,000,000香港ドル (25,680,000,000円)	同上です。
シティグループ・グローバル・マーケット・アジア・リミテッド(Citigroup Global Markets Asia Limited)	(2012年4月29日) 301,951,240香港ドル (3,877,053,922円)	同上です。
クレディ・スイス・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド(Credit Suisse Securities (Hong Kong) Limited)	(2012年12月2日) 530,902,000香港ドル (6,816,781,680円)	同上です。
ドイチェ・セキュリティーズ・アジア・リミテッド(Deutsche Securities Asia Limited)	(2012年3月2日) 1,264,089,200香港ドル (16,230,905,328円)	同上です。
ゴールドマン・サックス(アジア)セキュリティーズ・リミテッド(Goldman Sachs (Asia) Securities Limited)	(2011年12月24日) 31,094,981米ドル (3,099,236,756円)	同上です。
国泰君安証券(香港)有限公司(Guotai Junan Securities (Hong Kong) Limited)	(2012年7月8日) 2,000,000,000香港ドル (25,680,000,000円)	同上です。
海通国際証券有限公司(Haitong International Securities Company Limited)	(2012年3月6日) 1,500,000,000香港ドル (19,260,000,000円)	同上です。
ジェー・ピー・モルガン・ブローキング(ホンコン)リミテッド(J.P. Morgan Broking (Hong Kong) Limited)	(2012年6月8日) 1,153,365,600香港ドル (14,809,214,304円)	同上です。
メリルリンチ・ファー・イースト・リミテッド(Merrill Lynch Far East Limited)	(2011年12月19日) 17,000,000香港ドル (218,280,000円)	同上です。
ノムラ・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド(Nomura Securities (Hong Kong) Limited)	(2012年6月23日) 2.00香港ドル (26円) 3,200,000,000円	同上です。
東英亜州証券有限公司(Oriental Patron Securities Limited)	(2012年7月6日) 20,000,000香港ドル (256,800,000円)	同上です。
スタンダード・チャータード・バンク(ホンコン)リミテッド(Standard Chartered Bank (Hong Kong) Limited)	(2012年4月30日) 96,856,932香港ドル (1,243,643,007円)	同上です。
香港上海?豊銀行有限公司(The Hongkong and Shanghai Banking Corporation Limited)	(2012年12月18日) 58,968,707,252.5香港ドル (757,158,201,122円) 10,233,500,000米ドル (1,019,972,945,000円)	同上です。
UBSセキュリティーズ・ホンコン・リミテッド(UBS Securities Hong Kong Limited)	(2012年10月31日) 430,000,000香港ドル (5,521,200,000円)	同上です。

(7) マーケットメイカー

人民元カウンター：

ブルーフィンHKリミテッド(Bluefin HK Limited)、招商証券(香港)有限公司(China Merchants Securities (HK) Co., Limited)、中信証券經紀(香港)有限公司(CITIC Securities Brokerage (HK) Limited)、シティグループ・グローバル・マーケット・アジア・リミテッド(Citigroup Global Markets Asia Limited)、クレディ・スイス・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド(Credit Suisse Securities (Hong Kong) Limited)、ドイチェ・セキュリティーズ・アジア・リミテッド(Deutsche Securities Asia Limited)、IMCアジア・パシフィック・リミテッド(IMC Asia Pacific Limited)、ノムラ・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド(Nomura Securities (Hong Kong) Limited)、オプティ

バー・トレーディング・ホンコン・リミテッド(Optiver Trading Hong Kong Limited)、スタンダード・チャータード・バンク(ホンコン)リミテッド(Standard Chartered Bank (Hong Kong) Limited)、UBSセキュリティーズ・ホンコン・リミテッド(UBS Securities Hong Kong Limited)

香港ドルカウンター：

ブルーフィンHKリミテッド(Bluefin HK Limited)、クレディ・スイス・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド(Credit Suisse Securities (Hong Kong) Limited)、ドイチェ・セキュリティーズ・アジア・リミテッド(Deutsche Securities Asia Limited)、IMCアジア・パシフィック・リミテッド(IMC Asia Pacific Limited)、ノムラ・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド(Nomura Securities (Hong Kong) Limited)、オプティバー・トレーディング・ホンコン・リミテッド(Optiver Trading Hong Kong Limited)、スタンダード・チャータード・バンク(ホンコン)リミテッド(Standard Chartered Bank (Hong Kong) Limited)、UBSセキュリティーズ・ホンコン・リミテッド(UBS Securities Hong Kong Limited)

* 本書の提出日現在

マーケットメイカー	払込資本金	事業の内容
ブルーフィンHKリミテッド(Bluefin HK Limited)	(2012年9月26日) 6,170,000香港ドル (79,222,800円)	証券取引
招商証券(香港)有限公司(China Merchants Securities (HK) Co., Limited)	(2012年6月30日) 2,000,000,000香港ドル (25,680,000,000円)	証券取引、先物契約取引、有価証券に係る投資助言、コーポレートファイナンスに関する投資助言および資産運用
中信証券經紀(香港)有限公司(CITIC Securities Brokerage (HK) Limited)	(2012年8月25日) 250,000,000香港ドル (3,210,000,000円)	証券取引および有価証券に係る投資助言
シティグループ・グローバル・マーケット・アジア・リミテッド(Citigroup Global Markets Asia Limited)	(2012年4月29日) 301,951,240香港ドル (3,877,053,922円)	証券取引、有価証券に係る投資助言、コーポレートファイナンスに関する投資助言および自動取引サービスの提供
クレディ・スイス・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド(Credit Suisse Securities (Hong Kong) Limited)	(2012年12月2日) 530,902,000香港ドル (6,816,781,680円)	証券取引および有価証券に係る投資助言
ドイチェ・セキュリティーズ・アジア・リミテッド(Deutsche Securities Asia Limited)	(2012年3月2日) 1,264,089,200香港ドル (16,230,905,328円)	証券取引、先物契約取引、有価証券に係る投資助言、先物契約に関する投資助言、コーポレートファイナンスに関する投資助言および自動取引サービスの提供
IMCアジア・パシフィック・リミテッド(IMC Asia Pacific Limited)	(2012年6月14日) 5,000,000香港ドル (64,200,000円)	証券取引および先物契約取引
ノムラ・セキュリティーズ(ホンコン)リミテッド(Nomura Securities (Hong Kong) Limited)	(2012年6月23日) 2.00香港ドル (26円) 3,200,000,000円	証券取引、先物契約取引および自動取引サービスの提供
オプティバー・トレーディング・ホンコン・リミテッド(Optiver Trading Hong Kong Limited)	(2012年5月16日) 23,500,000香港ドル (301,740,000円)	証券取引および先物契約取引
スタンダード・チャータード・バンク(ホンコン)リミテッド(Standard Chartered Bank (Hong Kong) Limited)	(2012年4月30日) 96,856,932香港ドル (1,243,643,007円)	証券取引、有価証券に係る投資助言、コーポレートファイナンスに関する投資助言および資産運用
UBSセキュリティーズ・ホンコン・リミテッド(UBS Securities Hong Kong Limited)	(2012年10月31日) 430,000,000香港ドル (5,521,200,000円)	証券取引、コーポレートファイナンスに関する投資助言および自動取引サービスの提供

(8) 事務代行会社

香港証券兌換代理服務有限公司(HK Conversion Agency Services Limited)

() 資本金の額：非開示

() 事業の内容：事務代行

(9) 受託者

三菱UFJ信託銀行株式会社 / 日本マスタートラスト信託銀行株式会社

上記「第一部：証券情報 有価証券信託受益証券に関する証券情報 有価証券信託受益証券の発行の仕組み」をご参照下さい。

2 関係業務の概要

(2) アドバイザー

<訂正前>

本香港ETFは新種のクロスボーダー取引であることから、資産運用会社は、香港における本香港ETFの運営について支援を受けるために、中国の親会社である南方基金管理有限公司(以下「CSF」)といます。)が有する関連あるインフラおよび専門知識をしばしば利用することがあります。CSFは、資産運用会社のアドバイザーとして、本香港ETFの運営を支援するために助言および後方業務支援を行います。

CSFは、インデックス構成銘柄に関する重要なコーポレートアクションについて資産運用会社に助言を行います。また、資金管理および国際的な資金移動の金額についても助言します。ただし、CSFは、本香港ETFによる投資について投資裁量権を行使することはなく、本香港ETFの運用については、資産運用会社が自由裁量権を保持します。

さらに、CSFは、本香港ETFの資産の評価を行うとともに、自動化されたシステムによる取引マッチングサービスを提供します。

資産運用会社は、CSFが適正に業務を遂行するよう、CSFによる業務の検査および綿密な監視を行います。

資産運用会社は、適切であると判断した場合には、上記の業務の一部または全部を自ら行う場合があります。

<訂正後>

本香港ETFは新種のクロスボーダー取引であることから、資産運用会社は、香港における本香港ETFの運営について支援を受けるために、中国の親会社である南方基金管理有限公司(以下「CSAM」)といます。)が有する関連あるインフラおよび専門知識をしばしば利用することがあります。

CSAMは、資産運用会社のアドバイザーとして、本香港ETFの運営を支援するために助言および後方業務支援を行います。

CSAMは、インデックス構成銘柄に関する重要なコーポレートアクションについて資産運用会社に助言を行います。また、資金管理および国際的な資金移動の金額についても助言します。ただし、CSAMは、本香港ETFによる投資について投資裁量権を行使することはなく、本香港ETFの運用については、資産運用会社が自由裁量権を保持します。

さらに、CSAMは、本香港ETFの資産の評価を行うとともに、自動化されたシステムによる取引マッチングサービスを提供します。

資産運用会社は、CSAMが適正に業務を遂行するよう、CSAMによる業務の検査および綿密な監視を行います。

資産運用会社は、適切であると判断した場合には、上記の業務の一部または全部を自ら行う場合があります。